

目次

北海道	1 - 3
資料編 ー 当県ならびに二次医療圏別資料	1 - 7
1. 南渡島医療圏	1 - 24
2. 南檜山医療圏	1 - 28
3. 北渡島檜山医療圏	1 - 32
4. 札幌医療圏	1 - 36
5. 後志医療圏	1 - 40
6. 南空知医療圏	1 - 44
7. 中空知医療圏	1 - 48
8. 北空知医療圏	1 - 52
9. 西胆振医療圏	1 - 56
10. 東胆振医療圏	1 - 60
11. 日高医療圏	1 - 64
12. 上川中部医療圏	1 - 68
13. 上川北部医療圏	1 - 72
14. 富良野医療圏	1 - 76
15. 留萌医療圏	1 - 80
16. 宗谷医療圏	1 - 84
17. 北網医療圏	1 - 88
18. 遠紋医療圏	1 - 92
19. 十勝医療圏	1 - 96
20. 釧路医療圏	1 - 100
21. 根室医療圏	1 - 104

1. 北海道

(北海道) 1. 地域ならびに医療介護資源の総括

(参照：資料編の図表)

【地域の概要】

***人口、面積など：** 北海道は、総人口約5,225千人(2020年)、面積78,454km²、人口密度は67人/km²である。

***人口の将来予測：** 北海道の総人口は2030年に4,792千人へと減少し(2020年比-8%)、2045年に4,005千人へと減少する(2030年比-16%)ことが予想される。一方、75歳以上人口は、2020年の856千人が、2030年にかけて1,092千人へと増加し(2020年比+28%)、2045年には1,040千人へと減少する(2030年比-16%)ことが予想される。

***医療費と介護給付費：** 北海道の一人当たり医療費(国保)は409千円(偏差値58)、介護給付費は244千円(偏差値44)であり、医療費は高いが、介護給付費は低い。

【医療の現状】

***医師・看護師の現状：** 総医師数の偏差値が48(病院医師数51、診療所医師数42)と、総医師数はほぼ全国平均レベルであるが、診療所医師数は少ない。総看護師数の偏差値は59と多い。

***一般病床等の現状：** 人口当たりの一般病床の偏差値は63で、一般病床は多い。全身麻酔数の偏差値は59と多い。

***療養病床の現状：** 人口当たりの療養病床の偏差値は58と療養病床数は多い。

***リハビリの現状：** 療法士総数は偏差値55とやや多く、回復期病床数は偏差値49と全国平均レベルである。

***精神病床の現状：** 人口当たりの精神病床の偏差値は55で精神病床数はやや多い。

***診療所の現状：** 人口当たりの診療所数の偏差値は41で診療所数は少ない。

【介護施設や在宅ケアの現状】

***介護施設の現状：** 北海道の総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、97,769人(75歳以上1,000人当たりの偏差値61)と全国平均レベルを上回る。そのうち、介護保険施設の定員が47,127床(偏差値50)、高齢者住宅等が50,642床(偏差値63)である。介護保険施設は全国平均レベルであるが、高齢者住宅等は全国平均レベルを上回る。また、介護職員(介護施設等)の合計は、61,866人(75歳以上1,000人当たりの偏差値51)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルである。

施設別の75歳以上1,000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設49、特別養護老人ホーム49、介護療養型医療施設51、介護医療院51、有料老人ホーム48、軽費ホーム58、グループホーム63、サ高住65である。

***在宅ケアの現状：** 在宅療養支援診療所は偏差値40と少なく、在宅療養支援病院は偏差値48と全国平均レベルである。また、訪問看護ステーションは偏差値46とやや少ない。介護職員(在宅)の合計は、10,402人(75歳以上1,000人当たりの偏差値50)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルである。

2. 推移

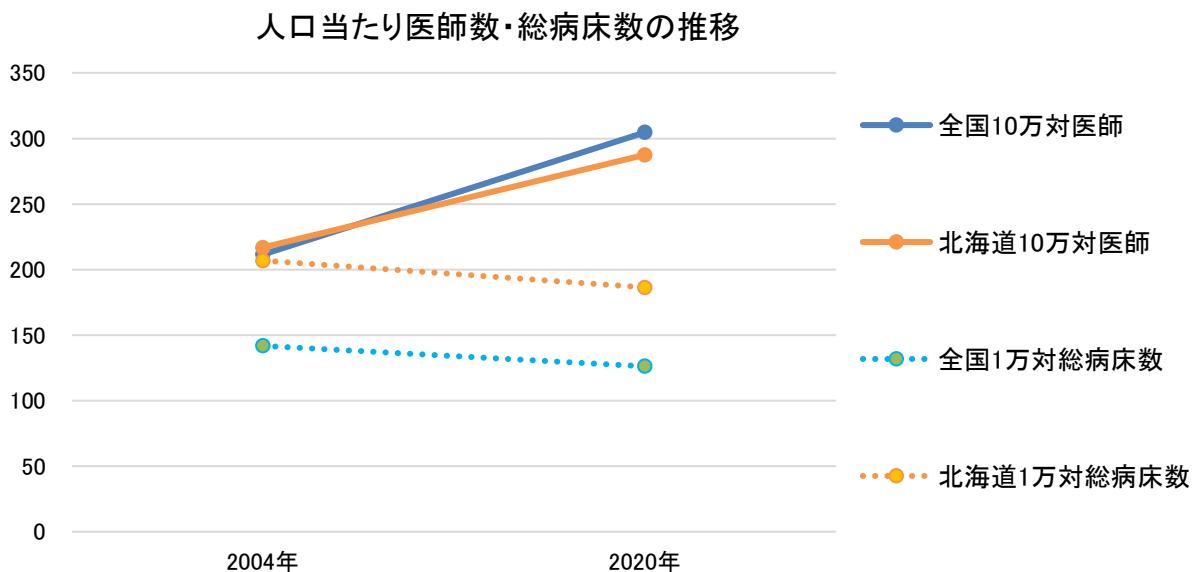
【病院数、診療所数、総病床数、医師数の推移】

2004年の病院数は627(人口10万人当たり11.1病院(全国平均7.1)偏差値60)であったが、2020年に547(人口10万人当たり10.5病院(全国平均6.5)偏差値59)となり、16年間で80病院が減少した。

2004年の診療所数は3,364(人口10万人当たり60診療所(全国平均76)偏差値42)であったが、2020年に3,351(人口10万人当たり64診療所(全国平均81)偏差値41)と、13診療所が減少した。

2004年の総病床数は116,436床(人口1万人当たり207(全国平均142)偏差値62)であったが、2020年に97,388床(人口1万人当たり186(全国平均126)偏差値61)と、19,048床の減少、率にして16%の減少(全国平均12%の減少)が見られた。

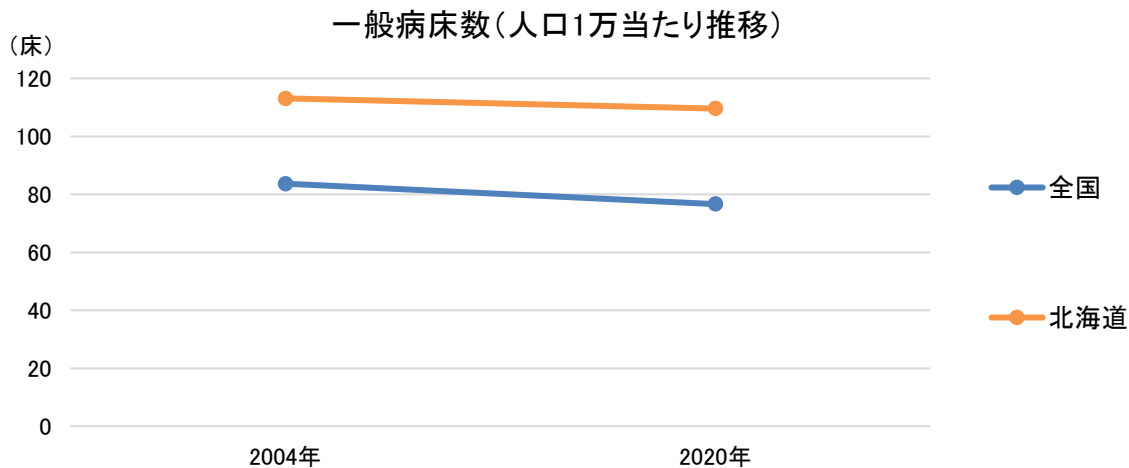
2004年には病院と診療所合わせての総医師数は12,201人(人口10万人当たり217人(全国平均212人)偏差値51)であったが、2020年に15,020人(人口10万人当たり287人(全国平均305人)偏差値48)と、2,819人の増加、率にして23%の増加(全国平均42%の増加)が見られた。



1.北海道(2022年版)

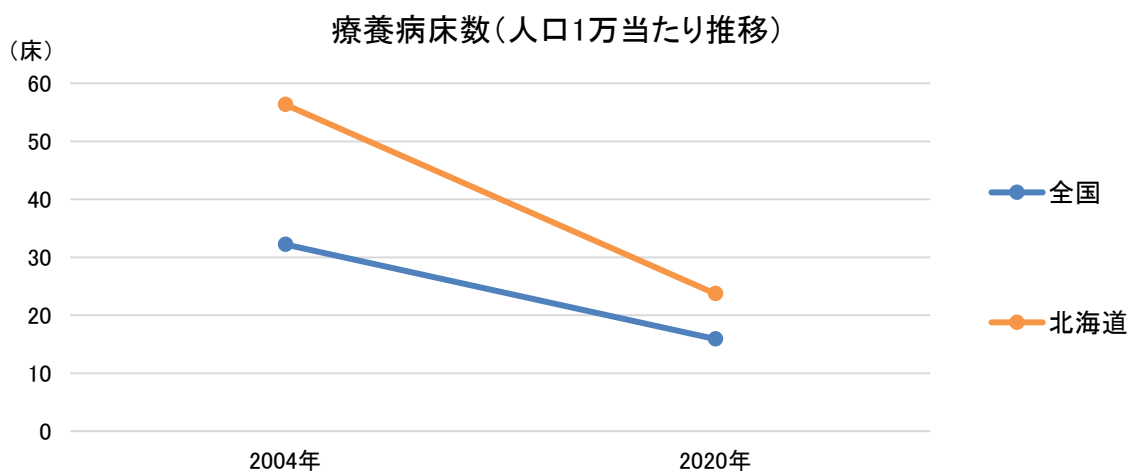
【一般病床の推移】

2004年の一般病床(病院+診療所)は63,648床(人口1万人当たり113(全国平均84)偏差値61)であったが、2020年に57,263床(人口1万人当たり110(全国平均77)偏差値62)と、6,385床の減少、率にして10%の減少(全国平均10%の減少)が見られた。



【療養病床の推移】

2004年の療養病床(病院+診療所)は30,622床(75歳以上1,000人当たり56(全国平均32)偏差値64)であったが、2020年に20,308床(75歳以上1,000人当たり24(全国平均16)偏差値58)と、10314床の減少、率にして34%の減少(全国平均21%の減少)が見られた。



資料編 一 当県ならびに二次医療圏別資料

資_図表 1-1 地理情報・人口情報

二次医療圏	人口 (単位: 千人)	県内 シェア	面積	県内 シェア	人口 密度	地域タイプ	高齢 化率
全国	126.146		372,959		338.2		29%
北海道	5,225	8位	78,454	1位	66.6		32%
南渡島	359	7%	2,671	3%	134.5	地方都市型	36%
南檜山	21	0%	1,423	2%	14.9	過疎地域型	42%
北渡島檜山	33	1%	2,474	3%	13.5	過疎地域型	40%
札幌	2,397	46%	3,540	5%	677.0	大都市型	28%
後志	199	4%	4,306	5%	46.2	過疎地域型	39%
南空知	152	3%	2,562	3%	59.5	過疎地域型	39%
中空知	100	2%	2,162	3%	46.2	過疎地域型	41%
北空知	30	1%	1,067	1%	27.8	過疎地域型	43%
西胆振	177	3%	1,357	2%	130.2	過疎地域型	38%
東胆振	206	4%	2,340	3%	87.9	地方都市型	32%
日高	63	1%	4,811	6%	13.2	過疎地域型	35%
上川中部	381	7%	4,238	5%	90.0	地方都市型	35%
上川北部	61	1%	4,197	5%	14.5	過疎地域型	37%
富良野	40	1%	2,183	3%	18.3	過疎地域型	34%
留萌	43	1%	3,446	4%	12.5	過疎地域型	40%
宗谷	62	1%	4,626	6%	13.4	過疎地域型	34%
北網	208	4%	5,542	7%	37.6	地方都市型	34%
遠紋	65	1%	5,148	7%	12.6	過疎地域型	38%
十勝	333	6%	10,828	14%	30.7	地方都市型	32%
釧路	223	4%	5,997	8%	37.1	地方都市型	34%
根室	72	1%	3,533	5%	20.3	過疎地域型	31%

出典 <人口>令和2年国勢調査 人口等基本集計 令和2年10月
<面積>令和2年国勢調査 人口等基本集計 令和2年10月

資_図表 1-2 人口動態

二次医療圏	2020年 総人口 (単位: 千人)	2030年 総人口 (単位: 千人)	2045年 総人口 (単位: 千人)	2020年 75歳以上 人口 (単位: 千人)	2030年 75歳以上 人口 (単位: 千人)	2045年 75歳以上 人口 (単位: 千人)	2020→ 30年 総人口 増減率	2030→ 45年 総人口 増減率	2020→ 30年 75歳以上 人口 増減率	2030→ 45年 75歳以上 人口 増減率
全国	126.146	119.125	106.421	18,602	22,884	22,767	-6%	-11%	23%	-1%
北海道	5,225	4,792	4,005	856	1,092	1,040	-8%	-16%	28%	-5%
南渡島	359	305	228	66	75	63	-15%	-25%	14%	-16%
南檜山	21	16	10	5	5	3	-24%	-38%	0%	-40%
北渡島檜山	33	26	17	7	8	6	-21%	-35%	14%	-25%
札幌	2,397	2,345	2,131	330	476	512	-2%	-9%	44%	8%
後志	199	160	111	41	43	33	-20%	-31%	5%	-23%
南空知	152	123	84	32	35	28	-19%	-32%	9%	-20%
中空知	100	80	54	23	24	18	-20%	-33%	4%	-25%
北空知	30	24	16	7	8	6	-20%	-33%	14%	-25%
西胆振	177	151	113	36	40	30	-15%	-25%	11%	-25%
東胆振	206	190	159	32	42	38	-8%	-16%	31%	-10%
日高	63	50	34	12	13	10	-21%	-32%	8%	-23%
上川中部	381	347	284	69	89	82	-9%	-18%	29%	-8%
上川北部	61	50	36	13	14	11	-18%	-28%	8%	-21%
富良野	40	33	24	7	8	7	-18%	-27%	14%	-13%
留萌	43	33	21	9	10	7	-23%	-36%	11%	-30%
宗谷	62	49	33	11	12	9	-21%	-33%	9%	-25%
北網	208	185	143	37	46	41	-11%	-23%	24%	-11%
遠紋	65	53	37	13	14	11	-18%	-30%	8%	-21%
十勝	333	314	274	55	71	71	-6%	-13%	29%	0%
釧路	223	194	147	39	47	41	-13%	-24%	21%	-13%
根室	72	62	47	11	13	12	-14%	-24%	18%	-8%

出典 <人口(2020年)>令和2年国勢調査 人口等基本集計 令和2年10月
<人口(2030年、2045年)>市区町村別将来推計人口 国立社会保障・人口問題研究所 平成30年3月

1.北海道(2022年版)

資_図表 1-3 国保の医療費・地域差指数、全体の介護給付費

二次医療圏	一人あたり 医療費 (国保のみ) (単位:千円)	偏差値 *全国は 標準偏差	地域差 指数	入院費 (単位:千円)	偏差値 *全国は 標準偏差	地域差 指数	入院外+ 調剤 (単位:千円)	偏差値 *全国は 標準偏差	地域差 指数	被保険者 一人あたり 介護給付費 (単位:千円)	偏差値 *全国は 標準偏差
全国	372	(46)	1.000	147	(33)	1.000	199	(18)	1.000	263	(33)
北海道	409	58	1.070	177	59	1.174	205	53	1.001	244	44
南渡島	428	62	1.093	180	60	1.165	223	63	1.061	272	53
南檜山	425	62	1.059	190	63	1.196	208	55	0.966	273	53
北渡島檜山	444	66	1.183	234	77	1.580	186	43	0.926	250	46
札幌	411	59	1.078	179	60	1.191	203	52	0.994	232	41
後志	459	69	1.159	220	72	1.406	210	56	0.990	269	52
南空知	438	64	1.111	193	64	1.241	217	60	1.028	256	48
中空知	507	80	1.231	250	82	1.536	229	67	1.036	231	40
北空知	443	65	1.129	209	69	1.345	206	54	0.981	226	39
西胆振	456	68	1.114	216	71	1.337	215	59	0.975	206	33
東胆振	397	55	1.008	160	54	1.030	212	57	1.004	236	42
日高	363	48	1.016	161	54	1.143	180	39	0.939	237	42
上川中部	429	63	1.088	186	62	1.197	217	60	1.023	274	53
上川北部	423	61	1.074	173	58	1.115	224	64	1.062	257	48
富良野	344	44	0.941	157	53	1.090	166	31	0.845	247	45
留萌	428	62	1.077	195	65	1.241	213	58	0.999	251	46
宗谷	371	50	1.023	164	55	1.147	186	43	0.959	232	41
北網	369	49	0.989	146	50	0.996	198	49	0.992	254	47
遠紋	367	49	0.987	159	54	1.085	186	42	0.931	220	37
十勝	354	46	0.965	132	46	0.917	194	47	0.988	258	48
釧路	399	56	1.028	165	55	1.073	208	55	0.999	243	44
根室	319	38	0.947	139	48	1.050	158	26	0.876	199	30

出典 <一人あたり医療費>令和元年度医療費の地域差分析 厚生労働省
 <一人あたり介護給付費>令和元年度介護保険事業状況報告(年報) 令和元年度累計(平成31年3月サービス分から令和元年2月サービス分まで)
 ※愛知県、福岡県、沖縄県の一部市町村は二次医療圏をまたぐ広域連合を構成しているため、介護給付費の二次医療圏値の算定には構成市町村の75歳以上人口による按分を用いた。

資_図表 1-4 後期高齢者の医療費・地域差指数

二次医療圏	一人あたり 後期高齢者 医療費 (単位:千円)	偏差値 *全国は 標準偏差	地域差 指数	入院費 (単位:千円)	偏差値 *全国は 標準偏差	地域差 指数	入院外+ 調剤 (単位:千円)	偏差値 *全国は 標準偏差	地域差 指数
全国	937	(123)	1.000	475	(103)	1.000	426	(38)	1.000
北海道	1,089	62	1.126	618	64	1.263	437	53	0.991
南渡島	1,074	61	1.107	589	61	1.198	457	58	1.033
南檜山	935	50	0.965	532	56	1.077	381	38	0.865
北渡島檜山	1,120	65	1.137	715	73	1.402	380	38	0.864
札幌	1,196	71	1.237	700	72	1.431	457	58	1.036
後志	1,153	67	1.181	678	70	1.365	439	53	0.991
南空知	1,029	57	1.054	566	59	1.136	431	51	0.975
中空知	1,132	66	1.168	700	72	1.421	399	43	0.906
北空知	1,128	65	1.177	732	75	1.488	370	35	0.859
西胆振	1,189	70	1.228	749	77	1.533	407	45	0.917
東胆振	979	53	1.011	523	55	1.071	425	50	0.956
日高	1,039	58	1.066	577	60	1.162	435	52	0.986
上川中部	1,005	56	1.041	528	55	1.079	446	55	1.012
上川北部	903	47	0.928	474	50	0.950	402	43	0.917
富良野	960	52	0.989	558	58	1.128	376	36	0.854
留萌	1,069	61	1.107	612	63	1.242	435	52	0.995
宗谷	854	43	0.885	449	47	0.919	386	39	0.877
北網	914	48	0.943	456	48	0.923	432	51	0.982
遠紋	898	47	0.934	508	53	1.031	369	35	0.851
十勝	967	52	0.999	514	54	1.044	419	48	0.953
釧路	991	54	1.034	528	55	1.093	433	52	0.986
根室	880	45	0.919	479	50	0.994	377	37	0.857

出典 <一人あたり後期高齢者医療費>令和元年度医療費の地域差分析 厚生労働省

資_図表 1-5 病院数、診療所数

二次医療圏	病院数				診療所数			
	病院数	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	診療所数	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差
全国	8,238		6.5	(4.2)	102,612		81	(19.4)
北海道	547	6.6%	10.5	59	3,351	3.3%	64	41
南渡島	33	6%	9.2	56	273	8%	76	47
南檜山	5	1%	23.7	91	12	0%	57	37
北渡島檜山	6	1%	18.0	77	16	0%	48	33
札幌	232	42%	9.7	58	1,613	48%	67	43
後志	21	4%	10.6	60	154	5%	77	48
南空知	17	3%	11.1	61	104	3%	68	43
中空知	16	3%	16.0	73	53	2%	53	35
北空知	5	1%	16.8	75	22	1%	74	46
西胆振	21	4%	11.9	63	108	3%	61	40
東胆振	16	3%	7.8	53	103	3%	50	34
日高	7	1%	11.0	61	42	1%	66	42
上川中部	41	7%	10.8	60	254	8%	67	42
上川北部	8	1%	13.2	66	37	1%	61	39
富良野	5	1%	12.5	64	24	1%	60	39
留萌	7	1%	16.3	73	36	1%	84	51
宗谷	8	1%	12.9	65	42	1%	68	43
北網	25	5%	12.0	63	101	3%	48	33
遠紋	12	2%	18.5	79	32	1%	49	33
十勝	33	6%	9.9	58	199	6%	60	39
釧路	22	4%	9.9	58	103	3%	46	32
根室	7	1%	9.8	58	23	1%	32	25
出典	令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月				令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月			

資_図表 1-6 診療所数(全体、無床、有床)

二次医療圏	診療所数(再掲)				無床診療所数				有床診療所数			
	診療所数 (再掲)	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	無床 診療所数	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	有床 診療所数	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差
全国	102,612		81	(19.4)	96,309		76	(19.2)	6,303		5.0	(5.6)
北海道	3,351	3.3%	64	41	2,977	3.1%	57	40	374	5.9%	7.2	54
南渡島	273	8%	76	47	247	8%	69	46	26	7%	7.2	54
南檜山	12	0%	57	37	9	0%	43	32	3	1%	14.2	66
北渡島檜山	16	0%	48	33	16	1%	48	35	0	0%	0	41
札幌	1,613	48%	67	43	1,449	49%	60	42	164	44%	6.8	53
後志	154	5%	77	48	128	4%	64	44	26	7%	13.1	64
南空知	104	3%	68	43	89	3%	58	41	15	4%	9.8	59
中空知	53	2%	53	35	46	2%	46	34	7	2%	7.0	54
北空知	22	1%	74	46	22	1%	74	49	0	0%	0	41
西胆振	108	3%	61	40	101	3%	57	40	7	2%	4.0	48
東胆振	103	3%	50	34	87	3%	42	32	16	4%	7.8	55
日高	42	1%	66	42	37	1%	58	41	5	1%	7.9	55
上川中部	254	8%	67	42	221	7%	58	40	33	9%	8.7	56
上川北部	37	1%	61	39	34	1%	56	39	3	1%	4.9	50
富良野	24	1%	60	39	22	1%	55	39	2	1%	5.0	50
留萌	36	1%	84	51	32	1%	74	49	4	1%	9.3	58
宗谷	42	1%	68	43	38	1%	61	42	4	1%	6.4	53
北網	101	3%	48	33	83	3%	40	31	18	5%	8.6	56
遠紋	32	1%	49	33	29	1%	45	34	3	1%	4.6	49
十勝	199	6%	60	39	176	6%	53	38	23	6%	6.9	53
釧路	103	3%	46	32	91	3%	41	32	12	3%	5.4	51
根室	23	1%	32	25	20	1%	28	25	3	1%	4.2	49
出典	令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月				令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月				令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月			

1.北海道(2022年版)

資_図表 1-7 病院総病床数、診療所病床数

二次医療圏	病院				診療所				病院+診療所			
	総病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,507,526		1,195	(487)	86,046		68	(87)	1,593,572		1,263	(538)
北海道	92,014	6.1%	1,761	62	5,374	6.2%	103	54	97,388	6.1%	1,864	61
南渡島	7,076	8%	1,970	66	346	6%	96	53	7,422	8%	2,066	65
南檜山	443	0%	2,096	68	42	1%	199	65	485	0%	2,294	69
北渡島檜山	747	1%	2,236	71	0	0%	0	42	747	1%	2,236	68
札幌	41,126	45%	1,716	61	2,285	43%	95	53	43,411	45%	1,811	60
後志	3,785	4%	1,903	65	402	7%	202	65	4,187	4%	2,105	66
南空知	2,594	3%	1,701	60	243	5%	159	60	2,837	3%	1,860	61
中空知	3,044	3%	3,051	88	106	2%	106	54	3,150	3%	3,157	85
北空知	1,039	1%	3,499	97	0	0%	0	42	1,039	1%	3,499	92
西胆振	5,100	6%	2,888	85	103	2%	58	49	5,203	5%	2,946	81
東胆振	2,626	3%	1,276	52	285	5%	139	58	2,911	3%	1,415	53
日高	789	1%	1,245	51	47	1%	74	51	836	1%	1,319	51
上川中部	7,153	8%	1,876	64	482	9%	126	57	7,635	8%	2,002	64
上川北部	961	1%	1,582	58	48	1%	79	51	1,009	1%	1,661	57
富良野	603	1%	1,512	56	29	1%	73	51	632	1%	1,584	56
留萌	755	1%	1,754	61	62	1%	144	59	817	1%	1,898	62
宗谷	730	1%	1,175	50	76	1%	122	56	806	1%	1,297	51
北網	3,032	3%	1,454	55	287	5%	138	58	3,319	3%	1,592	56
遠紋	1,139	1%	1,755	61	43	1%	66	50	1,182	1%	1,821	60
十勝	4,667	5%	1,403	54	290	5%	87	52	4,957	5%	1,490	54
釧路	3,903	4%	1,753	61	170	3%	76	51	4,073	4%	1,830	61
根室	702	1%	978	46	28	1%	39	47	730	1%	1,017	45
出典	令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月				令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月				病院総病床数と診療所病床数の合計			

資_図表 1-8 病院病床数（一般病床、療養病床、精神病床）

二次医療圏	一般病床				療養病床				精神病床			
	病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	887,920		704	(229)	289,114		229	(184)	324,481		257	(223)
北海道	52,273	5.9%	1,001	63	19,924	6.9%	381	58	19,534	6.0%	374	55
南渡島	4,225	8%	1,176	71	1,156	6%	322	55	1,674	9%	466	59
南檜山	271	1%	1,282	75	120	1%	568	68	48	0%	227	49
北渡島檜山	459	1%	1,374	79	184	1%	551	68	100	1%	299	52
札幌	24,412	47%	1,019	64	8,310	42%	347	56	8,300	42%	346	54
後志	1,766	3%	888	58	719	4%	362	57	1,292	7%	650	68
南空知	1,256	2%	824	55	560	3%	367	58	774	4%	508	61
中空知	948	2%	950	61	861	4%	863	84	1,225	6%	1,228	93
北空知	199	0%	670	49	407	2%	1,371	112	429	2%	1,445	103
西胆振	1,946	4%	1,102	67	1,632	8%	924	88	1,494	8%	846	76
東胆振	1,421	3%	691	49	467	2%	227	50	734	4%	357	54
日高	405	1%	639	47	162	1%	256	51	218	1%	344	54
上川中部	4,443	8%	1,165	70	1,626	8%	426	61	1,058	5%	277	51
上川北部	591	1%	973	62	311	2%	512	65	55	0%	91	43
富良野	332	1%	832	56	97	0%	243	51	170	1%	426	58
留萌	430	1%	999	63	222	1%	516	66	99	1%	230	49
宗谷	510	1%	821	55	146	1%	235	50	70	0%	113	44
北網	1,965	4%	943	60	608	3%	292	53	455	2%	218	48
遠紋	652	1%	1,005	63	348	2%	536	67	135	1%	208	48
十勝	3,166	6%	952	61	1,014	5%	305	54	467	2%	140	45
釧路	2,453	5%	1,102	67	914	5%	411	60	522	3%	234	49
根室	423	1%	589	45	60	0%	84	42	215	1%	300	52
出典	令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月				令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月				令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月			

資_図表 1-9 回復期リハビリ病棟病床数と地域包括ケア病棟病床数

二次医療圏	回復期 病床数	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	地域包括 ケア 病床数	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差
全国	87,589		69	(53)	74,859		59	(78)
北海道	3,449	3.9%	66	49	4,706	6.3%	90	54
南渡島	322	9%	90	54	539	11%	150	62
南檜山	0	0%	0	37	16	0%	76	52
北渡島檜山	93	3%	278	90	73	2%	219	71
札幌	1,740	50%	73	51	1,431	30%	60	50
後志	174	5%	87	53	303	6%	152	62
南空知	44	1%	29	42	138	3%	91	54
中空知	60	2%	60	48	137	3%	137	60
北空知	0	0%	0	37	42	1%	141	61
西胆振	130	4%	74	51	126	3%	71	52
東胆振	142	4%	69	50	129	3%	63	50
日高	0	0%	0	37	49	1%	77	52
上川中部	331	10%	87	53	400	8%	105	56
上川北部	0	0%	0	37	95	2%	156	63
富良野	0	0%	0	37	56	1%	140	60
留萌	0	0%	0	37	59	1%	137	60
宗谷	0	0%	0	37	0	0%	0	42
北網	0	0%	0	37	272	6%	130	59
遠紋	0	0%	0	37	80	2%	123	58
十勝	320	9%	96	55	422	9%	127	59
釧路	93	3%	42	45	297	6%	133	60
根室	0	0%	0	37	42	1%	59	50
出典	令和4年4月地方厚生局				令和4年4月地方厚生局			

資_図表 1-10 公的病院病床数、民間病院病床数

二次医療圏	公的病院			民間病院			一般病床		療養病床	
	総病床数	一般 病床数	療養 病床数	総病床数	一般 病床数	療養 病床数	公的病院 病床数 の比率	偏差値 *全国は 標準偏差	公的病院 病床数 の比率	偏差値 *全国は 標準偏差
全国	441,504	395,508	14,642	1,056,086	488,026	271,703	44.8%	(26%)	5.1%	(23%)
北海道	25,964	21,868	1,888	64,105	29,392	17,305	42.7%	49	9.8%	52
南渡島	1,820	1,525	224	5,124	2,650	874	36.5%	47	20.4%	57
南檜山	383	273	58	60	0	60	100.0%	71	49.2%	69
北渡島檜山	573	405	64	174	54	120	88.2%	67	34.8%	63
札幌	5,474	5,162	0	34,500	18,325	8,208	22.0%	41	0.0%	48
後志	1,582	1,306	128	2,185	460	591	74.0%	61	17.8%	55
南空知	1,542	1,145	213	1,052	111	347	91.2%	68	38.0%	64
中空知	1,141	798	209	1,903	150	652	84.2%	65	24.3%	58
北空知	203	199	0	836	0	407	100.0%	71	0.0%	48
西胆振	1,292	901	183	3,509	1,045	1,168	46.3%	51	13.5%	54
東胆振	480	476	0	2,048	915	399	34.2%	46	0.0%	48
日高	372	295	73	417	110	89	72.8%	61	45.1%	67
上川中部	2,615	2,373	42	4,539	2,040	1,614	53.8%	53	2.5%	49
上川北部	702	448	195	214	108	106	80.6%	64	64.8%	76
富良野	329	269	56	269	58	41	82.3%	64	57.7%	73
留萌	504	430	70	251	0	152	100.0%	71	31.5%	61
宗谷	620	460	86	110	50	60	90.2%	67	58.9%	73
北網	1,484	1,180	155	1,544	806	428	59.4%	56	26.6%	59
遠紋	562	490	68	417	136	146	78.3%	63	31.8%	62
十勝	2,063	1,724	20	2,529	1,507	868	53.4%	53	2.3%	49
釧路	1,796	1,586	44	2,149	867	915	64.7%	58	4.6%	50
根室	427	423	0	275	0	60	100.0%	71	0.0%	48
出典	地方厚生局指定一覧令和4年4月公表データをもとに株式会社ウェルネスが集計 公的病院は、「新公立病院改革プラン」・「公的医療機関等2025プラン」の策定対象病院とし、開設者が国・都道府県／市区町村／日本赤十字社／済生会／独立行政法人地域医療機能推進機構／地方独立行政法人／独立行政法人国立病院機構／国家公務員共済組合連合会などの病院を含む(ただし地域医療支援病院と特定機能病院については上記に適合しない学校法人の大学病院など全て民間に分類)。これら以外を民間病院としている。指定一覧掲載施設のうち、休止中の病院等は除外している。									

1.北海道(2022年版)

資_図表 1-11 全身麻酔件数、分娩件数 (年間)

二次医療圏	全身麻酔件数	県内シェア	人口10万当り	偏差値 *全国は標準偏差	分娩件数	県内シェア	人口10万当り	偏差値 *全国は標準偏差
全国	2,315,172		1,835	(812)	839,196		665	(271)
北海道	133,842	5.8%	2,562	59	33,792	4.0%	647	49
南渡島	9,491	7%	2,642	60	2,148	6%	598	48
南檜山	43	0%	203	30	0	0%	0	25
北渡島檜山	323	0%	967	39	0	0%	0	25
札幌	75,856	57%	3,165	66	20,028	59%	836	56
後志	3,545	3%	1,782	49	660	2%	332	38
南空知	1,851	1%	1,214	42	420	1%	275	36
中空知	2,197	2%	2,202	55	0	0%	0	25
北空知	391	0%	1,317	44	0	0%	0	25
西胆振	4,066	3%	2,302	56	864	3%	489	44
東胆振	3,497	3%	1,700	48	1,248	4%	607	48
日高	247	0%	390	32	132	0%	208	33
上川中部	10,919	8%	2,864	63	2,460	7%	645	49
上川北部	1,042	1%	1,715	49	288	1%	474	43
富良野	314	0%	787	37	192	1%	481	43
留萌	362	0%	841	38	72	0%	167	32
宗谷	511	0%	822	38	240	1%	386	40
北網	3,889	3%	1,866	50	1,236	4%	593	47
遠紋	474	0%	730	36	132	0%	203	33
十勝	6,641	5%	1,996	52	2,076	6%	624	48
釧路	7,768	6%	3,489	70	1,356	4%	609	48
根室	415	0%	578	35	240	1%	334	38

出典 令和3年度病床機能報告 (令和2年4月～令和3年3月) 令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月 ※令和2年9月の月間件数×12

資_図表 1-12 医師数 (総数、病院医師数、診療所医師数)

二次医療圏	総医師数	県内シェア	人口10万当り	偏差値 *全国は標準偏差	病院医師数	県内シェア	人口10万当り	偏差値 *全国は標準偏差	診療所医師数	県内シェア	人口10万当り	偏差値 *全国は標準偏差
全国	384,332		305	(99)	243,064		193	(76)	141,268		112	(34)
北海道	15,020	3.9%	287	48	10,614	4.4%	203	51	4,406	3.1%	84	42
南渡島	1,007	7%	280	48	667	6%	186	49	340	8%	95	45
南檜山	45	0%	212	41	38	0%	182	49	6	0%	30	26
北渡島檜山	87	1%	259	45	79	1%	237	56	7	0%	22	24
札幌	8,144	54%	340	54	5,710	54%	238	56	2,434	55%	102	47
後志	570	4%	287	48	388	4%	195	50	182	4%	92	44
南空知	282	2%	185	38	168	2%	110	39	113	3%	74	39
中空知	171	1%	172	37	121	1%	121	41	51	1%	51	32
北空知	66	0%	223	42	45	0%	152	45	21	0%	71	38
西胆振	474	3%	268	46	351	3%	199	51	123	3%	69	38
東胆振	400	3%	194	39	273	3%	133	42	127	3%	62	35
日高	112	1%	177	37	71	1%	112	39	41	1%	65	36
上川中部	1,421	9%	373	57	1,084	10%	284	62	337	8%	88	43
上川北部	131	1%	215	41	102	1%	167	47	29	1%	48	31
富良野	80	1%	201	40	54	1%	136	43	26	1%	65	36
留萌	100	1%	231	43	63	1%	146	44	37	1%	85	42
宗谷	94	1%	151	35	64	1%	102	38	30	1%	49	32
北網	413	3%	198	39	296	3%	142	43	117	3%	56	34
遠紋	120	1%	185	38	91	1%	141	43	29	1%	44	30
十勝	735	5%	221	42	523	5%	157	45	212	5%	64	36
釧路	484	3%	217	41	363	3%	163	46	121	3%	54	33
根室	86	1%	120	31	63	1%	88	36	23	1%	32	27

出典 病院医師数と診療所医師数の合計 令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月 令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月

資_図表 1-13 専門医数(総合内科、小児科、産婦人科)

二次医療圏	総合内科				小児科				産婦人科			
	専門医数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	専門医数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	専門医数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	33,119		26.3	(12.4)	14,168		11.2	(4.9)	11,602		9.2	(4.3)
北海道	1,155	3.5%	22.1	47	518	3.7%	9.9	47	417	3.6%	8.0	47
南渡島	62	5%	17.3	43	29	6%	8.1	44	26	6%	7.2	45
南檜山	0	0%	0	29	1	0%	4.7	37	0	0%	0	28
北渡島檜山	3	0%	9.0	36	1	0%	3.0	33	1	0%	3.0	35
札幌	693	60%	28.9	52	282	54%	11.8	51	245	59%	10.2	52
後志	27	2%	13.6	40	12	2%	6.0	39	9	2%	4.5	39
南空知	36	3%	23.6	48	12	2%	7.9	43	3	1%	2.0	33
中空知	16	1%	16.0	42	8	2%	8.0	43	6	1%	6.0	43
北空知	5	0%	16.8	42	2	0%	6.7	41	0	0%	0	28
西胆振	28	2%	15.9	42	13	3%	7.4	42	9	2%	5.1	40
東胆振	22	2%	10.7	37	17	3%	8.3	44	11	3%	5.3	41
日高	8	1%	12.6	39	6	1%	9.5	46	2	0%	3.2	36
上川中部	123	11%	32.3	55	68	13%	17.8	64	45	11%	11.8	56
上川北部	7	1%	11.5	38	4	1%	6.6	40	4	1%	6.6	44
富良野	1	0%	2.5	31	4	1%	10.0	48	2	0%	5.0	40
留萌	7	1%	16.3	42	2	0%	4.6	36	0	0%	0	28
宗谷	4	0%	6.4	34	3	1%	4.8	37	4	1%	6.4	44
北網	28	2%	13.4	40	9	2%	4.3	36	10	2%	4.8	40
遠紋	4	0%	6.2	34	4	1%	6.2	40	3	1%	4.6	39
十勝	52	5%	15.6	41	24	5%	7.2	42	18	4%	5.4	41
釧路	23	2%	10.3	37	11	2%	4.9	37	14	3%	6.3	43
根室	6	1%	8.4	36	6	1%	8.4	44	5	1%	7.0	45

出典 令和2年医師・歯科医師・薬剤師調査 厚生労働省 令和2年12月

資_図表 1-14 専門医数(皮膚科、眼科、耳鼻咽喉科)

二次医療圏	皮膚科				眼科				耳鼻咽喉科			
	専門医数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	専門医数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	専門医数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	5,948		4.7	(2.3)	9,835		7.8	(3.1)	7,558		6.0	(2.7)
北海道	265	4.5%	5.1	52	346	3.5%	6.6	46	317	4.2%	6.1	50
南渡島	14	5%	3.9	46	16	5%	4.5	39	14	4%	3.9	42
南檜山	0	0%	0	30	0	0%	0	25	0	0%	0	27
北渡島檜山	0	0%	0	30	0	0%	0	25	0	0%	0	27
札幌	167	63%	7.0	60	214	62%	8.9	54	183	58%	7.6	56
後志	6	2%	3.0	43	11	3%	5.5	43	7	2%	3.5	41
南空知	4	2%	2.6	41	6	2%	3.9	37	7	2%	4.6	45
中空知	4	2%	4.0	47	5	1%	5.0	41	5	2%	5.0	46
北空知	0	0%	0	30	2	1%	6.7	47	1	0%	3.4	40
西胆振	6	2%	3.4	44	10	3%	5.7	43	9	3%	5.1	47
東胆振	6	2%	2.9	42	8	2%	3.9	37	12	4%	5.8	49
日高	1	0%	1.6	37	2	1%	3.2	35	1	0%	1.6	33
上川中部	28	11%	7.3	61	33	10%	8.7	53	38	12%	10.0	65
上川北部	1	0%	1.6	37	2	1%	3.3	35	5	2%	8.2	58
富良野	1	0%	2.5	41	1	0%	2.5	33	1	0%	2.5	37
留萌	0	0%	0	30	3	1%	7.0	47	1	0%	2.3	36
宗谷	1	0%	1.6	37	0	0%	0	25	1	0%	1.6	33
北網	6	2%	2.9	42	9	3%	4.3	39	7	2%	3.4	40
遠紋	3	1%	4.6	50	1	0%	1.5	30	0	0%	0	27
十勝	8	3%	2.4	40	15	4%	4.5	39	15	5%	4.5	44
釧路	7	3%	3.1	43	7	2%	3.1	35	9	3%	4.0	43
根室	2	1%	2.8	42	1	0%	1.4	29	1	0%	1.4	33

出典 令和2年医師・歯科医師・薬剤師調査 厚生労働省 令和2年12月

1.北海道(2022年版)

資_図表 1-15 専門医数 (精神科、外科、整形外科)

二次医療圏	精神科				外科				整形外科			
	専門医数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	専門医数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	専門医数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	9,934		7.9	(3.6)	22,312		17.7	(7.0)	17,476		13.9	(4.9)
北海道	435	4.4%	8.3	51	880	3.9%	16.8	49	720	4.1%	13.8	50
南渡島	27	6%	7.5	49	60	7%	16.7	49	52	7%	14.5	51
南檜山	1	0%	4.7	41	0	0%	0	25	1	0%	4.7	31
北渡島檜山	2	0%	6.0	45	5	1%	15.0	46	3	0%	9.0	40
札幌	255	59%	10.6	58	475	54%	19.8	53	417	58%	17.4	57
後志	20	5%	10.1	56	31	4%	15.6	47	25	3%	12.6	47
南空知	9	2%	5.9	44	19	2%	12.5	43	20	3%	13.1	48
中空知	13	3%	13.0	64	12	1%	12.0	42	7	1%	7.0	36
北空知	4	1%	13.5	66	4	0%	13.5	44	1	0%	3.4	29
西胆振	13	3%	7.4	49	21	2%	11.9	42	12	2%	6.8	36
東胆振	13	3%	6.3	46	27	3%	13.1	43	14	2%	6.8	36
日高	3	1%	4.7	41	4	0%	6.3	34	2	0%	3.2	28
上川中部	28	6%	7.3	49	88	10%	23.1	58	71	10%	18.6	60
上川北部	2	0%	3.3	37	6	1%	9.9	39	4	1%	6.6	35
富良野	2	0%	5.0	42	3	0%	7.5	35	5	1%	12.5	47
留萌	3	1%	7.0	47	2	0%	4.6	31	6	1%	13.9	50
宗谷	1	0%	1.6	32	4	0%	6.4	34	3	0%	4.8	32
北網	6	1%	2.9	36	22	3%	10.6	40	9	1%	4.3	31
遠紋	1	0%	1.5	32	14	2%	21.6	56	6	1%	9.2	41
十勝	18	4%	5.4	43	46	5%	13.8	44	36	5%	10.8	44
釧路	11	3%	4.9	42	28	3%	12.6	43	23	3%	10.3	43
根室	3	1%	4.2	40	9	1%	12.5	43	3	0%	4.2	30

出典 令和2年医師・歯科医師・薬剤師調査 厚生労働省 令和2年12月

資_図表 1-16 専門医数 (泌尿器科、脳神経外科、放射線科)

二次医療圏	泌尿器科				脳神経外科				放射線科			
	専門医数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	専門医数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	専門医数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	6,279		5.0	(2.2)	7,149		5.7	(2.5)	6,391		5.1	(3.3)
北海道	295	4.7%	5.6	53	381	5.3%	7.3	56	177	2.8%	3.4	45
南渡島	19	6%	5.3	51	26	7%	7.2	56	9	5%	2.5	42
南檜山	1	0%	4.7	49	0	0%	0	27	0	0%	0	35
北渡島檜山	0	0%	0	28	0	0%	0	27	0	0%	0	35
札幌	160	54%	6.7	58	218	57%	9.1	64	117	66%	4.9	49
後志	8	3%	4.0	46	18	5%	9.1	64	5	3%	2.5	42
南空知	6	2%	3.9	45	5	1%	3.3	40	0	0%	0	35
中空知	6	2%	6.0	55	6	2%	6.0	51	3	2%	3.0	44
北空知	3	1%	10.1	73	2	1%	6.7	54	1	1%	3.4	45
西胆振	11	4%	6.2	56	12	3%	6.8	55	3	2%	1.7	40
東胆振	12	4%	5.8	54	9	2%	4.4	45	2	1%	1.0	38
日高	0	0%	0	28	0	0%	0	27	0	0%	0	35
上川中部	30	10%	7.9	63	25	7%	6.6	54	24	14%	6.3	54
上川北部	1	0%	1.6	35	5	1%	8.2	60	0	0%	0	35
富良野	2	1%	5.0	50	0	0%	0	27	0	0%	0	35
留萌	1	0%	2.3	38	2	1%	4.6	46	0	0%	0	35
宗谷	0	0%	0	28	2	1%	3.2	40	0	0%	0	35
北網	6	2%	2.9	41	10	3%	4.8	47	3	2%	1.4	39
遠紋	1	0%	1.5	35	0	0%	0	27	0	0%	0	35
十勝	16	5%	4.8	49	23	6%	6.9	55	6	3%	1.8	40
釧路	12	4%	5.4	52	17	4%	7.6	58	3	2%	1.3	39
根室	0	0%	0	28	1	0%	1.4	33	1	1%	1.4	39

出典 令和2年医師・歯科医師・薬剤師調査 厚生労働省 令和2年12月

資_図表 1-17 専門医数(麻醉科、病理、救急科)

二次医療圏	麻醉科				病理				救急科			
	専門医数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	専門医数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	専門医数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	7,997		6.3	(3.5)	1,820		1.4	(1.0)	4,704		3.7	(2.3)
北海道	455	5.7%	8.7	57	72	4.0%	1.4	49	166	3.5%	3.2	48
南渡島	28	6%	7.8	54	6	8%	1.7	52	14	8%	3.9	51
南檜山	0	0%	0	32	0	0%	0	36	1	1%	4.7	54
北渡島檜山	1	0%	3.0	40	0	0%	0	36	0	0%	0	34
札幌	290	64%	12.1	67	40	56%	1.7	52	98	59%	4.1	52
後志	13	3%	6.5	51	3	4%	1.5	51	3	2%	1.5	40
南空知	4	1%	2.6	39	1	1%	0.7	42	3	2%	2.0	42
中空知	6	1%	6.0	49	2	3%	2.0	56	3	2%	3.0	47
北空知	3	1%	10.1	61	0	0%	0	36	1	1%	3.4	48
西胆振	7	2%	4.0	43	3	4%	1.7	53	2	1%	1.1	39
東胆振	8	2%	3.9	43	1	1%	0.5	40	2	1%	1.0	38
日高	1	0%	1.6	36	0	0%	0	36	0	0%	0	34
上川中部	51	11%	13.4	70	10	14%	2.6	62	15	9%	3.9	51
上川北部	2	0%	3.3	41	1	1%	1.6	52	2	1%	3.3	48
富良野	0	0%	0	32	0	0%	0	36	1	1%	2.5	45
留萌	0	0%	0	32	0	0%	0	36	0	0%	0	34
宗谷	0	0%	0	32	0	0%	0	36	1	1%	1.6	41
北網	5	1%	2.4	39	1	1%	0.5	40	1	1%	0.5	36
遠紋	3	1%	4.6	45	0	0%	0	36	5	3%	7.7	67
十勝	22	5%	6.6	51	2	3%	0.6	42	8	5%	2.4	44
釧路	9	2%	4.0	43	2	3%	0.9	45	5	3%	2.2	44
根室	2	0%	2.8	40	0	0%	0	36	1	1%	1.4	40

出典 令和2年医師・歯科医師・薬剤師調査 厚生労働省 令和2年12月

資_図表 1-18 専門医数(形成外科、リハビリテーション科)

二次医療圏	形成外科				リハビリテーション科			
	専門医数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	専門医数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	2,377		1.9	(1.4)	2,868		2.3	(1.6)
北海道	98	4.1%	1.9	50	107	3.7%	2.0	49
南渡島	6	6%	1.7	48	8	7%	2.2	50
南檜山	0	0%	0	37	0	0%	0	36
北渡島檜山	0	0%	0	37	1	1%	3.0	54
札幌	62	63%	2.6	55	65	61%	2.7	53
後志	3	3%	1.5	47	3	3%	1.5	45
南空知	1	1%	0.7	41	2	2%	1.3	44
中空知	2	2%	2.0	51	1	1%	1.0	42
北空知	0	0%	0	37	0	0%	0	36
西胆振	1	1%	0.6	41	6	6%	3.4	57
東胆振	3	3%	1.5	47	2	2%	1.0	42
日高	0	0%	0	37	0	0%	0	36
上川中部	7	7%	1.8	50	9	8%	2.4	51
上川北部	1	1%	1.6	48	0	0%	0	36
富良野	0	0%	0	37	2	2%	5.0	67
留萌	0	0%	0	37	0	0%	0	36
宗谷	0	0%	0	37	0	0%	0	36
北網	2	2%	1.0	43	4	4%	1.9	48
遠紋	0	0%	0	37	2	2%	3.1	55
十勝	8	8%	2.4	54	1	1%	0.3	38
釧路	2	2%	0.9	43	0	0%	0	36
根室	0	0%	0	37	1	1%	1.4	45

出典 令和2年医師・歯科医師・薬剤師調査 厚生労働省 令和2年12月

1.北海道(2022年版)

資_図表 1-19 看護師数(総数、病院看護師数、診療所看護師数)

二次医療圏	看護師数				病院看護師数				診療所看護師数			
	総数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	総数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	総数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,164,671		923	(286)	918,226		728	(238)	246,444		195	(75)
北海道	61,859	5.3%	1,184	59	51,640	5.6%	988	61	10,220	4.1%	196	50
南渡島	4,806	8%	1,338	64	3,984	8%	1,109	66	821	8%	229	54
南檜山	177	0%	837	47	147	0%	696	49	30	0%	141	43
北渡島檜山	387	1%	1,157	58	349	1%	1,046	63	37	0%	111	39
札幌	28,859	47%	1,204	60	24,140	47%	1,007	62	4,719	46%	197	50
後志	2,474	4%	1,244	61	1,969	4%	990	61	505	5%	254	58
南空知	1,562	3%	1,024	54	1,234	2%	809	53	327	3%	215	53
中空知	1,133	2%	1,136	57	961	2%	963	60	172	2%	173	47
北空知	473	1%	1,593	73	402	1%	1,355	76	71	1%	238	56
西胆振	2,637	4%	1,493	70	2,331	5%	1,320	75	306	3%	173	47
東胆振	1,911	3%	929	50	1,489	3%	724	50	422	4%	205	51
日高	477	1%	752	44	359	1%	567	43	118	1%	185	49
上川中部	5,475	9%	1,436	68	4,623	9%	1,212	70	852	8%	224	54
上川北部	674	1%	1,108	56	589	1%	969	60	85	1%	139	42
富良野	344	1%	862	48	284	1%	711	49	60	1%	151	44
留萌	436	1%	1,014	53	343	1%	796	53	94	1%	218	53
宗谷	532	1%	857	48	444	1%	715	49	88	1%	142	43
北網	2,246	4%	1,077	55	1,851	4%	888	57	395	4%	190	49
遠紋	576	1%	887	49	505	1%	777	52	71	1%	110	39
十勝	3,455	6%	1,039	54	2,848	6%	856	55	608	6%	183	48
釧路	2,786	5%	1,251	61	2,411	5%	1,083	65	375	4%	168	46
根室	441	1%	614	39	377	1%	525	41	64	1%	89	36
出典	病院看護師数と診療所看護師数の合計				令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月				令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月			

資_図表 1-20 療法士総数と薬剤師数

二次医療圏	療法士総数				薬剤師数			
	総数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	総数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	149,112		118	(62)	321,982		255	(99)
北海道	7,848	5.3%	150	55	11,802	3.7%	226	47
南渡島	570	7%	159	56	783	7%	218	46
南檜山	4	0%	19	34	24	0%	114	36
北渡島檜山	50	1%	150	55	52	0%	156	40
札幌	3,969	51%	166	58	6,445	55%	269	51
後志	363	5%	183	60	449	4%	226	47
南空知	135	2%	88	45	255	2%	167	41
中空知	109	1%	109	49	231	2%	232	48
北空知	14	0%	46	38	43	0%	145	39
西胆振	434	6%	246	70	340	3%	193	44
東胆振	252	3%	122	51	331	3%	161	40
日高	29	0%	46	38	99	1%	156	40
上川中部	678	9%	178	60	921	8%	242	49
上川北部	51	1%	85	45	98	1%	161	40
富良野	40	1%	100	47	73	1%	183	43
留萌	38	0%	88	45	73	1%	170	41
宗谷	33	0%	53	39	77	1%	124	37
北網	260	3%	125	51	325	3%	156	40
遠紋	21	0%	32	36	86	1%	133	38
十勝	489	6%	147	55	600	5%	180	42
釧路	276	4%	124	51	425	4%	191	43
根室	34	0%	47	39	72	1%	100	34
出典	令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月				令和2年医師・歯科医師・薬剤師調査 厚生労働省 令和2年12月			

資_図表 1-21 在宅医療施設数 (在宅療養支援診療所、在宅療養支援病院、訪問看護ステーション)

二次医療圏	在宅療養支援診療所				在宅療養支援病院				訪問看護ステーション			
	県内 シエア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差		県内 シエア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差		県内 シエア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	
全国	15,280		0.8	(0.4)	1,698		0.1	(0.1)	14,163		0.8	(0.3)
北海道	343	2.2%	0.4	40	65	3.8%	0.1	48	564	4.0%	0.7	46
南渡島	25	7%	0.4	39	3	5%	0.0	44	39	7%	0.6	43
南檜山	0	0%	0	30	0	0%	0	38	2	0%	0.4	36
北渡島檜山	0	0%	0	30	0	0%	0	38	4	1%	0.6	42
札幌	186	54%	0.6	44	30	46%	0.1	50	267	47%	0.8	52
後志	21	6%	0.5	42	1	2%	0.0	41	24	4%	0.6	43
南空知	15	4%	0.5	41	3	5%	0.1	50	20	4%	0.6	44
中空知	6	2%	0.3	36	0	0%	0	38	13	2%	0.6	43
北空知	0	0%	0	30	0	0%	0	38	2	0%	0.3	31
西胆振	4	1%	0.1	32	0	0%	0	38	16	3%	0.4	38
東胆振	7	2%	0.2	35	2	3%	0.1	46	17	3%	0.5	41
日高	3	1%	0.3	36	1	2%	0.1	49	12	2%	1.0	60
上川中部	32	9%	0.5	41	5	8%	0.1	47	48	9%	0.7	47
上川北部	3	1%	0.2	36	0	0%	0	38	6	1%	0.5	39
富良野	1	0%	0.1	33	1	2%	0.1	56	4	1%	0.6	42
留萌	2	1%	0.2	35	0	0%	0	38	3	1%	0.3	33
宗谷	1	0%	0.1	32	0	0%	0	38	8	1%	0.8	50
北網	7	2%	0.2	34	4	6%	0.1	52	23	4%	0.6	44
遠紋	1	0%	0.1	32	1	2%	0.1	48	4	1%	0.3	32
十勝	21	6%	0.4	39	9	14%	0.2	59	29	5%	0.5	41
釧路	8	2%	0.2	35	3	5%	0.1	48	18	3%	0.5	38
根室	0	0%	0	30	2	3%	0.2	62	5	1%	0.5	38
出典	届出受理医療機関名簿 地方厚生局 令和4年4月				届出受理医療機関名簿 地方厚生局 令和4年4月				介護サービス情報公表システム 厚生労働省 令和4年5月			

資_図表 1-22 総高齢者施設・住宅定員数、介護保険施設定員(病床)数、高齢者住宅定員数

二次医療圏	総高齢者施設・住宅定員数				介護保険施設定員(病床)数				高齢者住宅定員数			
	全国 シエア 県内 シエア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差		全国 シエア 県内 シエア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差		全国 シエア 県内 シエア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	
全国	1,806,963		97	(15)	1,036,035		56	(14)	770,928		41	(14)
北海道	97,769	5.4%	114	61	47,127	4.5%	55	50	50,642	6.6%	59	63
南渡島	7,642	8%	115	62	3,639	8%	55	49	4,003	8%	60	64
南檜山	509	1%	106	56	370	1%	77	65	139	0%	29	41
北渡島檜山	759	1%	106	56	533	1%	75	63	226	0%	32	43
札幌	42,303	43%	128	70	15,651	33%	47	44	26,652	53%	81	79
後志	4,442	5%	108	57	2,700	6%	66	57	1,742	3%	43	51
南空知	4,013	4%	124	67	2,353	5%	72	62	1,660	3%	51	57
中空知	2,655	3%	118	63	1,488	3%	66	57	1,167	2%	52	58
北空知	858	1%	116	62	566	1%	77	65	292	1%	40	49
西胆振	3,360	3%	93	48	2,085	4%	58	52	1,275	3%	35	46
東胆振	3,627	4%	114	61	2,063	4%	65	56	1,564	3%	49	56
日高	1,009	1%	86	43	726	2%	62	55	283	1%	24	37
上川中部	7,029	7%	101	53	3,530	7%	51	47	3,499	7%	50	57
上川北部	1,215	1%	97	50	875	2%	70	60	340	1%	27	39
富良野	798	1%	110	58	637	1%	88	73	161	0%	22	36
留萌	875	1%	93	47	529	1%	56	50	346	1%	37	46
宗谷	1,038	1%	98	50	781	2%	73	63	257	1%	24	37
北網	3,632	4%	98	50	2,109	4%	57	51	1,523	3%	41	50
遠紋	1,114	1%	84	41	813	2%	61	54	301	1%	23	36
十勝	6,336	6%	114	61	3,372	7%	61	54	2,964	6%	53	59
釧路	3,663	4%	95	49	1,780	4%	46	43	1,883	4%	49	55
根室	892	1%	81	40	527	1%	48	45	365	1%	33	44
出典	介護保険施設定員(病床)数と高齢者住宅定員数の合計				老人保健施設(老健)定員数、特別養護老人ホーム(特養)定員数、介護療養病床数、介護医療院定員数の合計				有料老人ホーム、軽費ホーム、グループホーム、サ高住の合計			

1.北海道(2022年版)

資_図表 1-23 老人保健施設(老健)定員数、特別養護老人ホーム(特養)定員数、介護療養病床数、介護医療院定員数

二次医療圏	老人保健施設(老健)				特別養護老人ホーム(特養)				介護療養病床数				介護医療院			
	定員数	全国シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値	定員数	全国シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値	病床数	全国シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値	定員数	全国シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値
全国	365,083		20	(6.3)	605,983		33	(10.0)	25,266		1.4	(2.6)	39,703		2.1	(3.5)
北海道	16,095	4.4%	19	49	27,277	4.5%	32	49	1,498	5.9%	1.8	51	2,257	5.7%	2.6	51
南渡島	1,256	8%	19	49	1,993	7%	30	47	88	6%	1.3	50	302	13%	4.6	57
南檜山	80	0%	17	45	290	1%	60	78	0	0%	0	45	0	0%	0	44
北渡島檜山	170	1%	24	57	363	1%	51	68	0	0%	0	45	0	0%	0	44
札幌	5,563	35%	17	46	8,274	30%	25	43	1,004	67%	3.0	56	810	36%	2.5	51
後志	954	6%	23	56	1,515	6%	37	54	89	6%	2.2	53	142	6%	3.5	54
南空知	988	6%	30	67	1,243	5%	38	56	3	0%	0.1	45	119	5%	3.7	54
中空知	534	3%	24	56	954	3%	42	60	0	0%	0	45	0	0%	0	44
北空知	176	1%	24	57	390	1%	53	70	0	0%	0	45	0	0%	0	44
西胆振	720	4%	20	51	1,117	4%	31	48	0	0%	0	45	248	11%	6.9	64
東胆振	680	4%	21	53	1,175	4%	37	54	0	0%	0	45	208	9%	6.5	63
日高	175	1%	15	43	551	2%	47	64	0	0%	0	45	0	0%	0	44
上川中部	1,248	8%	18	47	1,872	7%	27	44	264	18%	3.8	59	146	6%	2.1	50
上川北部	249	2%	20	50	626	2%	50	67	0	0%	0	45	0	0%	0	44
富良野	129	1%	18	47	440	2%	61	78	0	0%	0	45	68	3%	9.4	71
留萌	129	1%	14	40	400	1%	42	60	0	0%	0	45	0	0%	0	44
宗谷	140	1%	13	40	641	2%	60	78	0	0%	0	45	0	0%	0	44
北網	619	4%	17	45	1,408	5%	38	55	30	2%	0.8	48	52	2%	1.4	48
遠紋	226	1%	17	46	531	2%	40	57	0	0%	0	45	56	2%	4.2	56
十勝	1,342	8%	24	57	1,984	7%	36	53	0	0%	0	45	46	2%	0.8	46
釧路	597	4%	15	43	1,163	4%	30	48	20	1%	0.5	47	0	0%	0	44
根室	120	1%	11	36	347	1%	32	49	0	0%	0	45	60	3%	5.5	60

出典 令和4年5月 厚生労働省 介護サービス情報公表システムより株式会社ウェルネスが二次医療圏別に集計したもの

資_図表 1-24 有料老人ホーム定員数、軽費ホーム定員数、グループホーム定員数

二次医療圏	有料老人ホーム				軽費ホーム				グループホーム			
	定員数	全国シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値	定員数	全国シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値	定員数	全国シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値
全国	258,955		13.9	(9.4)	24,123		1.3	(2.1)	213,148		11.5	(5.6)
北海道	10,467	4.0%	12.2	48	2,486	10.3%	2.9	58	15,905	7.5%	18.6	63
南渡島	756	7%	11.4	47	280	11%	4.2	64	1,203	8%	18.1	62
南檜山	20	0%	4.2	40	20	1%	4.2	63	99	1%	20.6	66
北渡島檜山	0	0%	0	35	58	2%	8.1	82	135	1%	18.9	63
札幌	5,532	53%	16.8	53	750	30%	2.3	55	5,715	36%	17.3	60
後志	248	2%	6.1	42	0	0%	0	44	942	6%	23.0	70
南空知	462	4%	14.2	50	130	5%	4.0	63	565	4%	17.4	61
中空知	268	3%	11.9	48	165	7%	7.3	78	333	2%	14.8	56
北空知	45	0%	6.1	42	39	2%	5.3	69	108	1%	14.6	56
西胆振	283	3%	7.9	44	234	9%	6.5	75	549	3%	15.3	57
東胆振	187	2%	5.9	41	259	10%	8.1	82	672	4%	21.1	67
日高	0	0%	0	35	0	0%	0	44	180	1%	15.4	57
上川中部	895	9%	12.9	49	160	6%	2.3	55	1,532	10%	22.1	69
上川北部	52	0%	4.1	40	29	1%	2.3	55	198	1%	15.8	58
富良野	26	0%	3.6	39	0	0%	0	44	81	1%	11.2	49
留萌	85	1%	9.0	45	0	0%	0	44	213	1%	22.5	70
宗谷	0	0%	0	35	0	0%	0	44	170	1%	16.0	58
北網	84	1%	2.3	38	212	9%	5.7	71	816	5%	21.9	69
遠紋	0	0%	0	35	50	2%	3.8	62	189	1%	14.3	55
十勝	777	7%	14.0	50	0	0%	0	44	1,193	8%	21.5	68
釧路	707	7%	18.3	55	100	4%	2.6	56	781	5%	20.3	66
根室	40	0%	3.6	39	0	0%	0	44	231	1%	21.1	67

出典 令和4年5月 厚生労働省 介護サービス情報公表システムより株式会社ウェルネスが二次医療圏別に集計したもの

資_図表 1-25 サービス付き高齢者専用賃貸住宅(サ高住) 定員数

二次医療圏	サ高住 (全施設)	全国 シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	サ高住 (特定 施設)	全国 シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	サ高住 (非特定 施設)	全国 シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差
全国	274,702		14.8	(7.0)	33,108		1.8	(2.0)	241,594		13.0	(6.6)
北海道	21,784	7.9%	25.5	65	1,902	5.7%	2.2	52	19,882	8.2%	23.2	66
南渡島	1,764	8%	26.6	67	75	4%	1.1	47	1,689	8%	25.5	69
南檜山	0	0%	0	29	0	0%	0	41	0	0%	0	30
北渡島檜山	33	0%	4.6	35	0	0%	0	41	33	0%	4.6	37
札幌	14,655	67%	44.5	93	415	22%	1.3	47	14,240	72%	43.2	96
後志	552	3%	13.5	48	224	12%	5.5	69	328	2%	8.0	42
南空知	503	2%	15.5	51	134	7%	4.1	62	369	2%	11.4	48
中空知	401	2%	17.8	54	180	9%	8.0	82	221	1%	9.8	45
北空知	100	0%	13.6	48	0	0%	0	41	100	1%	13.6	51
西胆振	209	1%	5.8	37	80	4%	2.2	52	129	1%	3.6	36
東胆振	446	2%	14.0	49	169	9%	5.3	68	277	1%	8.7	44
日高	103	0%	8.8	41	0	0%	0	41	103	1%	8.8	44
上川中部	912	4%	13.1	48	133	7%	1.9	51	779	4%	11.2	47
上川北部	61	0%	4.9	36	30	2%	2.4	53	31	0%	2.5	34
富良野	54	0%	7.4	39	54	3%	7.4	79	0	0%	0	30
留萌	48	0%	5.1	36	0	0%	0	41	48	0%	5.1	38
宗谷	87	0%	8.2	41	36	2%	3.4	58	51	0%	4.8	38
北網	411	2%	11.0	45	97	5%	2.6	54	314	2%	8.4	43
遠紋	62	0%	4.7	36	0	0%	0	41	62	0%	4.7	37
十勝	994	5%	17.9	55	221	12%	4.0	61	773	4%	13.9	51
釧路	295	1%	7.6	40	0	0%	0	41	295	1%	7.6	42
根室	94	0%	8.6	41	54	3%	4.9	66	40	0%	3.6	36
出典	サ高住(特定施設)とサ高住(非特定施設)の合計				令和4年4月 国土交通省・厚生労働省 サービス付き高齢者向け住宅 情報提供システムより株式会社ウェルネスが二次医療圏別に集計したもの				令和4年4月 国土交通省・厚生労働省 サービス付き高齢者向け住宅 情報提供システムより株式会社ウェルネスが二次医療圏別に集計したもの			

資_図表 1-26 介護サービス従事看護師数(介護施設、訪問看護)(常勤換算)

二次医療圏	介護サー ビス従事 看護師数	全国 シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	看護師数 (施設)	全国 シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	看護師数 (訪問)	全国 シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差
全国	188,635		10.1	(2.3)	119,762		6.4	(2.1)	68,873		3.7	(1.3)
北海道	7,679	4.1%	9.0	45	4,965	4.1%	5.8	47	2,714	3.9%	3.2	46
南渡島	580	8%	8.8	44	371	7%	5.6	46	210	8%	3.2	46
南檜山	32	0%	6.7	35	25	0%	5.1	44	8	0%	1.6	34
北渡島檜山	57	1%	8.0	41	50	1%	7.0	53	7	0%	0.9	29
札幌	3,221	42%	9.8	48	1,775	36%	5.4	45	1,446	53%	4.4	55
後志	351	5%	8.6	43	264	5%	6.4	50	87	3%	2.1	38
南空知	324	4%	10.0	49	243	5%	7.5	55	81	3%	2.5	41
中空知	173	2%	7.7	39	146	3%	6.5	50	27	1%	1.2	31
北空知	65	1%	8.9	45	57	1%	7.7	56	9	0%	1.2	31
西胆振	251	3%	7.0	36	196	4%	5.5	45	54	2%	1.5	33
東胆振	282	4%	8.9	45	209	4%	6.6	51	73	3%	2.3	39
日高	79	1%	6.8	35	50	1%	4.3	39	29	1%	2.5	41
上川中部	688	9%	9.9	49	440	9%	6.4	50	247	9%	3.6	49
上川北部	87	1%	6.9	36	69	1%	5.5	45	18	1%	1.4	33
富良野	68	1%	9.4	47	51	1%	7.1	53	17	1%	2.3	39
留萌	59	1%	6.3	33	41	1%	4.3	40	19	1%	2.0	37
宗谷	81	1%	7.6	39	58	1%	5.5	45	23	1%	2.2	38
北網	319	4%	8.6	43	221	4%	5.9	48	98	4%	2.6	42
遠紋	93	1%	7.0	36	71	1%	5.4	45	22	1%	1.6	34
十勝	478	6%	8.6	43	368	7%	6.6	51	110	4%	2.0	37
釧路	335	4%	8.7	44	217	4%	5.6	46	118	4%	3.1	45
根室	56	1%	5.1	28	44	1%	4.0	38	12	0%	1.1	30
出典	令和4年5月 厚生労働省 介護サービス情報公表システムより株式会社ウェルネスが二次医療圏別に集計したもの											

1.北海道(2022年版)

資_図表 1-27 介護サービス従事介護職員数(介護施設等、在宅介護)(常勤換算)

二次医療圏	介護サービス従事 介護職員 数	全国 シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	介護職員 数 (介護施設 等)				介護職員 数 (在宅)			
					全国 シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	全国 シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差		
全国	1,556,622		84	(12.7)	1,327,531		71	(12.4)	229,090		12.3	(5.1)
北海道	72,268	4.6%	84	51	61,866	4.7%	72	51	10,402	4.5%	12.2	50
南渡島	5,867	8%	88	54	5,205	8%	79	56	662	6%	10.0	45
南檜山	481	1%	100	63	438	1%	91	66	43	0%	8.9	43
北渡島檜山	563	1%	79	46	534	1%	75	53	30	0%	4.1	34
札幌	26,126	36%	79	47	21,947	35%	67	46	4,179	40%	12.7	51
後志	3,493	5%	85	51	3,091	5%	75	53	402	4%	9.8	45
南空知	2,895	4%	89	54	2,712	4%	83	60	183	2%	5.6	37
中空知	1,654	2%	73	42	1,553	3%	69	48	101	1%	4.5	35
北空知	576	1%	78	46	542	1%	73	52	35	0%	4.7	35
西胆振	2,388	3%	66	36	2,232	4%	62	42	157	2%	4.4	34
東胆振	2,799	4%	88	53	2,400	4%	75	53	399	4%	12.5	50
日高	865	1%	74	42	746	1%	64	44	120	1%	10.2	46
上川中部	6,823	9%	98	62	4,856	8%	70	49	1,967	19%	28.4	81
上川北部	1,063	1%	85	51	976	2%	78	55	88	1%	7.0	40
富良野	738	1%	102	64	671	1%	92	67	67	1%	9.2	44
留萌	728	1%	77	45	590	1%	62	43	139	1%	14.7	55
宗谷	930	1%	87	53	864	1%	81	58	66	1%	6.2	38
北網	3,257	5%	87	53	2,788	5%	75	53	468	5%	12.6	51
遠紋	1,027	1%	77	45	903	1%	68	47	124	1%	9.4	44
十勝	5,425	8%	98	61	4,923	8%	89	64	502	5%	9.1	44
釧路	3,665	5%	95	59	3,073	5%	80	57	592	6%	15.4	56
根室	903	1%	82	49	824	1%	75	53	79	1%	7.2	40

出典 令和4年5月 厚生労働省 介護サービス情報公表システムより株式会社ウェルネスが二次医療圏別に集計したもの

資_図表 1-28 在宅医療・介護サービス利用者数(月間)

二次医療圏	在宅医療 利用者数	全国 シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	訪問看護 利用者数				訪問介護 利用者数			
					全国 シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	全国 シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差		
全国	1,477,229		79	(35)	677,400		36	(14)	1,147,886		62	(23)
北海道	54,423	3.7%	64	46	29,550	4.4%	35	49	50,249	4.4%	59	49
南渡島	4,728	9%	71	48	1,944	7%	29	45	3,922	8%	59	49
南檜山	67	0%	14	31	72	0%	15	35	260	1%	54	47
北渡島檜山	271	0%	38	38	85	0%	12	32	154	0%	22	32
札幌	31,384	58%	95	54	16,478	56%	50	60	17,061	34%	52	46
後志	1,959	4%	48	41	1,234	4%	30	45	3,715	7%	91	63
南空知	1,144	2%	35	38	816	3%	25	42	1,076	2%	33	37
中空知	371	1%	16	32	417	1%	19	37	682	1%	30	36
北空知	23	0%	3	28	93	0%	13	33	156	0%	21	32
西胆振	887	2%	25	35	844	3%	23	41	1,037	2%	29	35
東胆振	768	1%	24	34	583	2%	18	37	2,469	5%	78	57
日高	840	2%	72	48	415	1%	35	49	766	2%	66	52
上川中部	4,466	8%	64	46	1,619	5%	23	41	6,474	13%	93	64
上川北部	166	0%	13	31	191	1%	15	35	401	1%	32	37
富良野	70	0%	10	30	113	0%	16	35	303	1%	42	41
留萌	403	1%	43	40	233	1%	25	42	654	1%	69	53
宗谷	256	0%	24	34	208	1%	20	38	429	1%	40	41
北網	1,299	2%	35	37	1,324	4%	36	49	2,858	6%	77	57
遠紋	149	0%	11	31	292	1%	22	40	834	2%	63	51
十勝	2,768	5%	50	42	1,393	5%	25	42	3,535	7%	64	51
釧路	2,257	4%	59	44	1,085	4%	28	44	3,055	6%	79	58
根室	147	0%	13	31	111	0%	10	31	408	1%	37	39

出典 令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月

令和4年5月 厚生労働省 介護サービス情報公表システムより株式会社ウェルネスが二次医療圏別に集計したもの

資_図表 1-29 病院数の推移

二次医療圏	2004年			2020年			2004→2020増減	
	数	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	数	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	増減数	増減率
全国	9,077	7.1	(3.8)	8,238	6.5	(4.2)	-839	-9%
北海道	627	11.1	60	547	10.5	59	-80	-13%
南渡島	41	9.7	57	33	9.2	56	-8	-20%
南檜山	5	16.8	75	5	23.7	91	0	0%
北渡島檜山	8	18.0	78	6	18.0	77	-2	-25%
札幌	252	10.9	60	232	9.7	58	-20	-8%
後志	31	12.4	64	21	10.6	60	-10	-32%
南空知	23	11.8	62	17	11.1	61	-6	-26%
中空知	17	13.2	66	16	16.0	73	-1	-6%
北空知	6	15.3	71	5	16.8	75	-1	-17%
西胆振	24	11.5	62	21	11.9	63	-3	-13%
東胆振	20	9.2	55	16	7.8	53	-4	-20%
日高	10	12.3	63	7	11.0	61	-3	-30%
上川中部	46	11.1	60	41	10.8	60	-5	-11%
上川北部	8	10.5	59	8	13.2	66	0	0%
富良野	5	10.4	59	5	12.5	64	0	0%
留萌	8	13.6	67	7	16.3	73	-1	-13%
宗谷	11	14.0	68	8	12.9	65	-3	-27%
北網	27	11.1	60	25	12.0	63	-2	-7%
遠紋	15	18.3	79	12	18.5	79	-3	-20%
十勝	36	10.2	58	33	9.9	58	-3	-8%
釧路	25	9.5	56	22	9.9	58	-3	-12%
根室	9	10.7	59	7	9.8	58	-2	-22%

出典 <病院数2004年>平成16年医療施設調査 厚生労働省 平成16年10月
<病院数2020年>令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月

資_図表 1-30 診療所数の推移

二次医療圏	2004年			2020年			2004→2020増減	
	数	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	数	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	増減数	増減率
全国	97,051	76	(20)	102,612	81	(19)	5,561	6%
北海道	3,364	60	42	3,351	64	41	-13	0%
南渡島	314	74	49	273	76	47	-41	-13%
南檜山	16	54	39	12	57	37	-4	-25%
北渡島檜山	18	41	32	16	48	33	-2	-11%
札幌	1,427	62	43	1,613	67	43	186	13%
後志	186	74	49	154	77	48	-32	-17%
南空知	104	53	39	104	68	43	0	0%
中空知	73	57	40	53	53	35	-20	-27%
北空知	26	66	45	22	74	46	-4	-15%
西胆振	116	56	40	108	61	40	-8	-7%
東胆振	124	57	40	103	50	34	-21	-17%
日高	45	55	40	42	66	42	-3	-7%
上川中部	291	70	47	254	67	42	-37	-13%
上川北部	38	50	37	37	61	39	-1	-3%
富良野	27	56	40	24	60	39	-3	-11%
留萌	33	56	40	36	84	51	3	9%
宗谷	48	61	43	42	68	43	-6	-13%
北網	92	38	31	101	48	33	9	10%
遠紋	33	40	32	32	49	33	-1	-3%
十勝	211	60	42	199	60	39	-12	-6%
釧路	117	45	35	103	46	32	-14	-12%
根室	25	30	27	23	32	25	-2	-8%

出典 <診療所数2004年>平成16年医療施設調査 厚生労働省 平成16年10月
<診療所数2020年>令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月

1.北海道(2022年版)

資_図表 1-31 医師数の推移

二次医療圏	2004年			2020年			2004→2020増減	
	数	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	数	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	増減数	増減率
全国	270,371	212	(84)	384,332	305	(99)	113,961	42%
北海道	12,201	217	51	15,020	287	48	2,819	23%
南渡島	877	208	50	1,007	280	48	130	15%
南檜山	38	128	40	45	212	41	7	18%
北渡島檜山	68	153	43	87	259	45	19	27%
札幌	6,089	264	56	8,144	340	54	2,055	34%
後志	486	194	48	570	287	48	84	17%
南空知	319	163	44	282	185	38	-38	-12%
中空知	243	188	47	171	172	37	-72	-29%
北空知	72	184	47	66	223	42	-6	-8%
西胆振	493	237	53	474	268	46	-19	-4%
東胆振	330	151	43	400	194	39	70	21%
日高	98	120	39	112	177	37	14	14%
上川中部	1,238	299	60	1,421	373	57	183	15%
上川北部	115	151	43	131	215	41	16	14%
富良野	62	129	40	80	201	40	18	29%
留萌	77	131	40	100	231	43	23	29%
宗谷	82	105	37	94	151	35	12	15%
北網	346	143	42	413	198	39	67	19%
遠紋	124	151	43	120	185	38	-4	-3%
十勝	532	150	43	735	221	42	203	38%
釧路	427	163	44	484	217	41	57	13%
根室	85	101	37	86	120	31	1	2%

出典 <総医師数2004年>平成16年医師・歯科医師・薬剤師調査 厚生労働省 平成16年12月
<総医師数2020年>令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月

資_図表 1-32 総病床数(精神科を含む)の推移

二次医療圏	2004年			2020年			2004→2020増減	
	数	人口 1万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	数	人口 1万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	増減数	増減率
全国	1,812,554	142	(56)	1,593,572	126	(54)	-218,982	-12%
北海道	116,436	207	62	97,388	186	61	-19,048	-16%
南渡島	9,132	216	63	7,422	207	65	-1,710	-19%
南檜山	529	178	56	485	229	69	-44	-8%
北渡島檜山	1,204	271	73	747	224	68	-457	-38%
札幌	47,267	205	61	43,411	181	60	-3,856	-8%
後志	6,307	252	70	4,187	211	66	-2,120	-34%
南空知	4,295	220	64	2,837	186	61	-1,458	-34%
中空知	3,756	291	77	3,150	316	85	-606	-16%
北空知	1,421	362	90	1,039	350	92	-382	-27%
西胆振	6,037	290	77	5,203	295	81	-834	-14%
東胆振	3,788	173	56	2,911	141	53	-877	-23%
日高	1,346	165	54	836	132	51	-510	-38%
上川中部	9,281	224	65	7,635	200	64	-1,646	-18%
上川北部	1,366	180	57	1,009	166	57	-357	-26%
富良野	772	161	53	632	158	56	-140	-18%
留萌	830	141	50	817	190	62	-13	-2%
宗谷	1,023	130	48	806	130	51	-217	-21%
北網	4,410	182	57	3,319	159	56	-1,091	-25%
遠紋	1,720	209	62	1,182	182	60	-538	-31%
十勝	6,137	173	56	4,957	149	54	-1,180	-19%
釧路	4,700	179	57	4,073	183	61	-627	-13%
根室	1,115	133	48	730	102	45	-385	-35%

出典 <総病床数2004年>平成16年医療施設調査 厚生労働省 平成16年10月
<総病床数2020年>令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月

資_図表 1-33 一般病床数(病院+診療所)の推移

二次医療圏	2004年			2020年			2004→2020増減	
	数	人口 1万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	数	人口 1万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	増減数	増減率
全国	1,068,821	84	(28)	967,030	77	(27)	-101,791	-10%
北海道	63,648	113	61	57,263	110	62	-6,385	-10%
南渡島	5,465	129	66	4,571	127	69	-894	-16%
南檜山	346	116	62	313	148	77	-33	-10%
北渡島檜山	712	161	78	459	137	73	-253	-36%
札幌	25,659	111	60	26,603	111	63	944	4%
後志	3,127	125	65	2,114	106	61	-1,013	-32%
南空知	2,345	120	63	1,488	98	58	-857	-37%
中空知	1,500	116	62	1,054	106	61	-446	-30%
北空知	430	110	59	199	67	46	-231	-54%
西胆振	2,337	112	60	2,019	114	64	-318	-14%
東胆振	1,938	89	52	1,706	83	52	-232	-12%
日高	709	87	51	443	70	47	-266	-38%
上川中部	5,609	136	69	4,869	128	69	-740	-13%
上川北部	797	105	58	631	104	60	-166	-21%
富良野	476	99	56	361	90	55	-115	-24%
留萌	565	96	55	492	114	64	-73	-13%
宗谷	672	86	51	571	92	56	-101	-15%
北網	2,670	110	59	2,198	105	61	-472	-18%
遠紋	1,004	122	64	684	105	61	-320	-32%
十勝	3,712	105	58	3,434	103	60	-278	-7%
釧路	2,947	113	60	2,603	117	65	-344	-12%
根室	628	75	47	451	63	45	-177	-28%

出典 <一般病床数2004年>平成16年医療施設調査 厚生労働省 平成16年10月
<一般病床数2020年>令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月

資_図表 1-34 療養病床数(病院+診療所)の推移

二次医療圏	2004年			2020年			2004→2020増減	
	数	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	数	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	増減数	増減率
全国	373,823	32	(18)	296,050	16	(9)	-77,773	-21%
北海道	30,622	56	64	20,308	24	58	-10,314	-34%
南渡島	1,897	41	55	1,156	17	52	-741	-39%
南檜山	129	31	50	120	25	60	-9	-7%
北渡島檜山	392	61	66	184	26	61	-208	-53%
札幌	12,951	74	74	8,404	25	60	-4,547	-35%
後志	1,600	49	59	773	19	53	-827	-52%
南空知	888	36	52	571	18	52	-317	-36%
中空知	929	52	61	861	38	74	-68	-7%
北空知	459	77	76	407	55	92	-52	-11%
西胆振	2,011	82	78	1,662	46	83	-349	-17%
東胆振	1,020	53	62	467	15	49	-553	-54%
日高	351	38	53	171	15	49	-180	-51%
上川中部	2,272	53	62	1,682	24	59	-590	-26%
上川北部	400	39	54	319	25	60	-81	-20%
富良野	172	32	50	97	13	47	-75	-44%
留萌	151	20	43	222	23	58	71	47%
宗谷	247	29	48	161	15	49	-86	-35%
北網	1,134	45	57	662	18	52	-472	-42%
遠紋	525	50	60	359	27	62	-166	-32%
十勝	1,665	47	59	1,036	19	53	-629	-38%
釧路	1,167	49	59	934	24	59	-233	-20%
根室	262	36	52	60	5	39	-202	-77%

出典 <療養病床数2004年>平成16年医療施設調査 厚生労働省 平成16年10月
<療養病床数2020年>令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月

1-1. みなみおしま 南渡島医療圏

構成市区町村 [函館市](#) [北斗市](#) [松前町](#) [福島町](#)
[知内町](#) [木古内町](#) [七飯町](#) [鹿部町](#)
[森町](#)

※日本医師会JMAP(地域医療情報システム)で地域別の人口動態、医療機関、介護施設の情報を参照可能
<http://jmap.jp/> ネットで閲覧の場合、地域名をクリックするとリンク先に移動します。

(南渡島医療圏) 1. 地域ならびに医療介護資源の総括

(参照：資料編の図表)

【地域の概要】

*人口、面積など： 南渡島(函館市)は、総人口約359千人(2020年)、面積2,671km²、人口密度は135人/km²の地方都市型二次医療圏である。

*人口の将来予測： 南渡島の総人口は2030年に305千人へと減少し(2020年比-15%)、2045年に228千人へと減少する(2030年比-25%)ことが予想される。一方、75歳以上人口は、2020年の66千人が、2030年にかけて75千人へと増加し(2020年比+14%)、2045年には63千人へと減少する(2030年比-25%)ことが予想される。

*医療費と介護給付費： 南渡島の一人当たり医療費(国保)は428千円(偏差値62)、介護給付費は272千円(偏差値53)であり、医療費は高く、介護給付費はやや高い。

【医療の現状】

*医師・看護師の現状： 総医師数の偏差値が48(病院医師数49、診療所医師数45)と、総医師数、病院医師数、診療所医師数ともにほぼ全国平均レベルである。総看護師数の偏差値は64と多い。

*一般病床等の現状： 人口当たりの一般病床の偏差値は71で、一般病床は非常に多い。全身麻酔数の偏差値は60と多い。南渡島には、年間全身麻酔件数が2000例以上の函館中央病院(標準群)、函館五稜郭病院(標準群)、1000例以上の市立函館病院(標準群・救命)がある。

*療養病床の現状： 人口当たりの療養病床の偏差値は55と療養病床数はやや多い。

*リハビリの現状： 療法士総数は偏差値56と多く、回復期病床数は偏差値54とやや多い。

*精神病床の現状： 人口当たりの精神病床の偏差値は59で精神病床数は多い。

*診療所の現状： 人口当たりの診療所数の偏差値は47で診療所数はやや少ない。

【介護施設や在宅ケアの現状】

*介護施設の現状： 南渡島の総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、7,642人(75歳以上1,000人当たりの偏差値62)と全国平均レベルを上回る。そのうち、介護保険施設の定員が3,639床(偏差値49)、高齢者住宅等が4,003床(偏差値64)である。介護保険施設は全国平均レベルであるが、高齢者住宅等は全国平均レベルを上回る。また、介護職員(介護施設等)の合計は、5,205人(75歳以上1,000人当たりの偏差値56)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルを上回る。

施設別の75歳以上1,000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設49、特別養護老人ホーム47、介護療養型医療施設50、介護医療院57、有料老人ホーム47、軽費ホーム64、グループホーム62、サ高住67である。

*在宅ケアの現状： 在宅療養支援診療所は偏差値39と少なく、在宅療養支援病院は偏差値44と少ない。また、訪問看護ステーションは偏差値43と少ない。介護職員(在宅)の合計は、662人(75歳以上1,000人当たりの偏差値45)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルをやや下回る。

(南渡島医療圏) 2. 推移

【病院数、診療所数、総病床数、医師数の推移】

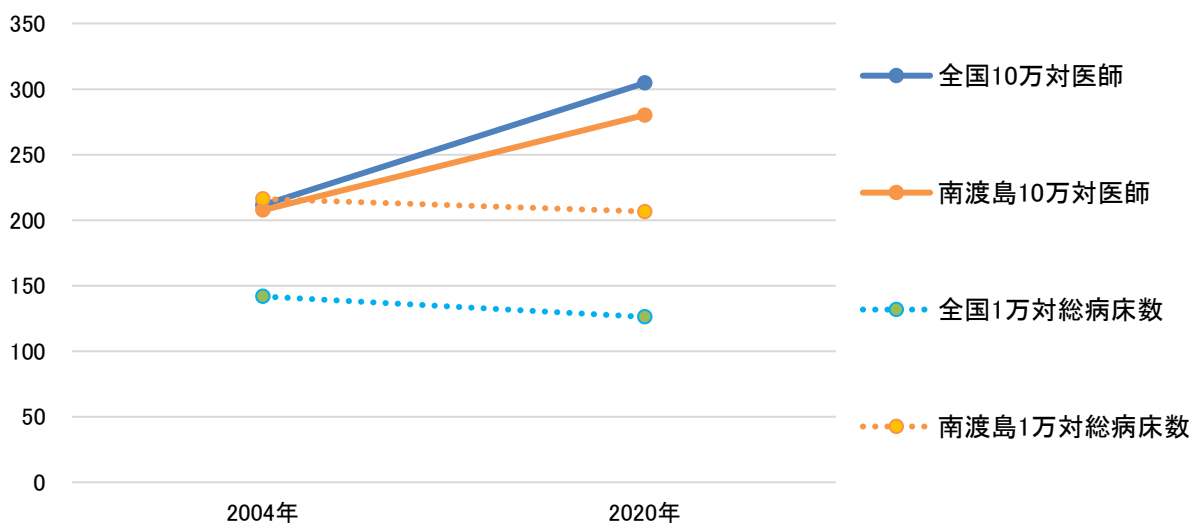
2004年の病院数は41(人口10万人当たり9.7病院(全国平均7.1)偏差値57)であったが、2020年に33(人口10万人当たり9.2病院(全国平均6.5)偏差値56)となり、16年間で8病院が減少した。

2004年の診療所数は314(人口10万人当たり74診療所(全国平均76)偏差値49)であったが、2020年に273(人口10万人当たり76診療所(全国平均81)偏差値47)と、41診療所が減少した。

2004年の総病床数は9,132床(人口1万人当たり216(全国平均142)偏差値63)であったが、2020年に7,422床(人口1万人当たり207(全国平均126)偏差値65)と、1,710床の減少、率にして19%の減少(全国平均12%の減少)が見られた。

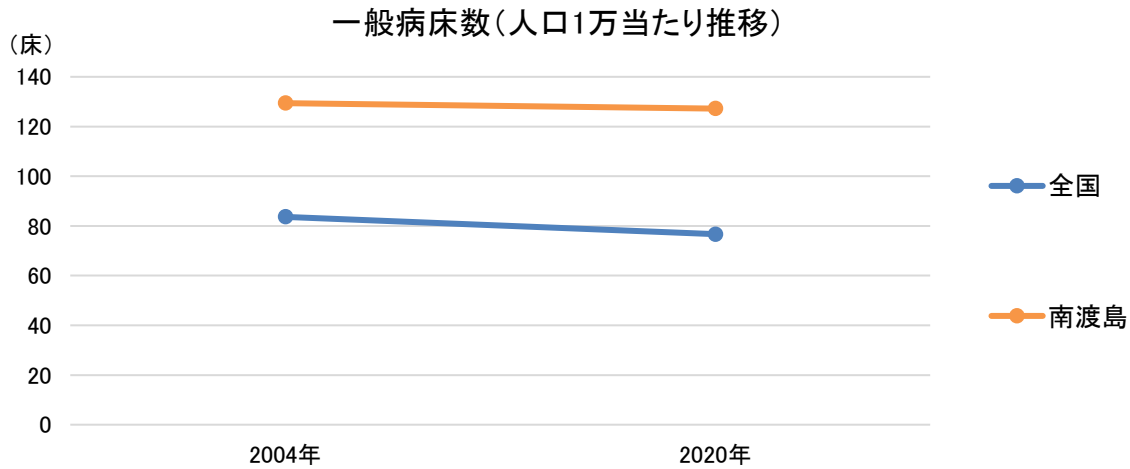
2004年には病院と診療所合わせての総医師数は877人(人口10万人当たり208人(全国平均212人)偏差値50)であったが、2020年に1,007人(人口10万人当たり280人(全国平均305人)偏差値48)と、130人の増加、率にして15%の増加(全国平均42%の増加)が見られた。

人口当たり医師数・総病床数の推移



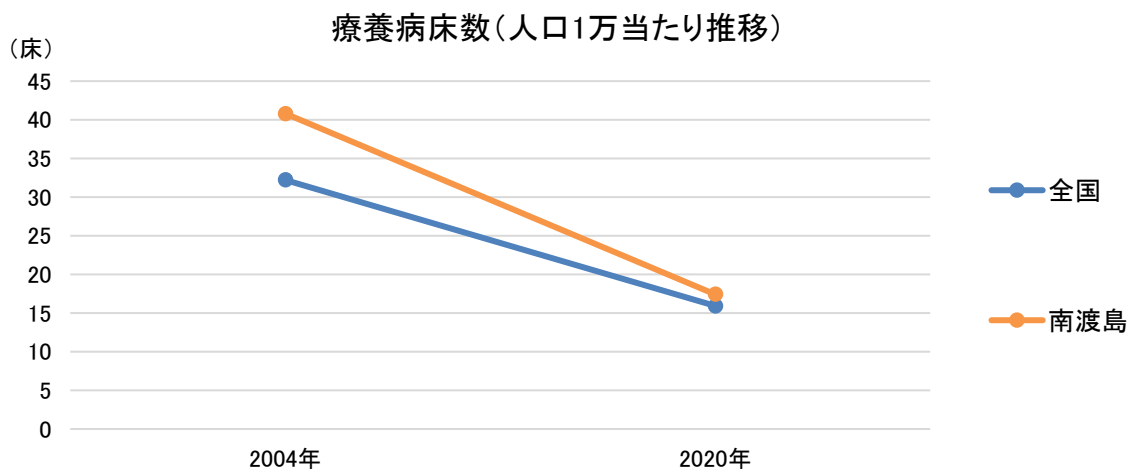
【一般病床の推移】

2004年の一般病床(病院+診療所)は5,465床(人口1万人当たり129(全国平均84)偏差値66)であったが、2020年に4,571床(人口1万人当たり127(全国平均77)偏差値69)と、894床の減少、率にして16%の減少(全国平均10%の減少)が見られた。



【療養病床の推移】

2004年の療養病床(病院+診療所)は1,897床(75歳以上1,000人当たり41(全国平均32)偏差値55)であったが、2020年に1,156床(75歳以上1,000人当たり17(全国平均16)偏差値52)と、741床の減少、率にして39%の減少(全国平均21%の減少)が見られた。



1-2. みなみひやま 南檜山医療圏

構成市区町村 [江差町](#) [上ノ国町](#) [厚沢部町](#) [乙部町](#)
[奥尻町](#)

※日本医師会JMAP(地域医療情報システム)で地域別の人口動態、医療機関、介護施設の情報を参照可能
<http://jmap.jp/> ネットで閲覧の場合、地域名をクリックするとリンク先に移動します。

(南檜山医療圏) 1. 地域ならびに医療介護資源の総括

(参照：資料編の図表)

【地域の概要】

*人口、面積など： 南檜山(檜山郡江差町)は、総人口約21千人(2020年)、面積1,423km²、人口密度は15人/km²の過疎地域型二次医療圏である。

*人口の将来予測： 南檜山の総人口は2030年に16千人へと減少し(2020年比-24%)、2045年に10千人へと減少する(2030年比-38%)ことが予想される。一方、75歳以上人口は、2020年の5千人が、2030年にかけて5千人とほぼ変わらず(2020年比±0%)、2045年には3千人へと減少する(2030年比-38%)ことが予想される。

*医療費と介護給付費： 南檜山の一人当たり医療費(国保)は425千円(偏差値62)、介護給付費は273千円(偏差値53)であり、医療費は高く、介護給付費はやや高い。

【医療の現状】

*医師・看護師の現状： 総医師数の偏差値が41(病院医師数49、診療所医師数26)と、総医師数は少なく、診療所医師数は非常に少ない。総看護師数の偏差値は47とやや少ない。

*一般病床等の現状： 人口当たりの一般病床の偏差値は75で、一般病床は非常に多い。全身麻酔数の偏差値は30と非常に少ない。南檜山には、年間全身麻酔件数が500例以上の病院はない。

*療養病床の現状： 人口当たりの療養病床の偏差値は68と療養病床数は非常に多い。

*リハビリの現状： 療法士総数は偏差値34と非常に少なく、回復期病床数は0である。

*精神病床の現状： 人口当たりの精神病床の偏差値は49で精神病床数は全国平均レベルである。

*診療所の現状： 人口当たりの診療所数の偏差値は37で診療所数は少ない。

【介護施設や在宅ケアの現状】

*介護施設の現状： 南檜山の総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、509人(75歳以上1,000人当たりの偏差値56)と全国平均レベルを上回る。そのうち、介護保険施設の定員が370床(偏差値65)、高齢者住宅等が139床(偏差値41)である。介護保険施設は全国平均レベルを上回るが、高齢者住宅等は全国平均レベルを下回る。また、介護職員(介護施設等)の合計は、438人(75歳以上1,000人当たりの偏差値66)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルを大きく上回る。

施設別の75歳以上1,000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設45、特別養護老人ホーム78、介護療養型医療施設なし(偏差値45)、介護医療院なし(偏差値44)、有料老人ホーム40、軽費ホーム63、グループホーム66、サ高住なし(偏差値29)である。

*在宅ケアの現状： 在宅療養支援診療所は存在せず、在宅療養支援病院も存在しない。また、訪問看護ステーションは偏差値36と少ない。介護職員(在宅)の合計は、43人(75歳以上1,000人当たりの偏差値43)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルを下回る。

(南檜山医療圏) 2. 推移

【病院数、診療所数、総病床数、医師数の推移】

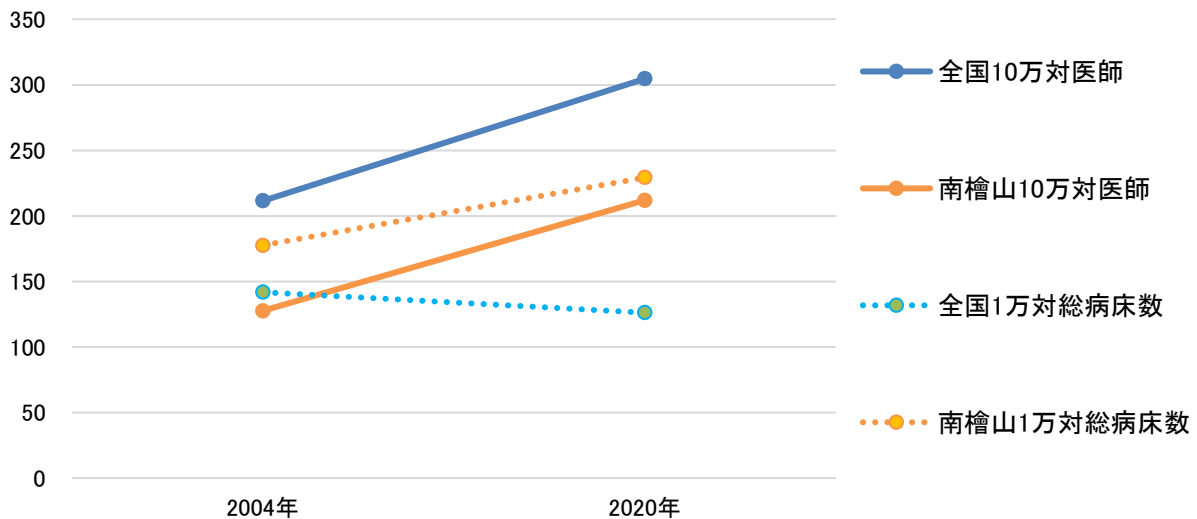
2004年の病院数は5(人口10万人当たり16.8病院(全国平均7.1)偏差値75)であったが、2020年に5(人口10万人当たり23.7病院(全国平均6.5)偏差値91)となり、16年間で増減がなかった。

2004年の診療所数は16(人口10万人当たり54診療所(全国平均76)偏差値39)であったが、2020年に12(人口10万人当たり57診療所(全国平均81)偏差値37)と、4診療所が減少した。

2004年の総病床数は529床(人口1万人当たり178(全国平均142)偏差値56)であったが、2020年に485床(人口1万人当たり229(全国平均126)偏差値69)と、44床の減少、率にして8%の減少(全国平均12%の減少)が見られた。

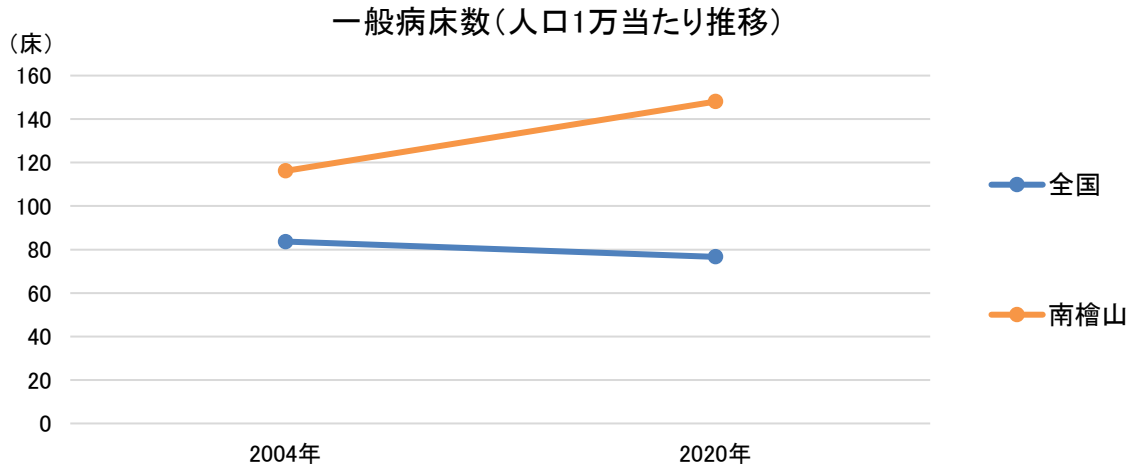
2004年には病院と診療所合わせての総医師数は38人(人口10万人当たり128人(全国平均212人)偏差値40)であったが、2020年に45人(人口10万人当たり212人(全国平均305人)偏差値41)と、7人の増加、率にして18%の増加(全国平均42%の増加)が見られた。

人口当たり医師数・総病床数の推移



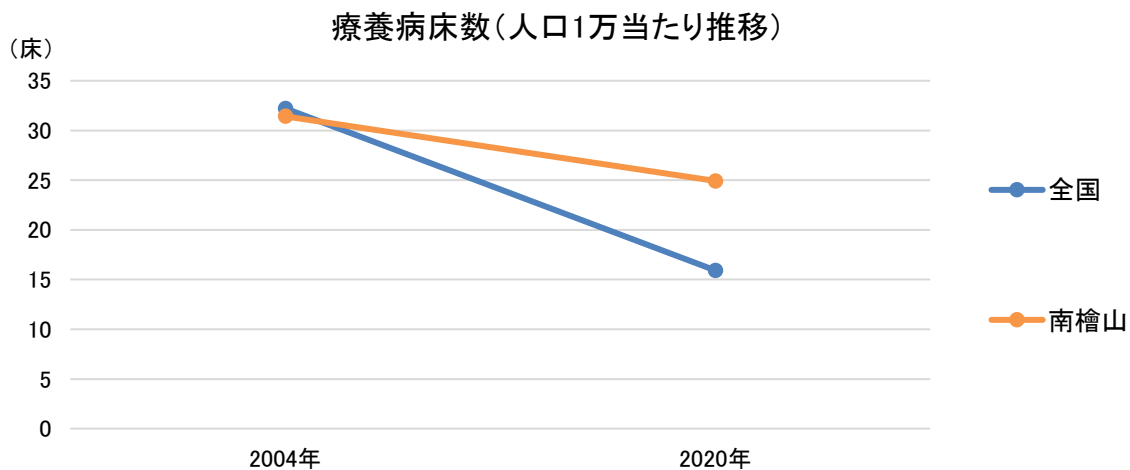
【一般病床の推移】

2004年の一般病床(病院+診療所)は346床(人口1万人当たり116(全国平均84)偏差値62)であったが、2020年に313床(人口1万人当たり148(全国平均77)偏差値77)と、33床の減少、率にして10%の減少(全国平均10%の減少)が見られた。



【療養病床の推移】

2004年の療養病床(病院+診療所)は129床(75歳以上1,000人当たり31(全国平均32)偏差値50)であったが、2020年に120床(75歳以上1,000人当たり25(全国平均16)偏差値60)と、9床の減少、率にして7%の減少(全国平均21%の減少)が見られた。



1-3. きたおしまひやま 北渡島檜山医療圏

構成市区町村

[八雲町](#)

[長万部町](#)

[今金町](#)

[せたな町](#)

※日本医師会JMAP(地域医療情報システム)で地域別の人口動態、医療機関、介護施設の情報を参照可能
<http://jmap.jp/> ネットで閲覧の場合、地域名をクリックするとリンク先に移動します。

(北渡島檜山医療圏) 1. 地域ならびに医療介護資源の総括

(参照：資料編の図表)

【地域の概要】

***人口、面積など：** 北渡島檜山(二海郡八雲町)は、総人口約33千人(2020年)、面積2,474km²、人口密度は14人/km²の過疎地域型二次医療圏である。

***人口の将来予測：** 北渡島檜山の総人口は2030年に26千人へと減少し(2020年比-21%)、2045年に17千人へと減少する(2030年比-35%)ことが予想される。一方、75歳以上人口は、2020年の7千人が、2030年にかけて8千人へと増加し(2020年比+14%)、2045年には6千人へと減少する(2030年比-35%)ことが予想される。

***医療費と介護給付費：** 北渡島檜山の一人当たり医療費(国保)は444千円(偏差値66)、介護給付費は250千円(偏差値46)であり、医療費は非常に高いが、介護給付費はやや低い。

【医療の現状】

***医師・看護師の現状：** 総医師数の偏差値が45(病院医師数56、診療所医師数24)と、総医師数はほぼ全国平均レベルであるが、病院医師数は多く、診療所医師数は非常に少ない。総看護師数の偏差値は58と多い。

***一般病床等の現状：** 人口当たりの一般病床の偏差値は79で、一般病床は非常に多い。全身麻酔数の偏差値は39と少ない。北渡島檜山には、年間全身麻酔件数が500例以上の病院はない。

***療養病床の現状：** 人口当たりの療養病床の偏差値は68と療養病床数は非常に多い。

***リハビリの現状：** 療法士総数は偏差値55とやや多く、回復期病床数は偏差値90と非常に多い。

***精神病床の現状：** 人口当たりの精神病床の偏差値は52で精神病床数は全国平均レベルである。

***診療所の現状：** 人口当たりの診療所数の偏差値は33で診療所数は非常に少ない。

【介護施設や在宅ケアの現状】

***介護施設の現状：** 北渡島檜山の総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、759人(75歳以上1,000人当たりの偏差値56)と全国平均レベルを上回る。そのうち、介護保険施設の定員が533床(偏差値63)、高齢者住宅等が226床(偏差値43)である。介護保険施設は全国平均レベルを上回るが、高齢者住宅等は全国平均レベルを下回る。また、介護職員(介護施設等)の合計は、534人(75歳以上1,000人当たりの偏差値53)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルをやや上回る。

施設別の75歳以上1,000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設57、特別養護老人ホーム68、介護療養型医療施設なし(偏差値45)、介護医療院なし(偏差値44)、有料老人ホームなし(偏差値35)、軽費ホーム82、グループホーム63、サ高住35である。

***在宅ケアの現状：** 在宅療養支援診療所は存在せず、在宅療養支援病院も存在しない。また、訪問看護ステーションは偏差値42と少ない。介護職員(在宅)の合計は、30人(75歳以上1,000人当たりの偏差値34)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルを大きく下回る。

(北渡島檜山医療圏) 2. 推移

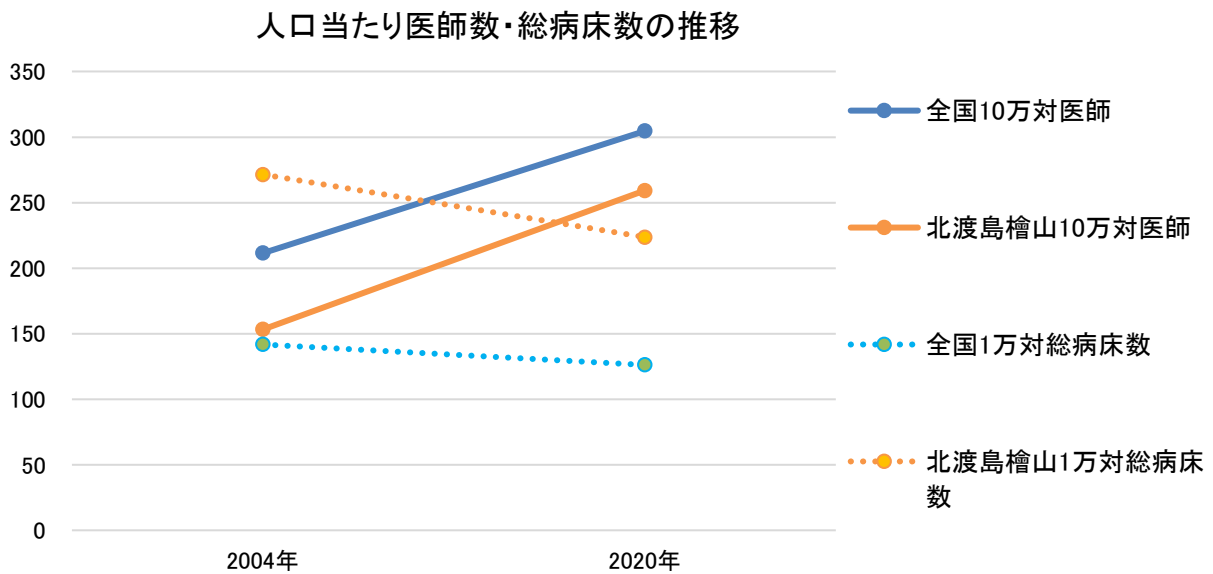
【病院数、診療所数、総病床数、医師数の推移】

2004年の病院数は8(人口10万人当たり18病院(全国平均7.1)偏差値78)であったが、2020年に6(人口10万人当たり18病院(全国平均6.5)偏差値77)となり、16年間で2病院が減少した。

2004年の診療所数は18(人口10万人当たり41診療所(全国平均76)偏差値32)であったが、2020年に16(人口10万人当たり48診療所(全国平均81)偏差値33)と、2診療所が減少した。

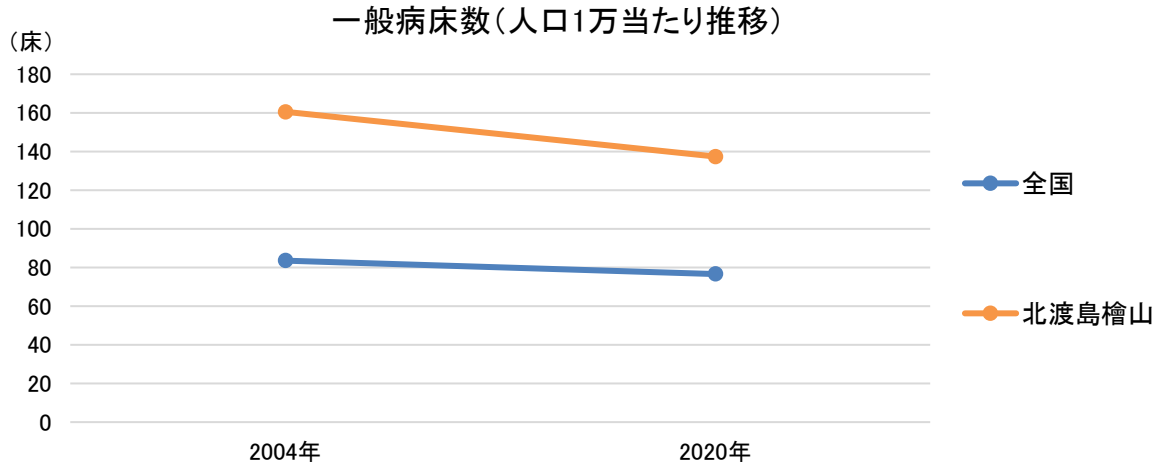
2004年の総病床数は1,204床(人口1万人当たり271(全国平均142)偏差値73)であったが、2020年に747床(人口1万人当たり224(全国平均126)偏差値68)と、457床の減少、率にして38%の減少(全国平均12%の減少)が見られた。

2004年には病院と診療所合わせての総医師数は68人(人口10万人当たり153人(全国平均212人)偏差値43)であったが、2020年に87人(人口10万人当たり259人(全国平均305人)偏差値45)と、19人の増加、率にして27%の増加(全国平均42%の増加)が見られた。



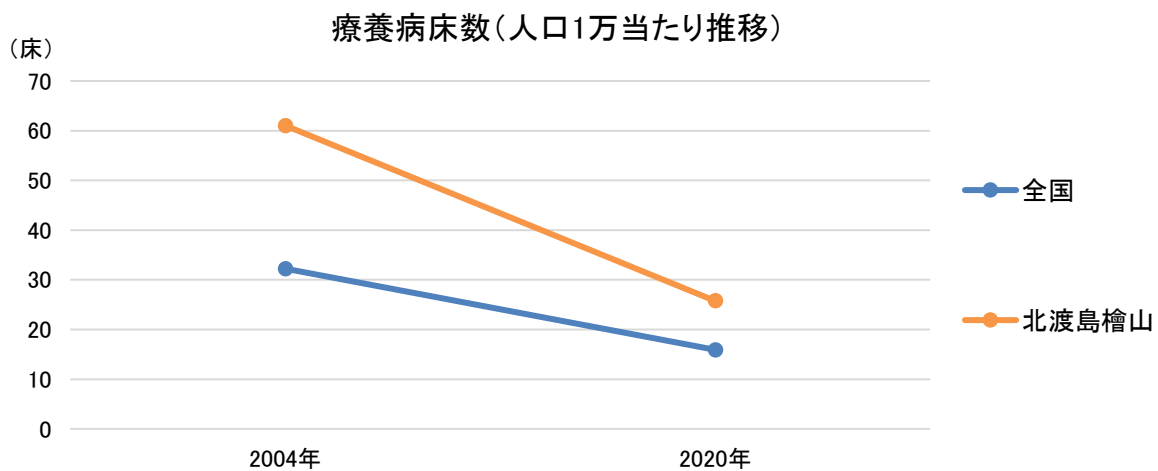
【一般病床の推移】

2004年の一般病床(病院+診療所)は712床(人口1万人当たり161(全国平均84)偏差値78)であったが、2020年に459床(人口1万人当たり137(全国平均77)偏差値73)と、253床の減少、率にして36%の減少(全国平均10%の減少)が見られた。



【療養病床の推移】

2004年の療養病床(病院+診療所)は392床(75歳以上1,000人当たり61(全国平均32)偏差値66)であったが、2020年に184床(75歳以上1,000人当たり26(全国平均16)偏差値61)と、208床の減少、率にして53%の減少(全国平均21%の減少)が見られた。



1-4. さっぽろ 札幌医療圏

構成市区町村

[中央区](#)
[豊平区](#)
[手稲区](#)
[恵庭市](#)
[新篠津村](#)

[北区](#)
[南区](#)
[清田区](#)
[北広島市](#)

[東区](#)
[西区](#)
[江別市](#)
[石狩市](#)

[白石区](#)
[厚別区](#)
[千歳市](#)
[当別町](#)

(札幌医療圏) 1. 地域ならびに医療介護資源の総括

(参照：資料編の図表)

【地域の概要】

*人口、面積など：札幌(札幌市中央区)は、総人口約2,397千人(2020年)、面積3,540km²、人口密度は677人/km²の大都市型二次医療圏である。

*人口の将来予測：札幌の総人口は2030年に2,345千人へと減少し(2020年比-2%)、2045年に2,131千人へと減少する(2030年比-9%)ことが予想される。一方、75歳以上人口は、2020年の330千人が、2030年にかけて476千人へと増加し(2020年比+44%)、2045年には512千人へと減少する(2030年比-9%)ことが予想される。

*医療費と介護給付費：札幌の一人当たり医療費(国保)は411千円(偏差値59)、介護給付費は232千円(偏差値41)であり、医療費は高いが、介護給付費は低い。

【医療の現状】

*医師・看護師の現状：総医師数の偏差値が54(病院医師数56、診療所医師数47)と、総医師数はほぼ全国平均レベルであるが、病院医師数は多い。総看護師数の偏差値は60と多い。

*一般病床等の現状：人口当たりの一般病床の偏差値は64で、一般病床は多い。全身麻酔数の偏差値は66と非常に多い。札幌には、年間全身麻酔件数が2000例以上のえにわ病院(標準群)、斗南病院(標準群)、北海道整形外科記念病院(標準群)、恵佑会札幌病院(標準群)、手稲溪仁会病院(特定群・救命)、市立札幌病院(特定群・救命)、北海道大学病院(大学本院群)、札幌医科大学附属病院(大学本院群・救命)、1000例以上のNHO北海道がんセンター(標準群)、札幌徳洲会病院(標準群)、北海道大野記念病院(標準群)、KKR札幌医療センター(標準群)、勤医協中央病院(標準群)、天使病院(標準群)、札幌厚生病院(標準群)、JR札幌病院(標準群)、NTT東日本札幌病院(標準群)、NHO北海道医療センター(特定群・救命)、札幌東徳洲会病院(特定群)、500例以上の恵み野病院(標準群)、市立千歳市民病院(標準群)、江別市立病院(標準群)、札幌禎心会病院(標準群)、札幌真駒内病院(標準群)、坂泌尿器科病院(標準群)、イムス札幌消化器中央総合病院(標準群)、JCHO札幌北辰病院(標準群)、札幌整形循環器病院(標準群)、JCHO北海道病院(標準群)、時計台記念病院(標準群)がある。

*療養病床の現状：人口当たりの療養病床の偏差値は56と療養病床数は多い。

*リハビリの現状：療法士総数は偏差値58と多く、回復期病床数は偏差値51と全国平均レベルである。

*精神病床の現状：人口当たりの精神病床の偏差値は54で精神病床数はやや多い。

*診療所の現状：人口当たりの診療所数の偏差値は43で診療所数は少ない。

【介護施設や在宅ケアの現状】

*介護施設の現状：札幌の総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、42,303人(75歳以上1,000人当たりの偏差値70)と全国平均レベルを大きく上回る。そのうち、介護保険施設の定員が15,651床(偏差値44)、高齢者住宅等が26,652床(偏差値79)である。介護保険施設は全国平均レベルを下回るが、高齢者住宅等は全国平均レベルを大きく上回る。また、介護職員(介護施設等)の合計は、21,947人(75歳以上1,000人当たりの偏差値46)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルをやや下回る。

施設別の75歳以上1,000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設46、特別養護老人ホーム43、介護療養型医療施設56、介護医療院51、有料老人ホーム53、軽費ホーム55、グループホーム60、サ高住93である。

*在宅ケアの現状：在宅療養支援診療所は偏差値44と少なく、在宅療養支援病院は偏差値50と全国平均レベルである。また、訪問看護ステーションは偏差値52と全国平均レベルである。介護職員(在宅)の合計は、4,179人(75歳以上1,000人当たりの偏差値51)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルである。

(札幌医療圏) 2. 推移

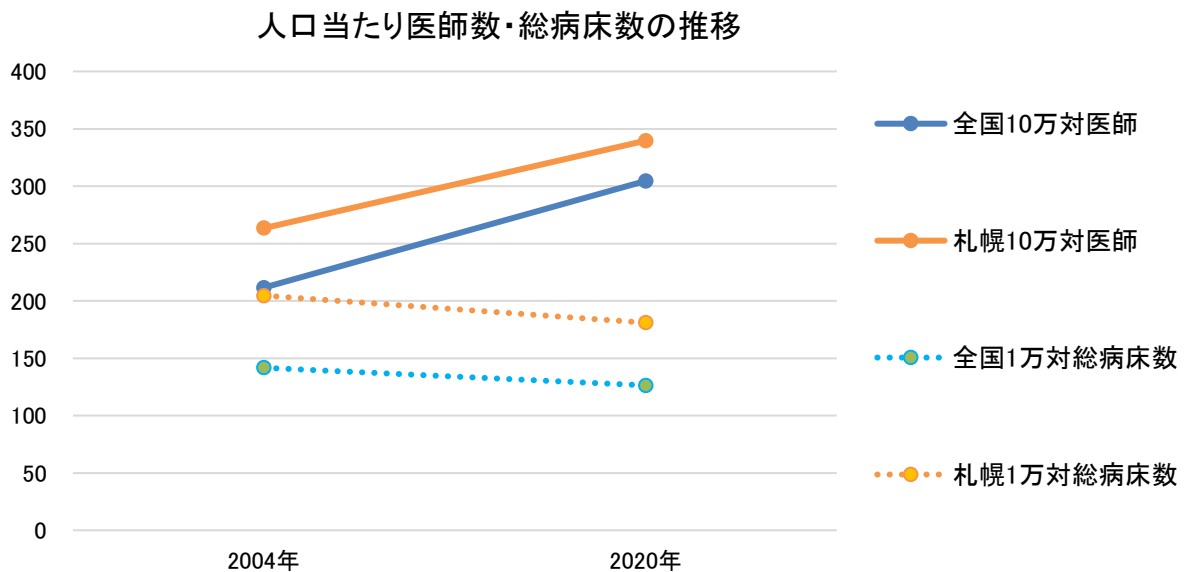
【病院数、診療所数、総病床数、医師数の推移】

2004年の病院数は252(人口10万人当たり10.9病院(全国平均7.1)偏差値60)であったが、2020年に232(人口10万人当たり9.7病院(全国平均6.5)偏差値58)となり、16年間で20病院が減少した。

2004年の診療所数は1,427(人口10万人当たり62診療所(全国平均76)偏差値43)であったが、2020年に1,613(人口10万人当たり67診療所(全国平均81)偏差値43)と、186診療所が増加した。

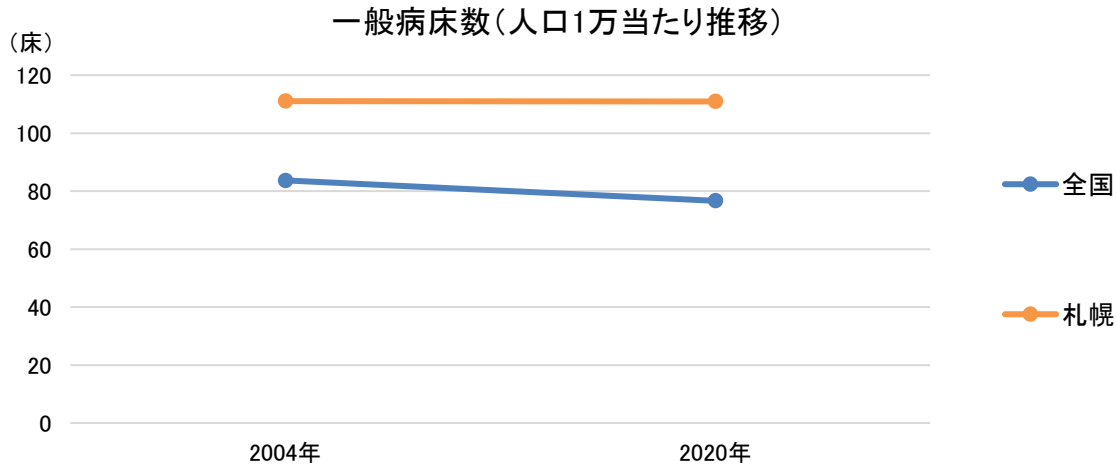
2004年の総病床数は47,267床(人口1万人当たり205(全国平均142)偏差値61)であったが、2020年に43,411床(人口1万人当たり181(全国平均126)偏差値60)と、3,856床の減少、率にして8%の減少(全国平均12%の減少)が見られた。

2004年には病院と診療所合わせての総医師数は6,089人(人口10万人当たり264人(全国平均212人)偏差値56)であったが、2020年に8,144人(人口10万人当たり340人(全国平均305人)偏差値54)と、2,055人の増加、率にして34%の増加(全国平均42%の増加)が見られた。



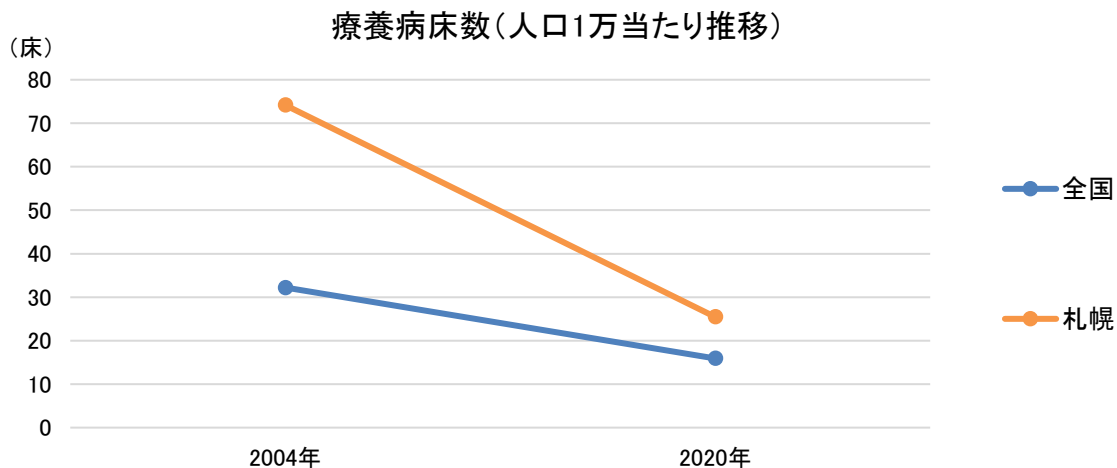
【一般病床の推移】

2004年の一般病床(病院+診療所)は25,659床(人口1万人当たり111(全国平均84)偏差値60)であったが、2020年に26,603床(人口1万人当たり111(全国平均77)偏差値63)と、944床の増加、率にして4%の増加(全国平均10%の減少)が見られた。



【療養病床の推移】

2004年の療養病床(病院+診療所)は12,951床(75歳以上1,000人当たり74(全国平均32)偏差値74)であったが、2020年に8,404床(75歳以上1,000人当たり25(全国平均16)偏差値60)と、4547床の減少、率にして35%の減少(全国平均21%の減少)が見られた。



1-5. しりべし後志医療圏

構成市区町村

[小樽市](#)
[蘭越町](#)
[喜茂別町](#)
[岩内町](#)
[古平町](#)

[島牧村](#)
[ニセコ町](#)
[京極町](#)
[泊村](#)
[仁木町](#)

[寿都町](#)
[真狩村](#)
[倶知安町](#)
[神恵内村](#)
[余市町](#)

[黒松内町](#)
[留寿都村](#)
[共和町](#)
[積丹町](#)
[赤井川村](#)

(後志医療圏) 1. 地域ならびに医療介護資源の総括

(参照：資料編の図表)

【地域の概要】

*人口、面積など： 後志(小樽市)は、総人口約199千人(2020年)、面積4,306km²、人口密度は46人/km²の過疎地域型二次医療圏である。

*人口の将来予測： 後志の総人口は2030年に160千人へと減少し(2020年比-20%)、2045年に111千人へと減少する(2030年比-31%)ことが予想される。一方、75歳以上人口は、2020年の41千人が、2030年にかけて43千人へと増加し(2020年比+5%)、2045年には33千人へと減少する(2030年比-31%)ことが予想される。

*医療費と介護給付費： 後志の一人当たり医療費(国保)は459千円(偏差値69)、介護給付費は269千円(偏差値52)であり、医療費は非常に高く、介護給付費は全国平均レベルである。

【医療の現状】

*医師・看護師の現状： 総医師数の偏差値が48(病院医師数50、診療所医師数44)と、総医師数はほぼ全国平均レベルであるが、診療所医師数は少ない。総看護師数の偏差値は61と多い。

*一般病床等の現状： 人口当たりの一般病床の偏差値は58で、一般病床は多い。全身麻酔数の偏差値は49と全国平均レベルである。後志には、年間全身麻酔件数が1000例以上の小樽市立病院(標準群)、500例以上の北海道済生会小樽病院(標準群)がある。

*療養病床の現状： 人口当たりの療養病床の偏差値は57と療養病床数は多い。

*リハビリの現状： 療法士総数は偏差値60と多く、回復期病床数は偏差値53とやや多い。

*精神病床の現状： 人口当たりの精神病床の偏差値は68で精神病床数は非常に多い。

*診療所の現状： 人口当たりの診療所数の偏差値は48で診療所数は全国平均レベルである。

【介護施設や在宅ケアの現状】

*介護施設の現状： 後志の総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、4,442人(75歳以上1,000人当たりの偏差値57)と全国平均レベルを上回る。そのうち、介護保険施設の定員が2,700床(偏差値57)、高齢者住宅等が1,742床(偏差値51)である。介護保険施設は全国平均レベルを上回り、高齢者住宅等は全国平均レベルである。また、介護職員(介護施設等)の合計は、3,091人(75歳以上1,000人当たりの偏差値53)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルをやや上回る。

施設別の75歳以上1,000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設56、特別養護老人ホーム54、介護療養型医療施設53、介護医療院54、有料老人ホーム42、軽費ホームなし(偏差値44)、グループホーム70、サ高住48である。

*在宅ケアの現状： 在宅療養支援診療所は偏差値42と少なく、在宅療養支援病院は偏差値41と少ない。また、訪問看護ステーションは偏差値43と少ない。介護職員(在宅)の合計は、402人(75歳以上1,000人当たりの偏差値45)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルをやや下回る。

(後志医療圏) 2. 推移

【病院数、診療所数、総病床数、医師数の推移】

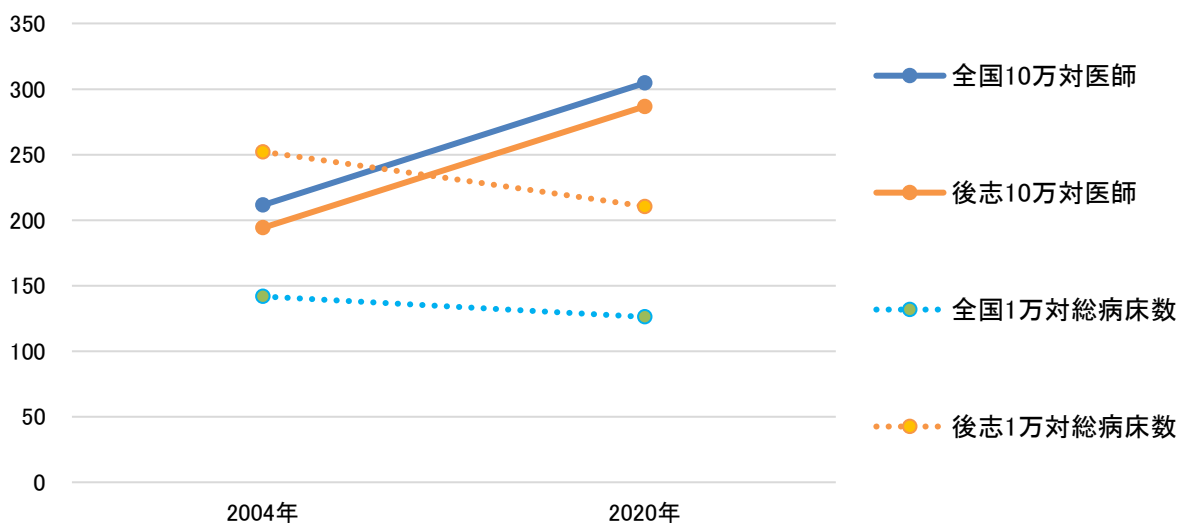
2004年の病院数は31(人口10万人当たり12.4病院(全国平均7.1)偏差値64)であったが、2020年に21(人口10万人当たり10.6病院(全国平均6.5)偏差値60)となり、16年間で10病院が減少した。

2004年の診療所数は186(人口10万人当たり74診療所(全国平均76)偏差値49)であったが、2020年に154(人口10万人当たり77診療所(全国平均81)偏差値48)と、32診療所が減少した。

2004年の総病床数は6,307床(人口1万人当たり252(全国平均142)偏差値70)であったが、2020年に4,187床(人口1万人当たり211(全国平均126)偏差値66)と、2,120床の減少、率にして34%の減少(全国平均12%の減少)が見られた。

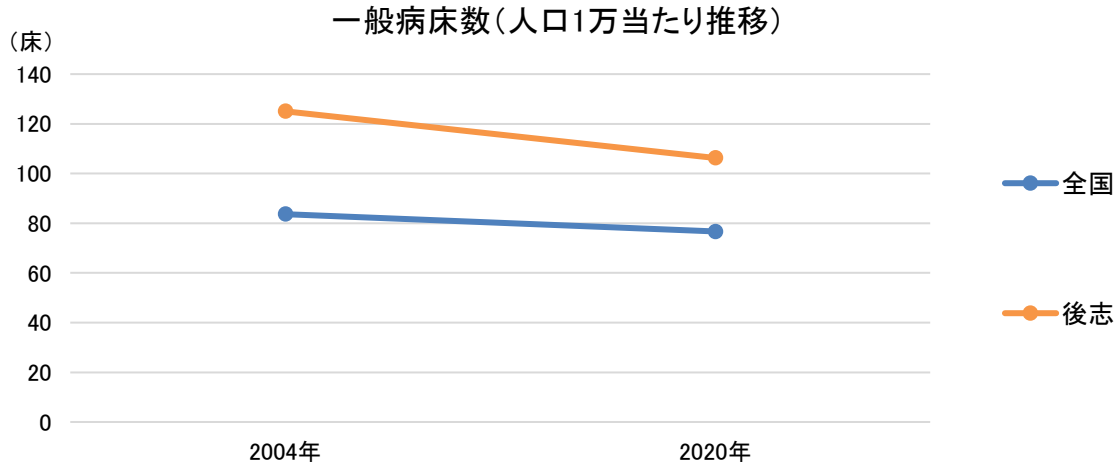
2004年には病院と診療所合わせての総医師数は486人(人口10万人当たり194人(全国平均212人)偏差値48)であったが、2020年に570人(人口10万人当たり287人(全国平均305人)偏差値48)と、84人の増加、率にして17%の増加(全国平均42%の増加)が見られた。

人口当たり医師数・総病床数の推移



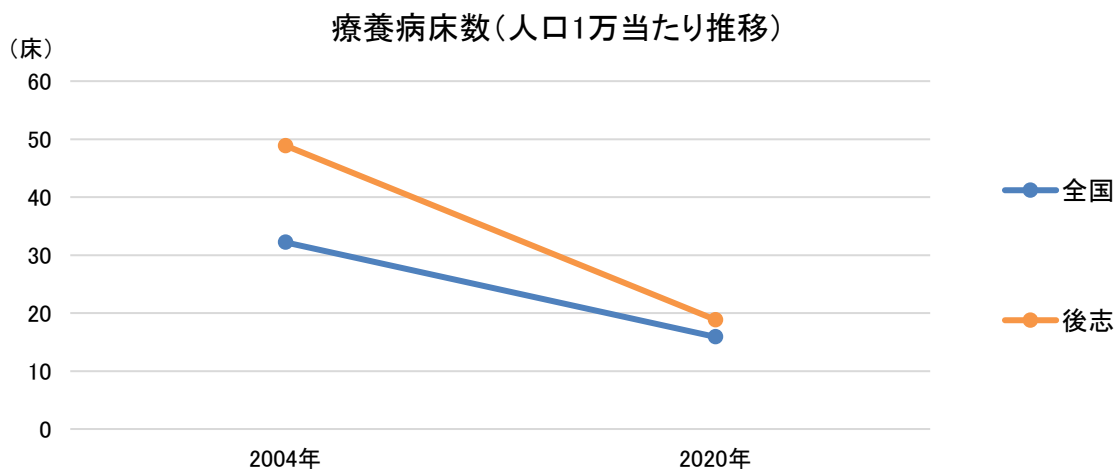
【一般病床の推移】

2004年の一般病床(病院+診療所)は3,127床(人口1万人当たり125(全国平均84)偏差値65)であったが、2020年に2,114床(人口1万人当たり106(全国平均77)偏差値61)と、1,013床の減少、率にして32%の減少(全国平均10%の減少)が見られた。



【療養病床の推移】

2004年の療養病床(病院+診療所)は1,600床(75歳以上1,000人当たり49(全国平均32)偏差値59)であったが、2020年に773床(75歳以上1,000人当たり19(全国平均16)偏差値53)と、827床の減少、率にして52%の減少(全国平均21%の減少)が見られた。



1-6. みなみそらち 南空知医療圏

構成市区町村	夕張市	岩見沢市	美唄市	三笠市
	南幌町	由仁町	長沼町	栗山町
	月形町			

※日本医師会JMAP(地域医療情報システム)で地域別の人口動態、医療機関、介護施設の情報を参照可能
<http://jmap.jp/> ネットで閲覧の場合、地域名をクリックするとリンク先に移動します。

(南空知医療圏) 1. 地域ならびに医療介護資源の総括

(参照：資料編の図表)

【地域の概要】

*人口、面積など： 南空知(夕張市)は、総人口約152千人(2020年)、面積2,562km²、人口密度は60人/km²の過疎地域型二次医療圏である。

*人口の将来予測： 南空知の総人口は2030年に123千人へと減少し(2020年比-19%)、2045年に84千人へと減少する(2030年比-32%)ことが予想される。一方、75歳以上人口は、2020年の32千人が、2030年にかけて35千人へと増加し(2020年比+9%)、2045年には28千人へと減少する(2030年比-32%)ことが予想される。

*医療費と介護給付費： 南空知の一人当たり医療費(国保)は438千円(偏差値64)、介護給付費は256千円(偏差値48)であり、医療費は高く、介護給付費は全国平均レベルである。

【医療の現状】

*医師・看護師の現状： 総医師数の偏差値が38(病院医師数39、診療所医師数39)と、総医師数、病院医師数、診療所医師数はともに少ない。総看護師数の偏差値は54とやや多い。

*一般病床等の現状： 人口当たりの一般病床の偏差値は55で、一般病床はやや多い。全身麻酔数の偏差値は42と少ない。南空知には、年間全身麻酔件数が500例以上の岩見沢市立総合病院(標準群)がある。

*療養病床の現状： 人口当たりの療養病床の偏差値は58と療養病床数は多い。

*リハビリの現状： 療法士総数は偏差値45とやや少なく、回復期病床数は偏差値42と少ない。

*精神病床の現状： 人口当たりの精神病床の偏差値は61で精神病床数は多い。

*診療所の現状： 人口当たりの診療所数の偏差値は43で診療所数は少ない。

【介護施設や在宅ケアの現状】

*介護施設の現状： 南空知の総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、4,013人(75歳以上1,000人当たりの偏差値67)と全国平均レベルを大きく上回る。そのうち、介護保険施設の定員が2,353床(偏差値62)、高齢者住宅等が1,660床(偏差値57)である。介護保険施設、高齢者住宅等ともに全国平均レベルを上回る。また、介護職員(介護施設等)の合計は、2,712人(75歳以上1,000人当たりの偏差値60)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルを上回る。

施設別の75歳以上1,000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設67、特別養護老人ホーム56、介護療養型医療施設45、介護医療院54、有料老人ホーム50、軽費ホーム63、グループホーム61、サ高住51である。

*在宅ケアの現状： 在宅療養支援診療所は偏差値41と少なく、在宅療養支援病院は偏差値50と全国平均レベルである。また、訪問看護ステーションは偏差値44と少ない。介護職員(在宅)の合計は、183人(75歳以上1,000人当たりの偏差値37)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルを下回る。

(南空知医療圏) 2. 推移

【病院数、診療所数、総病床数、医師数の推移】

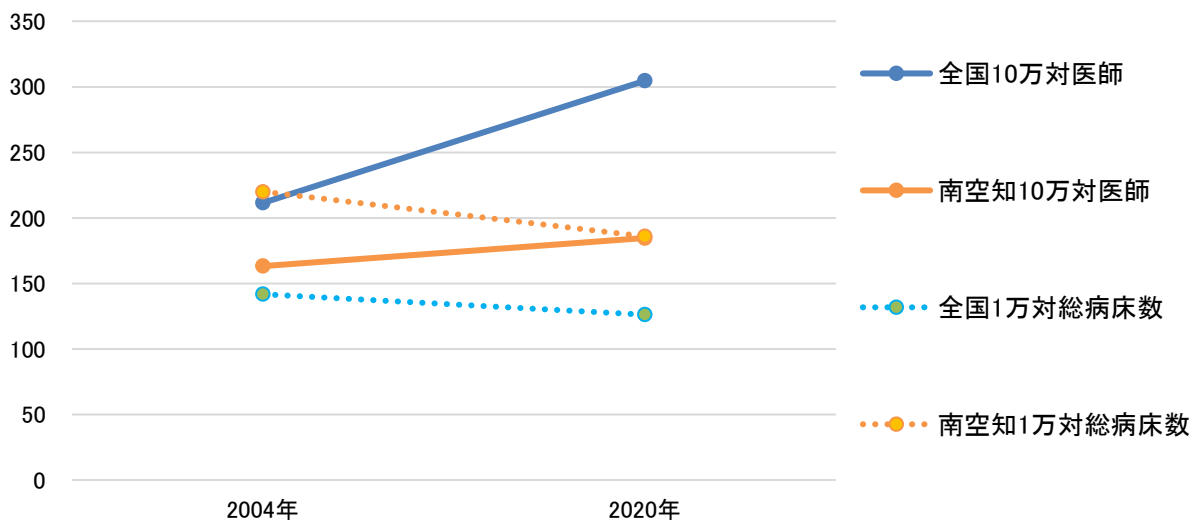
2004年の病院数は23(人口10万人当たり11.8病院(全国平均7.1)偏差値62)であったが、2020年に17(人口10万人当たり11.1病院(全国平均6.5)偏差値61)となり、16年間で6病院が減少した。

2004年の診療所数は104(人口10万人当たり53診療所(全国平均76)偏差値39)であったが、2020年に104(人口10万人当たり68診療所(全国平均81)偏差値43)と、増減がなかった。

2004年の総病床数は4,295床(人口1万人当たり220(全国平均142)偏差値64)であったが、2020年に2,837床(人口1万人当たり186(全国平均126)偏差値61)と、1,458床の減少、率にして34%の減少(全国平均12%の減少)が見られた。

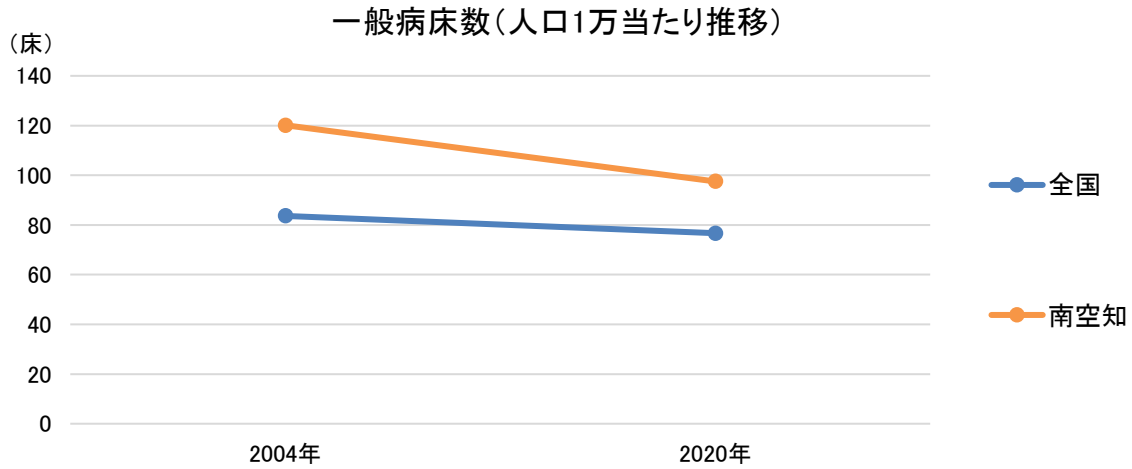
2004年には病院と診療所合わせての総医師数は319人(人口10万人当たり163人(全国平均212人)偏差値44)であったが、2020年に282人(人口10万人当たり185人(全国平均305人)偏差値38)と、37人の減少、率にして12%の減少(全国平均42%の増加)が見られた。

人口当たり医師数・総病床数の推移



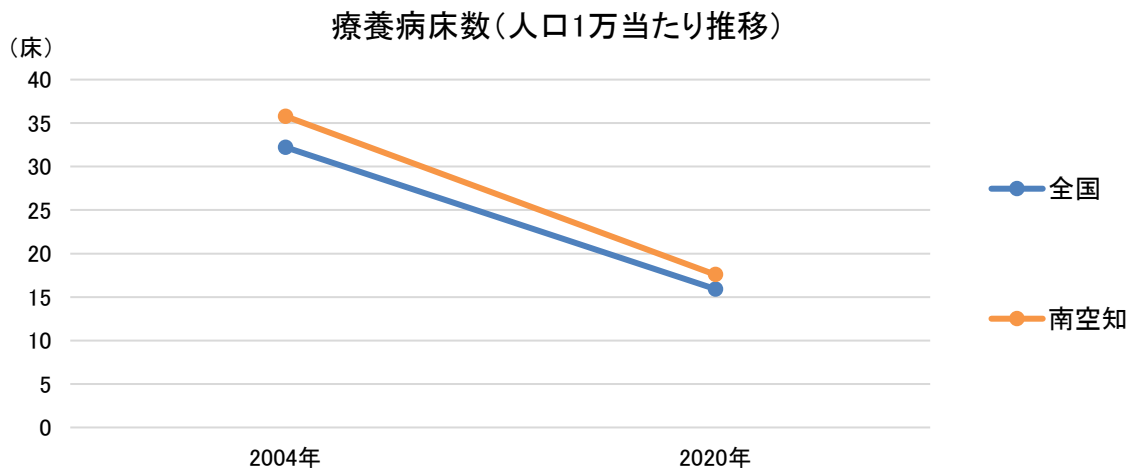
【一般病床の推移】

2004年の一般病床(病院+診療所)は2,345床(人口1万人当たり120(全国平均84)偏差値63)であったが、2020年に1,488床(人口1万人当たり98(全国平均77)偏差値58)と、857床の減少、率にして37%の減少(全国平均10%の減少)が見られた。



【療養病床の推移】

2004年の療養病床(病院+診療所)は888床(75歳以上1,000人当たり36(全国平均32)偏差値52)であったが、2020年に571床(75歳以上1,000人当たり18(全国平均16)偏差値52)と、317床の減少、率にして36%の減少(全国平均21%の減少)が見られた。



1-7. な か そ ら ち 中空知医療圏

構成市区町村	芦別市	赤平市	滝川市	砂川市
	歌志内市	奈井江町	上砂川町	浦臼町
	新十津川町	雨竜町		

※日本医師会JMAP(地域医療情報システム)で地域別の人口動態、医療機関、介護施設の情報を参照可能
<http://jmap.jp/> ネットで閲覧の場合、地域名をクリックするとリンク先に移動します。

(中空知医療圏) 1. 地域ならびに医療介護資源の総括

(参照：資料編の図表)

【地域の概要】

*人口、面積など： 中空知(芦別市)は、総人口約100千人(2020年)、面積2,162km²、人口密度は46人/km²の過疎地域型二次医療圏である。

*人口の将来予測： 中空知の総人口は2030年に80千人へと減少し(2020年比-20%)、2045年に54千人へと減少する(2030年比-33%)ことが予想される。一方、75歳以上人口は、2020年の23千人が、2030年にかけて24千人へと増加し(2020年比+4%)、2045年には18千人へと減少する(2030年比-33%)ことが予想される。

*医療費と介護給付費： 中空知の一人当たり医療費(国保)は507千円(偏差値80)、介護給付費は231千円(偏差値40)であり、医療費は非常に高いが、介護給付費は低い。

【医療の現状】

*医師・看護師の現状： 総医師数の偏差値が37(病院医師数41、診療所医師数32)と、総医師数、病院医師数はともに少なく、診療所医師数は非常に少ない。総看護師数の偏差値は57と多い。

*一般病床等の現状： 人口当たりの一般病床の偏差値は61で、一般病床は多い。全身麻酔数の偏差値は55とやや多い。中空知には、年間全身麻酔件数が1000例以上の砂川市立病院(標準群・救命)がある。

*療養病床の現状： 人口当たりの療養病床の偏差値は84と療養病床数は非常に多い。

*リハビリの現状： 療法士総数は偏差値49と全国平均レベルであり、回復期病床数は偏差値48と全国平均レベルである。

*精神病床の現状： 人口当たりの精神病床の偏差値は93で精神病床数は非常に多い。

*診療所の現状： 人口当たりの診療所数の偏差値は35で診療所数は少ない。

【介護施設や在宅ケアの現状】

*介護施設の現状： 中空知の総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、2,655人(75歳以上1,000人当たりの偏差値63)と全国平均レベルを上回る。そのうち、介護保険施設の定員が1,488床(偏差値57)、高齢者住宅等が1,167床(偏差値58)である。介護保険施設、高齢者住宅等ともに全国平均レベルを上回る。また、介護職員(介護施設等)の合計は、1,553人(75歳以上1,000人当たりの偏差値48)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルである。

施設別の75歳以上1,000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設56、特別養護老人ホーム60、介護療養型医療施設なし(偏差値45)、介護医療院なし(偏差値44)、有料老人ホーム48、軽費ホーム78、グループホーム56、サ高住54である。

*在宅ケアの現状： 在宅療養支援診療所は偏差値36と少なく、在宅療養支援病院は存在しない。また、訪問看護ステーションは偏差値43と少ない。介護職員(在宅)の合計は、101人(75歳以上1,000人当たりの偏差値35)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルを下回る。

(中空知医療圏) 2. 推移

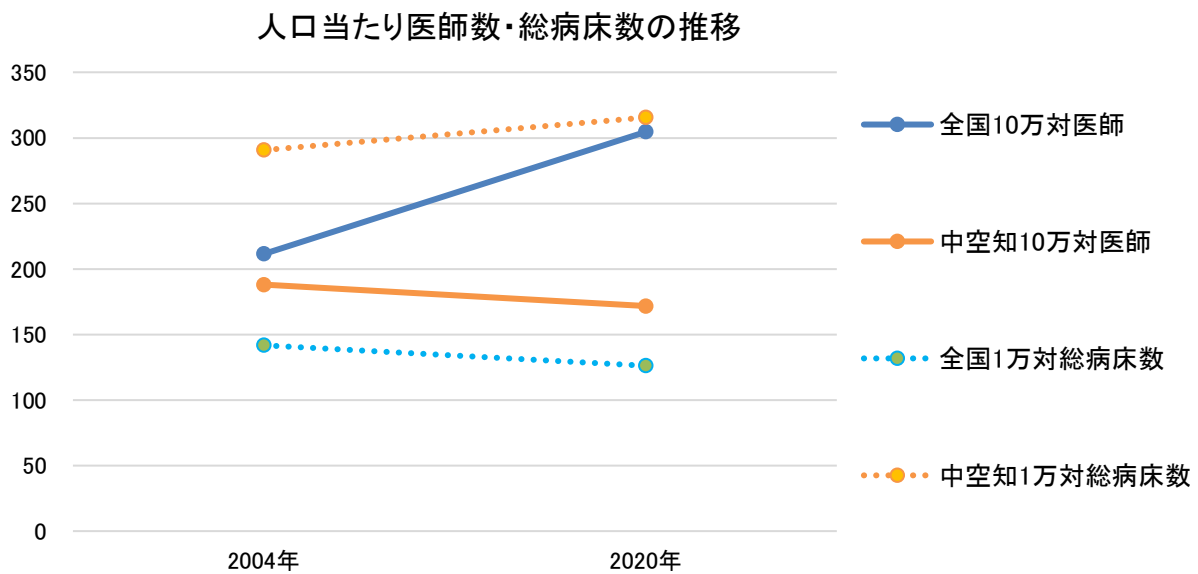
【病院数、診療所数、総病床数、医師数の推移】

2004年の病院数は17(人口10万人当たり13.2病院(全国平均7.1)偏差値66)であったが、2020年に16(人口10万人当たり16病院(全国平均6.5)偏差値73)となり、16年間で1病院が減少した。

2004年の診療所数は73(人口10万人当たり57診療所(全国平均76)偏差値40)であったが、2020年に53(人口10万人当たり53診療所(全国平均81)偏差値35)と、20診療所が減少した。

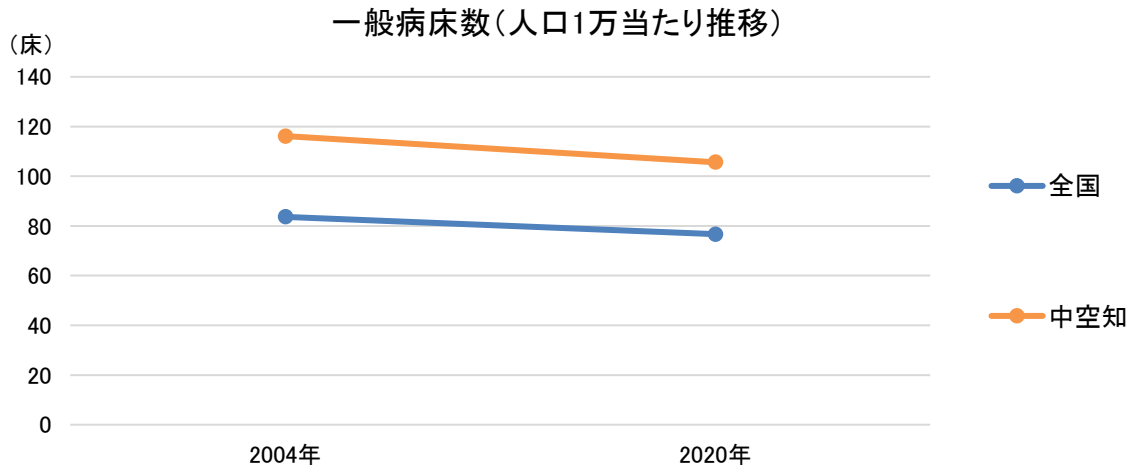
2004年の総病床数は3,756床(人口1万人当たり291(全国平均142)偏差値77)であったが、2020年に3,150床(人口1万人当たり316(全国平均126)偏差値85)と、606床の減少、率にして16%の減少(全国平均12%の減少)が見られた。

2004年には病院と診療所合わせての総医師数は243人(人口10万人当たり188人(全国平均212人)偏差値47)であったが、2020年に171人(人口10万人当たり172人(全国平均305人)偏差値37)と、72人の減少、率にして29%の減少(全国平均42%の増加)が見られた。



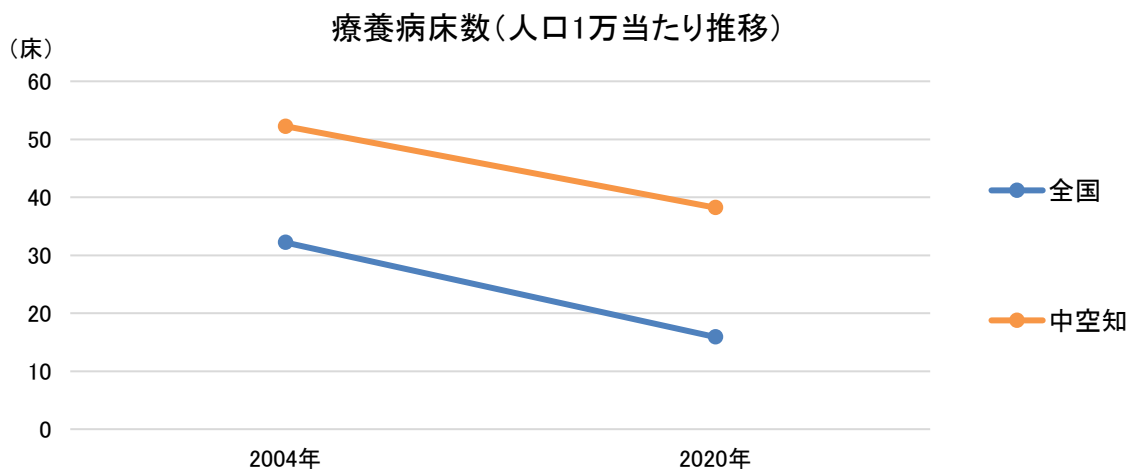
【一般病床の推移】

2004年の一般病床(病院+診療所)は1,500床(人口1万人当たり116(全国平均84)偏差値62)であったが、2020年に1,054床(人口1万人当たり106(全国平均77)偏差値61)と、446床の減少、率にして30%の減少(全国平均10%の減少)が見られた。



【療養病床の推移】

2004年の療養病床(病院+診療所)は929床(75歳以上1,000人当たり52(全国平均32)偏差値61)であったが、2020年に861床(75歳以上1,000人当たり38(全国平均16)偏差値74)と、68床の減少、率にして7%の減少(全国平均21%の減少)が見られた。



1-8. きたそらち 北空知医療圏

構成市区町村 [深川市](#) [妹背牛町](#) [秩父別町](#) [北竜町](#)
[沼田町](#)

※日本医師会JMAP(地域医療情報システム)で地域別の人口動態、医療機関、介護施設の情報を参照可能
<http://jmap.jp/> ネットで閲覧の場合、地域名をクリックするとリンク先に移動します。

(北空知医療圏) 1. 地域ならびに医療介護資源の総括

(参照：資料編の図表)

【地域の概要】

*人口、面積など： 北空知(深川市)は、総人口約30千人(2020年)、面積1,067km²、人口密度は28人/km²の過疎地域型二次医療圏である。

*人口の将来予測： 北空知の総人口は2030年に24千人へと減少し(2020年比-20%)、2045年に16千人へと減少する(2030年比-33%)ことが予想される。一方、75歳以上人口は、2020年の7千人が、2030年にかけて8千人へと増加し(2020年比+14%)、2045年には6千人へと減少する(2030年比-33%)ことが予想される。

*医療費と介護給付費： 北空知の一人当たり医療費(国保)は443千円(偏差値65)、介護給付費は226千円(偏差値39)であり、医療費は高いが、介護給付費は低い。

【医療の現状】

*医師・看護師の現状： 総医師数の偏差値が42(病院医師数45、診療所医師数38)と、総医師数と診療所医師数は少ない。総看護師数の偏差値は73と非常に多い。

*一般病床等の現状： 人口当たりの一般病床の偏差値は49で、一般病床は全国平均レベルである。全身麻酔数の偏差値は44と少ない。北空知には、年間全身麻酔件数が500例以上の病院はない。

*療養病床の現状： 人口当たりの療養病床の偏差値は112と療養病床数は非常に多い。

*リハビリの現状： 療法士総数は偏差値38と少なく、回復期病床数は0である。

*精神病床の現状： 人口当たりの精神病床の偏差値は103で精神病床数は非常に多い。

*診療所の現状： 人口当たりの診療所数の偏差値は46で診療所数はやや少ない。

【介護施設や在宅ケアの現状】

*介護施設の現状： 北空知の総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、858人(75歳以上1,000人当たりの偏差値62)と全国平均レベルを上回る。そのうち、介護保険施設の定員が566床(偏差値65)、高齢者住宅等が292床(偏差値49)である。介護保険施設は全国平均レベルを上回り、高齢者住宅等は全国平均レベルである。また、介護職員(介護施設等)の合計は、542人(75歳以上1,000人当たりの偏差値52)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルである。

施設別の75歳以上1,000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設57、特別養護老人ホーム70、介護療養型医療施設なし(偏差値45)、介護医療院なし(偏差値44)、有料老人ホーム42、軽費ホーム69、グループホーム56、サ高住48である。

*在宅ケアの現状： 在宅療養支援診療所は存在せず、在宅療養支援病院も存在しない。また、訪問看護ステーションは偏差値31と非常に少ない。介護職員(在宅)の合計は、35人(75歳以上1,000人当たりの偏差値35)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルを下回る。

(北空知医療圏) 2. 推移

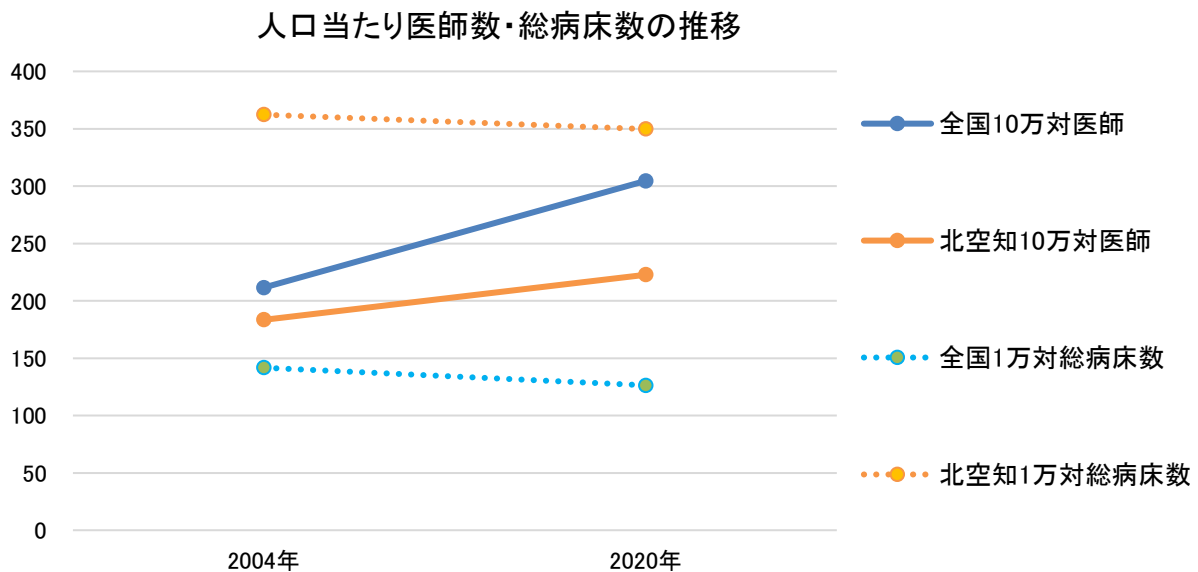
【病院数、診療所数、総病床数、医師数の推移】

2004年の病院数は6(人口10万人当たり15.3病院(全国平均7.1)偏差値71)であったが、2020年に5(人口10万人当たり16.8病院(全国平均6.5)偏差値75)となり、16年間で1病院が減少した。

2004年の診療所数は26(人口10万人当たり66診療所(全国平均76)偏差値45)であったが、2020年に22(人口10万人当たり74診療所(全国平均81)偏差値46)と、4診療所が減少した。

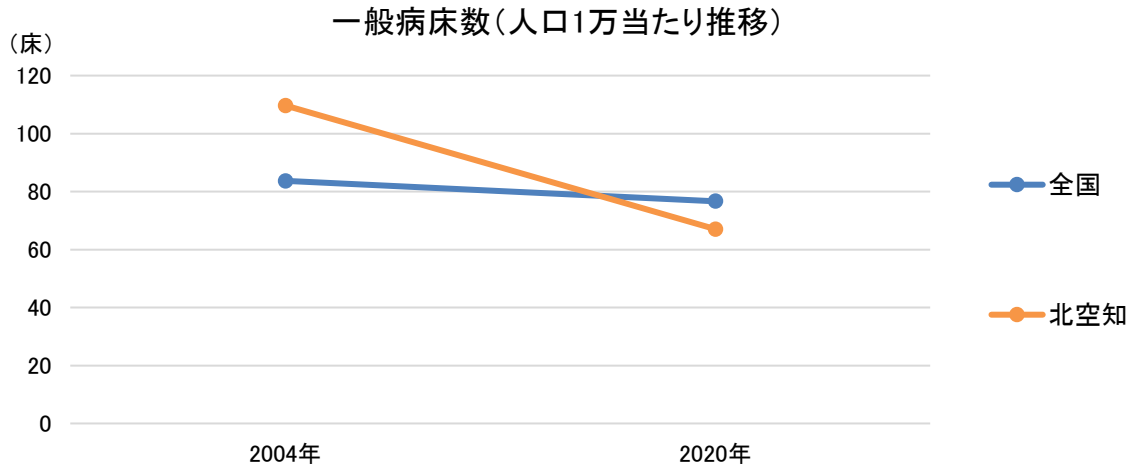
2004年の総病床数は1,421床(人口1万人当たり362(全国平均142)偏差値90)であったが、2020年に1,039床(人口1万人当たり350(全国平均126)偏差値92)と、382床の減少、率にして27%の減少(全国平均12%の減少)が見られた。

2004年には病院と診療所合わせての総医師数は72人(人口10万人当たり184人(全国平均212人)偏差値47)であったが、2020年に66人(人口10万人当たり223人(全国平均305人)偏差値42)と、6人の減少、率にして8%の減少(全国平均42%の増加)が見られた。



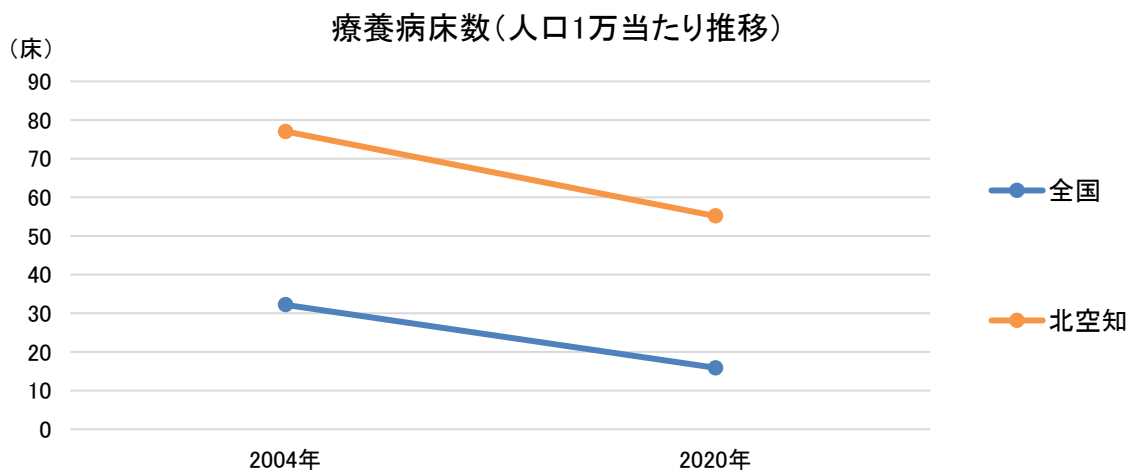
【一般病床の推移】

2004年の一般病床(病院+診療所)は430床(人口1万人当たり110(全国平均84)偏差値59)であったが、2020年に199床(人口1万人当たり67(全国平均77)偏差値46)と、231床の減少、率にして54%の減少(全国平均10%の減少)が見られた。



【療養病床の推移】

2004年の療養病床(病院+診療所)は459床(75歳以上1,000人当たり77(全国平均32)偏差値76)であったが、2020年に407床(75歳以上1,000人当たり55(全国平均16)偏差値92)と、52床の減少、率にして11%の減少(全国平均21%の減少)が見られた。



1-9. にしいぶり 西胆振医療圏

構成市区町村 [室蘭市](#) [登別市](#) [伊達市](#) [豊浦町](#)
[壮瞥町](#) [洞爺湖町](#)

※日本医師会JMAP(地域医療情報システム)で地域別の人口動態、医療機関、介護施設の情報を参照可能
<http://jmap.jp/> ネットで閲覧の場合、地域名をクリックするとリンク先に移動します。

(西胆振医療圏) 1. 地域ならびに医療介護資源の総括

(参照：資料編の図表)

【地域の概要】

*人口、面積など： 西胆振(室蘭市)は、総人口約177千人(2020年)、面積1,357km²、人口密度は130人/km²の過疎地域型二次医療圏である。

*人口の将来予測： 西胆振の総人口は2030年に151千人へと減少し(2020年比-15%)、2045年に113千人へと減少する(2030年比-25%)ことが予想される。一方、75歳以上人口は、2020年の36千人が、2030年にかけて40千人へと増加し(2020年比+11%)、2045年には30千人へと減少する(2030年比-25%)ことが予想される。

*医療費と介護給付費： 西胆振の一人当たり医療費(国保)は456千円(偏差値68)、介護給付費は206千円(偏差値33)であり、医療費は非常に高いが、介護給付費は非常に低い。

【医療の現状】

*医師・看護師の現状： 総医師数の偏差値が46(病院医師数51、診療所医師数38)と、総医師数はほぼ全国平均レベルであるが、診療所医師数は少ない。総看護師数の偏差値は70と非常に多い。

*一般病床等の現状： 人口当たりの一般病床の偏差値は67で、一般病床は非常に多い。全身麻酔数の偏差値は56と多い。西胆振には、年間全身麻酔件数が1000例以上の製鉄記念室蘭病院(特定群)、500例以上の市立室蘭総合病院(標準群)、日鋼記念病院(標準群)がある。

*療養病床の現状： 人口当たりの療養病床の偏差値は88と療養病床数は非常に多い。

*リハビリの現状： 療法士総数は偏差値70と非常に多く、回復期病床数は偏差値51と全国平均レベルである。

*精神病床の現状： 人口当たりの精神病床の偏差値は76で精神病床数は非常に多い。

*診療所の現状： 人口当たりの診療所数の偏差値は40で診療所数は少ない。

【介護施設や在宅ケアの現状】

*介護施設の現状： 西胆振の総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、3,360人(75歳以上1,000人当たりの偏差値48)と全国平均レベルである。そのうち、介護保険施設の定員が2,085床(偏差値52)、高齢者住宅等が1,275床(偏差値46)である。介護保険施設は全国平均レベルであるが、高齢者住宅等は全国平均レベルをやや下回る。また、介護職員(介護施設等)の合計は、2,232人(75歳以上1,000人当たりの偏差値42)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルを下回る。

施設別の75歳以上1,000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設51、特別養護老人ホーム48、介護療養型医療施設なし(偏差値45)、介護医療院64、有料老人ホーム44、軽費ホーム75、グループホーム57、サ高住37である。

*在宅ケアの現状： 在宅療養支援診療所は偏差値32と非常に少なく、在宅療養支援病院は存在しない。また、訪問看護ステーションは偏差値38と少ない。介護職員(在宅)の合計は、157人(75歳以上1,000人当たりの偏差値34)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルを大きく下回る。

(西胆振医療圏) 2. 推移

【病院数、診療所数、総病床数、医師数の推移】

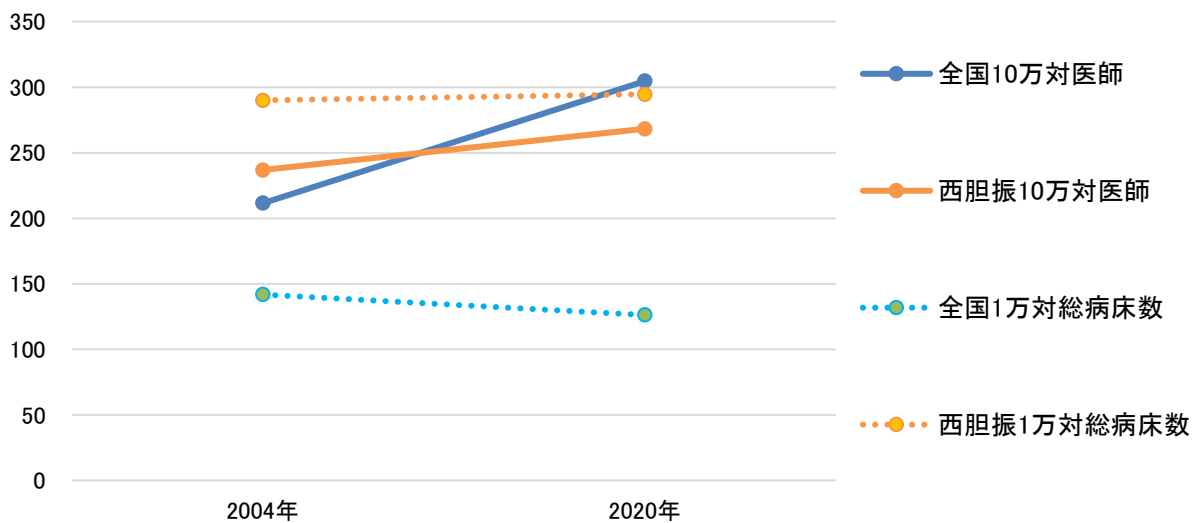
2004年の病院数は24(人口10万人当たり11.5病院(全国平均7.1)偏差値62)であったが、2020年に21(人口10万人当たり11.9病院(全国平均6.5)偏差値63)となり、16年間で3病院が減少した。

2004年の診療所数は116(人口10万人当たり56診療所(全国平均76)偏差値40)であったが、2020年に108(人口10万人当たり61診療所(全国平均81)偏差値40)と、8診療所が減少した。

2004年の総病床数は6,037床(人口1万人当たり290(全国平均142)偏差値77)であったが、2020年に5,203床(人口1万人当たり295(全国平均126)偏差値81)と、834床の減少、率にして14%の減少(全国平均12%の減少)が見られた。

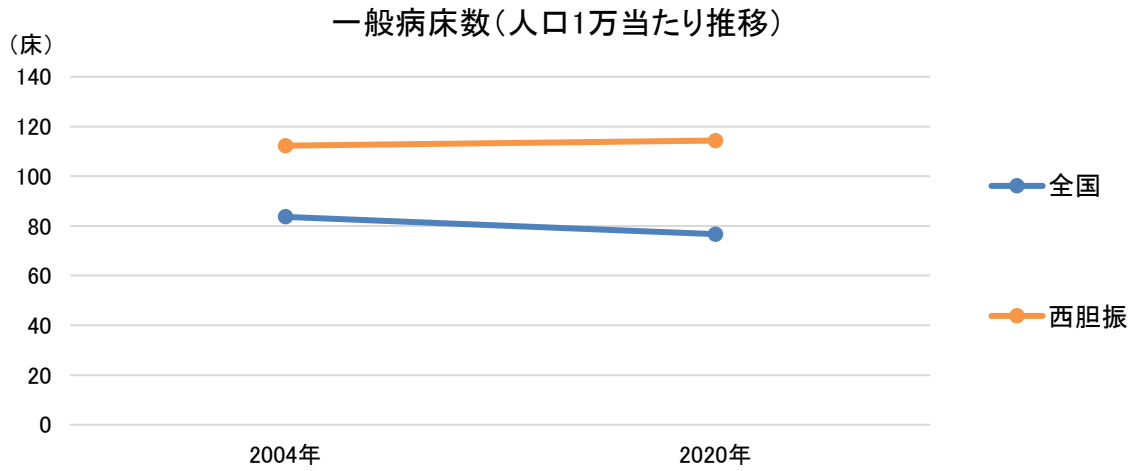
2004年には病院と診療所合わせての総医師数は493人(人口10万人当たり237人(全国平均212人)偏差値53)であったが、2020年に474人(人口10万人当たり268人(全国平均305人)偏差値46)と、19人の減少、率にして4%の減少(全国平均42%の増加)が見られた。

人口当たり医師数・総病床数の推移



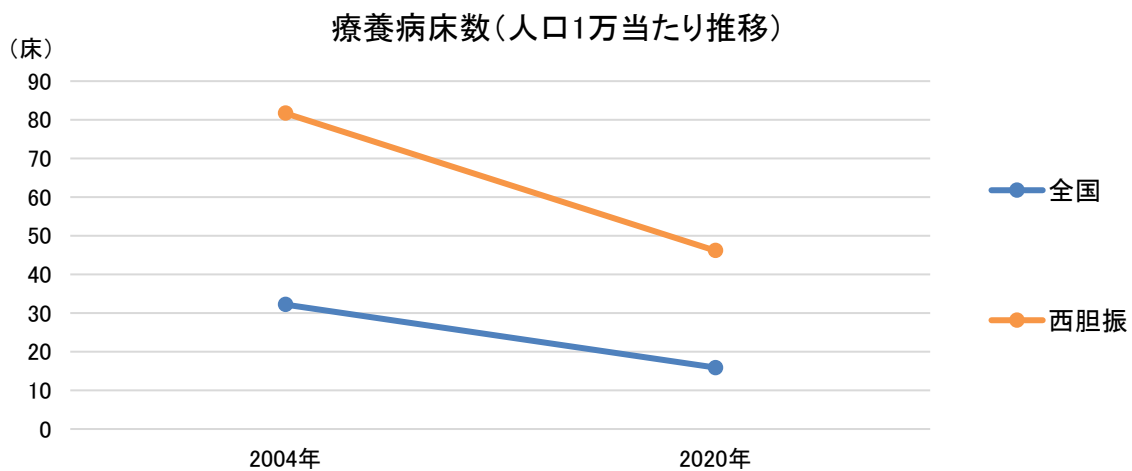
【一般病床の推移】

2004年の一般病床(病院+診療所)は2,337床(人口1万人当たり112(全国平均84)偏差値60)であったが、2020年に2,019床(人口1万人当たり114(全国平均77)偏差値64)と、318床の減少、率にして14%の減少(全国平均10%の減少)が見られた。



【療養病床の推移】

2004年の療養病床(病院+診療所)は2,011床(75歳以上1,000人当たり82(全国平均32)偏差値78)であったが、2020年に1,662床(75歳以上1,000人当たり46(全国平均16)偏差値83)と、349床の減少、率にして17%の減少(全国平均21%の減少)が見られた。



1-10. ひがしいぶり 東胆振医療圏

構成市区町村

[苫小牧市](#)
[むかわ町](#)

[白老町](#)

[厚真町](#)

[安平町](#)

※日本医師会JMAP(地域医療情報システム)で地域別の人口動態、医療機関、介護施設の情報を参照可能
<http://jmap.jp/> ネットで閲覧の場合、地域名をクリックするとリンク先に移動します。

(東胆振医療圏) 1. 地域ならびに医療介護資源の総括

(参照：資料編の図表)

【地域の概要】

*人口、面積など： 東胆振(苫小牧市)は、総人口約206千人(2020年)、面積2,340km²、人口密度は88人/km²の地方都市型二次医療圏である。

*人口の将来予測： 東胆振の総人口は2030年に190千人へと減少し(2020年比-8%)、2045年に159千人へと減少する(2030年比-16%)ことが予想される。一方、75歳以上人口は、2020年の32千人が、2030年にかけて42千人へと増加し(2020年比+31%)、2045年には38千人へと減少する(2030年比-16%)ことが予想される。

*医療費と介護給付費： 東胆振の一人当たり医療費(国保)は397千円(偏差値55)、介護給付費は236千円(偏差値42)であり、医療費はやや高いが、介護給付費は低い。

【医療の現状】

*医師・看護師の現状： 総医師数の偏差値が39(病院医師数42、診療所医師数35)と、総医師数、病院医師数、診療所医師数はともに少ない。総看護師数の偏差値は50と全国平均レベルである。

*一般病床等の現状： 人口当たりの一般病床の偏差値は49で、一般病床は全国平均レベルである。全身麻酔数の偏差値は48と全国平均レベルである。東胆振には、年間全身麻酔件数が1000例以上の王子総合病院(標準群)、500例以上の苫小牧市立病院(標準群)がある。

*療養病床の現状： 人口当たりの療養病床の偏差値は50と療養病床数は全国平均レベルである。

*リハビリの現状： 療法士総数は偏差値51と全国平均レベルであり、回復期病床数は偏差値50と全国平均レベルである。

*精神病床の現状： 人口当たりの精神病床の偏差値は54で精神病床数はやや多い。

*診療所の現状： 人口当たりの診療所数の偏差値は34で診療所数は非常に少ない。

【介護施設や在宅ケアの現状】

*介護施設の現状： 東胆振の総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、3,627人(75歳以上1,000人当たりの偏差値61)と全国平均レベルを上回る。そのうち、介護保険施設の定員が2,063床(偏差値56)、高齢者住宅等が1,564床(偏差値56)である。介護保険施設、高齢者住宅等ともに全国平均レベルを上回る。また、介護職員(介護施設等)の合計は、2,400人(75歳以上1,000人当たりの偏差値53)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルをやや上回る。

施設別の75歳以上1,000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設53、特別養護老人ホーム54、介護療養型医療施設なし(偏差値45)、介護医療院63、有料老人ホーム41、軽費ホーム82、グループホーム67、サ高住49である。

*在宅ケアの現状： 在宅療養支援診療所は偏差値35と少なく、在宅療養支援病院は偏差値46とやや少ない。また、訪問看護ステーションは偏差値41と少ない。介護職員(在宅)の合計は、399人(75歳以上1,000人当たりの偏差値50)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルである。

(東胆振医療圏) 2. 推移

【病院数、診療所数、総病床数、医師数の推移】

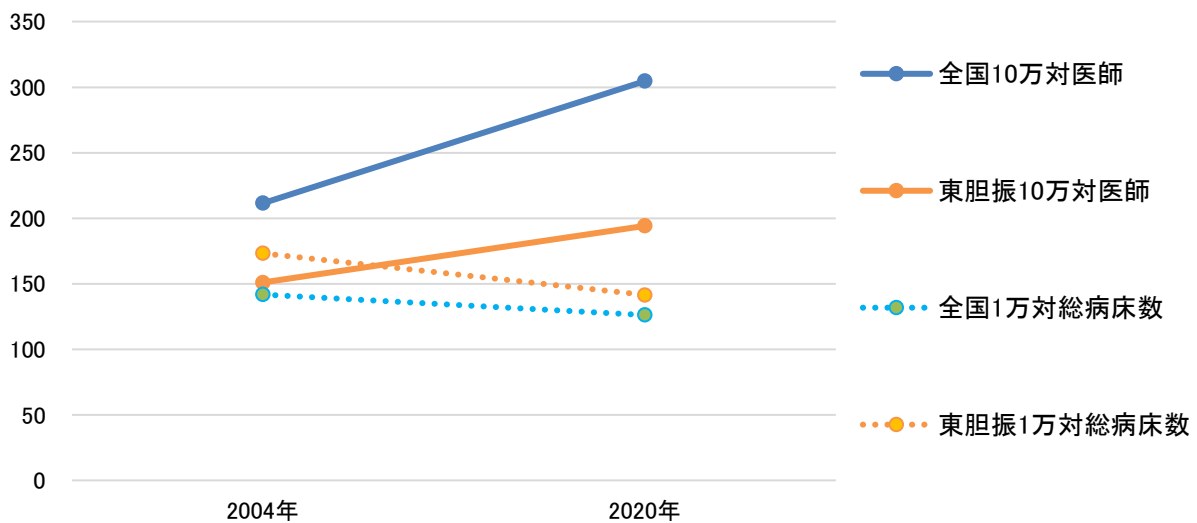
2004年の病院数は20(人口10万人当たり9.2病院(全国平均7.1)偏差値55)であったが、2020年に16(人口10万人当たり7.8病院(全国平均6.5)偏差値53)となり、16年間で4病院が減少した。

2004年の診療所数は124(人口10万人当たり57診療所(全国平均76)偏差値40)であったが、2020年に103(人口10万人当たり50診療所(全国平均81)偏差値34)と、21診療所が減少した。

2004年の総病床数は3,788床(人口1万人当たり173(全国平均142)偏差値56)であったが、2020年に2,911床(人口1万人当たり141(全国平均126)偏差値53)と、877床の減少、率にして23%の減少(全国平均12%の減少)が見られた。

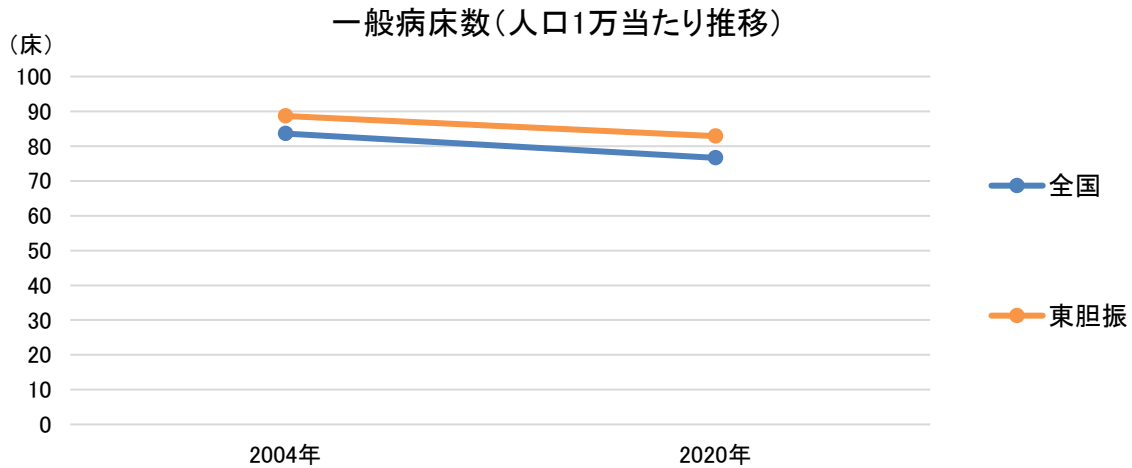
2004年には病院と診療所合わせての総医師数は330人(人口10万人当たり151人(全国平均212人)偏差値43)であったが、2020年に400人(人口10万人当たり194人(全国平均305人)偏差値39)と、70人の増加、率にして21%の増加(全国平均42%の増加)が見られた。

人口当たり医師数・総病床数の推移



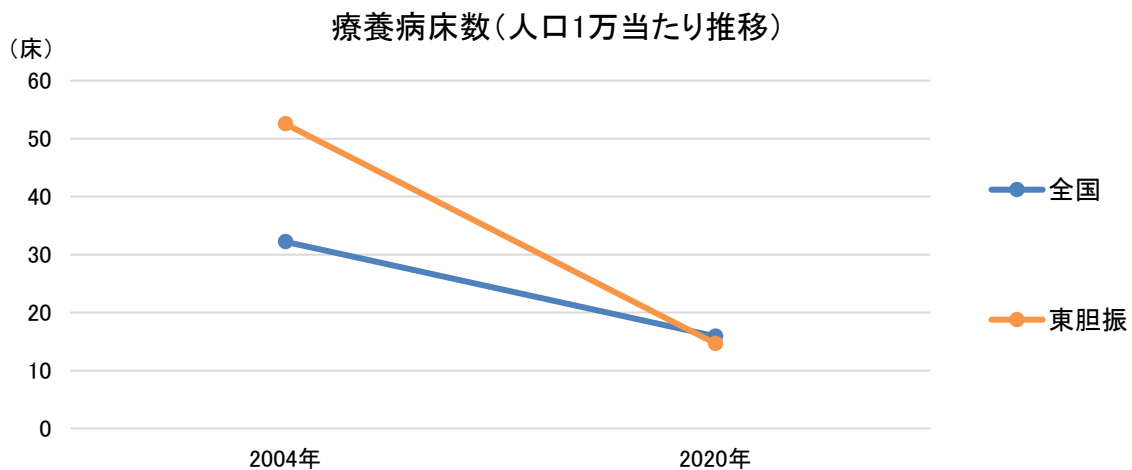
【一般病床の推移】

2004年の一般病床(病院+診療所)は1,938床(人口1万人当たり89(全国平均84)偏差値52)であったが、2020年に1,706床(人口1万人当たり83(全国平均77)偏差値52)と、232床の減少、率にして12%の減少(全国平均10%の減少)が見られた。



【療養病床の推移】

2004年の療養病床(病院+診療所)は1,020床(75歳以上1,000人当たり53(全国平均32)偏差値62)であったが、2020年に467床(75歳以上1,000人当たり15(全国平均16)偏差値49)と、553床の減少、率にして54%の減少(全国平均21%の減少)が見られた。



1-11. ひだか 日高医療圏

構成市区町村 [日高町](#) [平取町](#) [新冠町](#) [浦河町](#)
[様似町](#) [えりも町](#) [新ひだか町](#)

※日本医師会JMAP(地域医療情報システム)で地域別の人口動態、医療機関、介護施設の情報を参照可能
<http://jmap.jp/> ネットで閲覧の場合、地域名をクリックするとリンク先に移動します。

(日高医療圏) 1. 地域ならびに医療介護資源の総括

(参照：資料編の図表)

【地域の概要】

*人口、面積など： 日高(沙流郡日高町)は、総人口約63千人(2020年)、面積4,811km²、人口密度は13人/km²の過疎地域型二次医療圏である。

*人口の将来予測： 日高の総人口は2030年に50千人へと減少し(2020年比-21%)、2045年に34千人へと減少する(2030年比-32%)ことが予想される。一方、75歳以上人口は、2020年の12千人が、2030年にかけて13千人へと増加し(2020年比+8%)、2045年には10千人へと減少する(2030年比-32%)ことが予想される。

*医療費と介護給付費： 日高の一人当たり医療費(国保)は363千円(偏差値48)、介護給付費は237千円(偏差値42)であり、医療費は全国平均レベルであるが、介護給付費は低い。

【医療の現状】

*医師・看護師の現状： 総医師数の偏差値が37(病院医師数39、診療所医師数36)と、総医師数、病院医師数、診療所医師数はともに少ない。総看護師数の偏差値は44と少ない。

*一般病床等の現状： 人口当たりの一般病床の偏差値は47で、一般病床はやや少ない。全身麻酔数の偏差値は32と非常に少ない。日高には、年間全身麻酔件数が500例以上の病院はない。

*療養病床の現状： 人口当たりの療養病床の偏差値は51と療養病床数は全国平均レベルである。

*リハビリの現状： 療法士総数は偏差値38と少なく、回復期病床数は0である。

*精神病床の現状： 人口当たりの精神病床の偏差値は54で精神病床数はやや多い。

*診療所の現状： 人口当たりの診療所数の偏差値は42で診療所数は少ない。

【介護施設や在宅ケアの現状】

*介護施設の現状： 日高の総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、1,009人(75歳以上1,000人当たりの偏差値43)と全国平均レベルを下回る。そのうち、介護保険施設の定員が726床(偏差値55)、高齢者住宅等が283床(偏差値37)である。介護保険施設は全国平均レベルをやや上回るが、高齢者住宅等は全国平均レベルを下回る。また、介護職員(介護施設等)の合計は、746人(75歳以上1,000人当たりの偏差値44)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルを下回る。

施設別の75歳以上1,000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設43、特別養護老人ホーム64、介護療養型医療施設なし(偏差値45)、介護医療院なし(偏差値44)、有料老人ホームなし(偏差値35)、軽費ホームなし(偏差値44)、グループホーム57、サ高住41である。

*在宅ケアの現状： 在宅療養支援診療所は偏差値36と少なく、在宅療養支援病院は偏差値49と全国平均レベルである。また、訪問看護ステーションは偏差値60と多い。介護職員(在宅)の合計は、120人(75歳以上1,000人当たりの偏差値46)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルをやや下回る。

(日高医療圏) 2. 推移

【病院数、診療所数、総病床数、医師数の推移】

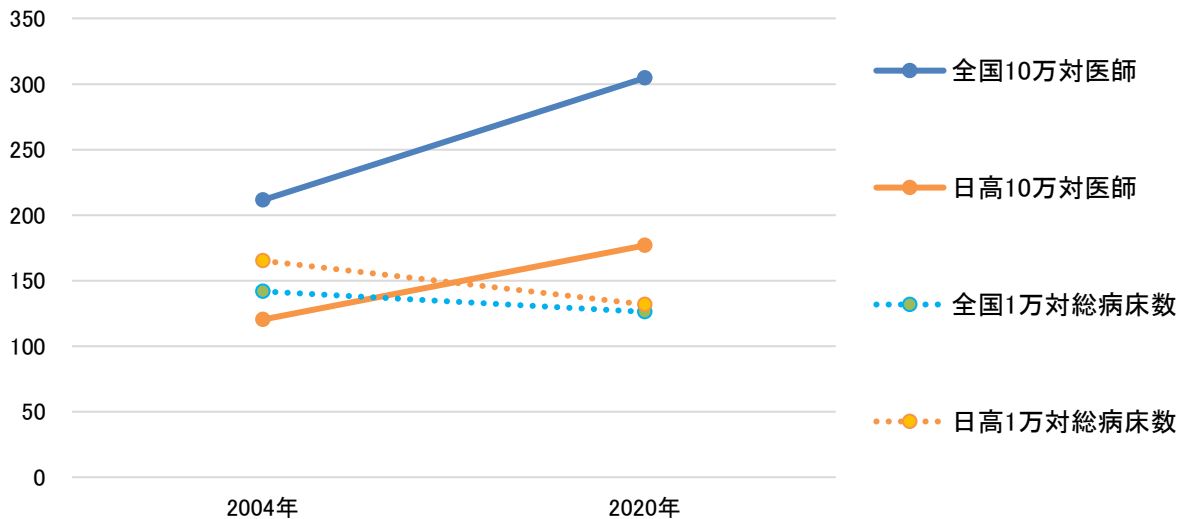
2004年の病院数は10(人口10万人当たり12.3病院(全国平均7.1)偏差値63)であったが、2020年に7(人口10万人当たり11病院(全国平均6.5)偏差値61)となり、16年間で3病院が減少した。

2004年の診療所数は45(人口10万人当たり55診療所(全国平均76)偏差値40)であったが、2020年に42(人口10万人当たり66診療所(全国平均81)偏差値42)と、3診療所が減少した。

2004年の総病床数は1,346床(人口1万人当たり165(全国平均142)偏差値54)であったが、2020年に836床(人口1万人当たり132(全国平均126)偏差値51)と、510床の減少、率にして38%の減少(全国平均12%の減少)が見られた。

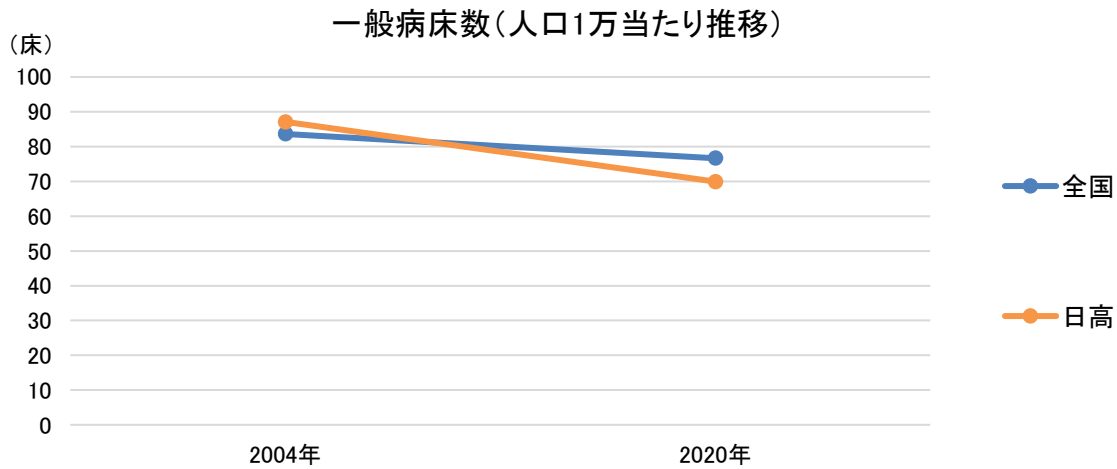
2004年には病院と診療所合わせての総医師数は98人(人口10万人当たり120人(全国平均212人)偏差値39)であったが、2020年に112人(人口10万人当たり177人(全国平均305人)偏差値37)と、14人の増加、率にして14%の増加(全国平均42%の増加)が見られた。

人口当たり医師数・総病床数の推移



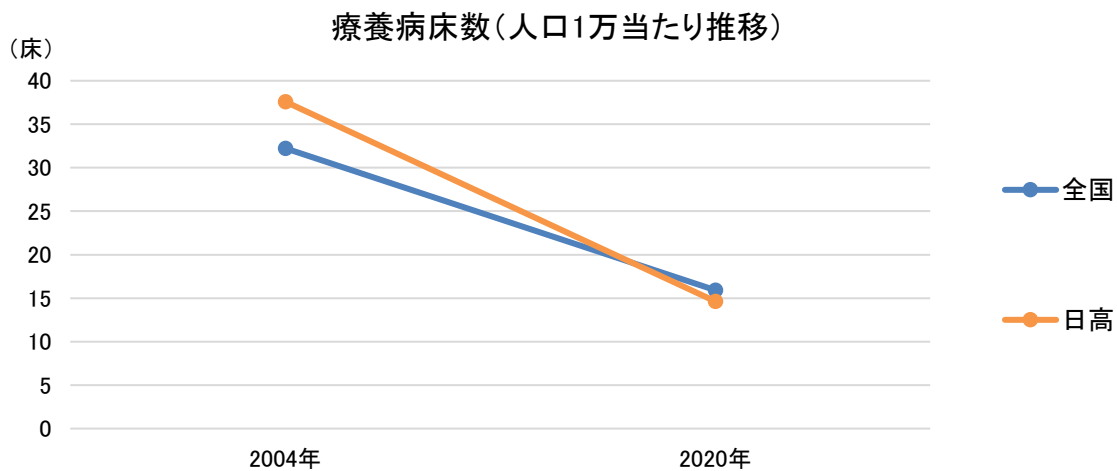
【一般病床の推移】

2004年の一般病床(病院+診療所)は709床(人口1万人当たり87(全国平均84)偏差値51)であったが、2020年に443床(人口1万人当たり70(全国平均77)偏差値47)と、266床の減少、率にして38%の減少(全国平均10%の減少)が見られた。



【療養病床の推移】

2004年の療養病床(病院+診療所)は351床(75歳以上1,000人当たり38(全国平均32)偏差値53)であったが、2020年に171床(75歳以上1,000人当たり15(全国平均16)偏差値49)と、180床の減少、率にして51%の減少(全国平均21%の減少)が見られた。



1-12. かみかわちゅうぶ 上川中部医療圏

構成市区町村	旭川市	鷹栖町	東神楽町	当麻町
	比布町	愛別町	上川町	東川町
	美瑛町	幌加内町		

※日本医師会JMAP(地域医療情報システム)で地域別の人口動態、医療機関、介護施設の情報を参照可能
<http://jmap.jp/> ネットで閲覧の場合、地域名をクリックするとリンク先に移動します。

(上川中部医療圏) 1. 地域ならびに医療介護資源の総括

(参照：資料編の図表)

【地域の概要】

*人口、面積など： 上川中部(旭川市)は、総人口約381千人(2020年)、面積4,238km²、人口密度は90人/km²の地方都市型二次医療圏である。

*人口の将来予測： 上川中部の総人口は2030年に347千人へと減少し(2020年比-9%)、2045年に284千人へと減少する(2030年比-18%)ことが予想される。一方、75歳以上人口は、2020年の69千人が、2030年にかけて89千人へと増加し(2020年比+29%)、2045年には82千人へと減少する(2030年比-18%)ことが予想される。

*医療費と介護給付費： 上川中部の一人当たり医療費(国保)は429千円(偏差値63)、介護給付費は274千円(偏差値53)であり、医療費は高く、介護給付費はやや高い。

【医療の現状】

*医師・看護師の現状： 総医師数の偏差値が57(病院医師数62、診療所医師数43)と、総医師数、病院医師数は多いが、診療所医師数は少ない。総看護師数の偏差値は68と非常に多い。

*一般病床等の現状： 人口当たりの一般病床の偏差値は70で、一般病床は非常に多い。全身麻酔数の偏差値は63と多い。上川中部には、年間全身麻酔件数が2000例以上の旭川赤十字病院(特定群・救命)、旭川医科大学病院(大学本院群・救命)、1000例以上の旭川厚生病院(標準群)、500例以上の市立旭川病院(標準群)がある。

*療養病床の現状： 人口当たりの療養病床の偏差値は61と療養病床数は多い。

*リハビリの現状： 療法士総数は偏差値60と多く、回復期病床数は偏差値53とやや多い。

*精神病床の現状： 人口当たりの精神病床の偏差値は51で精神病床数は全国平均レベルである。

*診療所の現状： 人口当たりの診療所数の偏差値は42で診療所数は少ない。

【介護施設や在宅ケアの現状】

*介護施設の現状： 上川中部の総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、7,029人(75歳以上1,000人当たりの偏差値53)と全国平均レベルをやや上回る。そのうち、介護保険施設の定員が3,530床(偏差値47)、高齢者住宅等が3,499床(偏差値57)である。介護保険施設は全国平均レベルをやや下回るが、高齢者住宅等は全国平均レベルを上回る。また、介護職員(介護施設等)の合計は、4,856人(75歳以上1,000人当たりの偏差値49)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルである。

施設別の75歳以上1,000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設47、特別養護老人ホーム44、介護療養型医療施設59、介護医療院50、有料老人ホーム49、軽費ホーム55、グループホーム69、サ高住48である。

*在宅ケアの現状： 在宅療養支援診療所は偏差値41と少なく、在宅療養支援病院は偏差値47とやや少ない。また、訪問看護ステーションは偏差値47とやや少ない。介護職員(在宅)の合計は、1,967人(75歳以上1,000人当たりの偏差値81)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルを大きく上回る。

(上川中部医療圏) 2. 推移

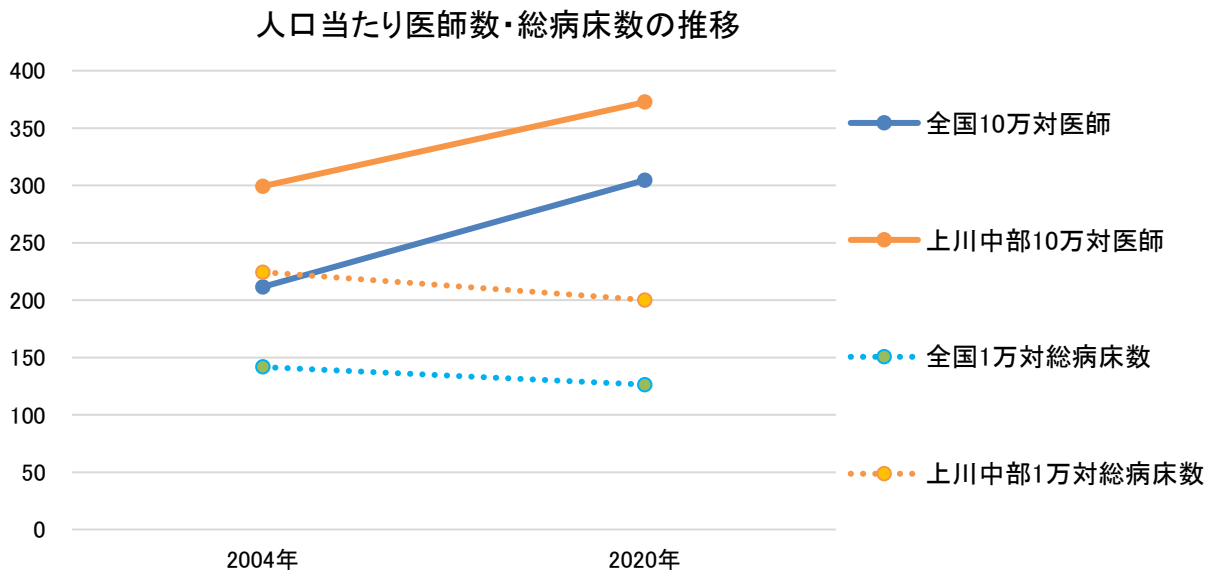
【病院数、診療所数、総病床数、医師数の推移】

2004年の病院数は46(人口10万人当たり11.1病院(全国平均7.1)偏差値60)であったが、2020年に41(人口10万人当たり10.8病院(全国平均6.5)偏差値60)となり、16年間で5病院が減少した。

2004年の診療所数は291(人口10万人当たり70診療所(全国平均76)偏差値47)であったが、2020年に254(人口10万人当たり67診療所(全国平均81)偏差値42)と、37診療所が減少した。

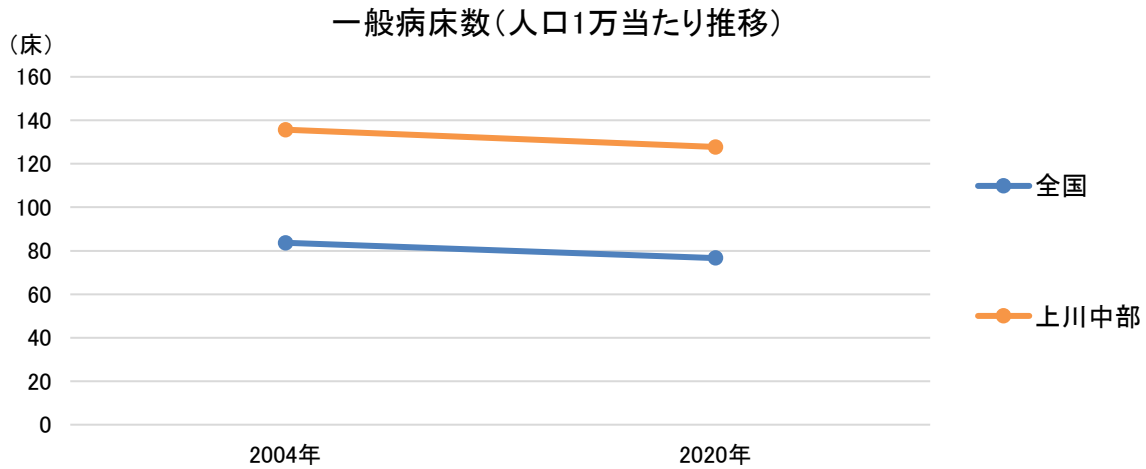
2004年の総病床数は9,281床(人口1万人当たり224(全国平均142)偏差値65)であったが、2020年に7,635床(人口1万人当たり200(全国平均126)偏差値64)と、1,646床の減少、率にして18%の減少(全国平均12%の減少)が見られた。

2004年には病院と診療所合わせての総医師数は1,238人(人口10万人当たり299人(全国平均212人)偏差値60)であったが、2020年に1,421人(人口10万人当たり373人(全国平均305人)偏差値57)と、183人の増加、率にして15%の増加(全国平均42%の増加)が見られた。



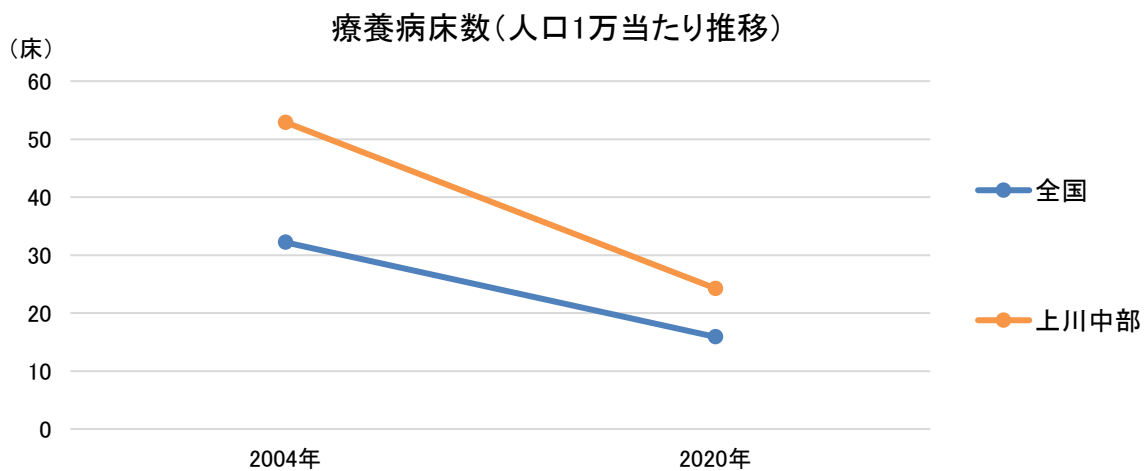
【一般病床の推移】

2004年の一般病床(病院+診療所)は5,609床(人口1万人当たり136(全国平均84)偏差値69)であったが、2020年に4,869床(人口1万人当たり128(全国平均77)偏差値69)と、740床の減少、率にして13%の減少(全国平均10%の減少)が見られた。



【療養病床の推移】

2004年の療養病床(病院+診療所)は2,272床(75歳以上1,000人当たり53(全国平均32)偏差値62)であったが、2020年に1,682床(75歳以上1,000人当たり24(全国平均16)偏差値59)と、590床の減少、率にして26%の減少(全国平均21%の減少)が見られた。



1-13. かみかわほくぶ 上川北部医療圏

構成市区町村 [士別市](#) [名寄市](#) [和寒町](#) [剣淵町](#)
[下川町](#) [美深町](#) [音威子府村](#) [中川町](#)

※日本医師会JMAP(地域医療情報システム)で地域別の人口動態、医療機関、介護施設の情報を参照可能
<http://jmap.jp/> ネットで閲覧の場合、地域名をクリックするとリンク先に移動します。

(上川北部医療圏) 1. 地域ならびに医療介護資源の総括

(参照：資料編の図表)

【地域の概要】

*人口、面積など： 上川北部(士別市)は、総人口約61千人(2020年)、面積4,197km²、人口密度は14人/km²の過疎地域型二次医療圏である。

*人口の将来予測： 上川北部の総人口は2030年に50千人へと減少し(2020年比-18%)、2045年に36千人へと減少する(2030年比-28%)ことが予想される。一方、75歳以上人口は、2020年の13千人が、2030年にかけて14千人へと増加し(2020年比+8%)、2045年には11千人へと減少する(2030年比-28%)ことが予想される。

*医療費と介護給付費： 上川北部の一人当たり医療費(国保)は423千円(偏差値61)、介護給付費は257千円(偏差値48)であり、医療費は高く、介護給付費は全国平均レベルである。

【医療の現状】

*医師・看護師の現状： 総医師数の偏差値が41(病院医師数47、診療所医師数31)と、総医師数は少なく、診療所医師数は非常に少ない。総看護師数の偏差値は56と多い。

*一般病床等の現状： 人口当たりの一般病床の偏差値は62で、一般病床は多い。全身麻酔数の偏差値は49と全国平均レベルである。上川北部には、年間全身麻酔件数が500例以上の名寄市立総合病院(標準群・救命)がある。

*療養病床の現状： 人口当たりの療養病床の偏差値は65と療養病床数は多い。

*リハビリの現状： 療法士総数は偏差値45とやや少なく、回復期病床数は0である。

*精神病床の現状： 人口当たりの精神病床の偏差値は43で精神病床数は少ない。

*診療所の現状： 人口当たりの診療所数の偏差値は39で診療所数は少ない。

【介護施設や在宅ケアの現状】

*介護施設の現状： 上川北部の総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、1,215人(75歳以上1,000人当たりの偏差値50)と全国平均レベルである。そのうち、介護保険施設の定員が875床(偏差値60)、高齢者住宅等が340床(偏差値39)である。介護保険施設は全国平均レベルを上回るが、高齢者住宅等は全国平均レベルを下回る。また、介護職員(介護施設等)の合計は、976人(75歳以上1,000人当たりの偏差値55)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルをやや上回る。

施設別の75歳以上1,000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設50、特別養護老人ホーム67、介護療養型医療施設なし(偏差値45)、介護医療院なし(偏差値44)、有料老人ホーム40、軽費ホーム55、グループホーム58、サ高住36である。

*在宅ケアの現状： 在宅療養支援診療所は偏差値36と少なく、在宅療養支援病院は存在しない。また、訪問看護ステーションは偏差値39と少ない。介護職員(在宅)の合計は、88人(75歳以上1,000人当たりの偏差値40)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルを下回る。

(上川北部医療圏) 2. 推移

【病院数、診療所数、総病床数、医師数の推移】

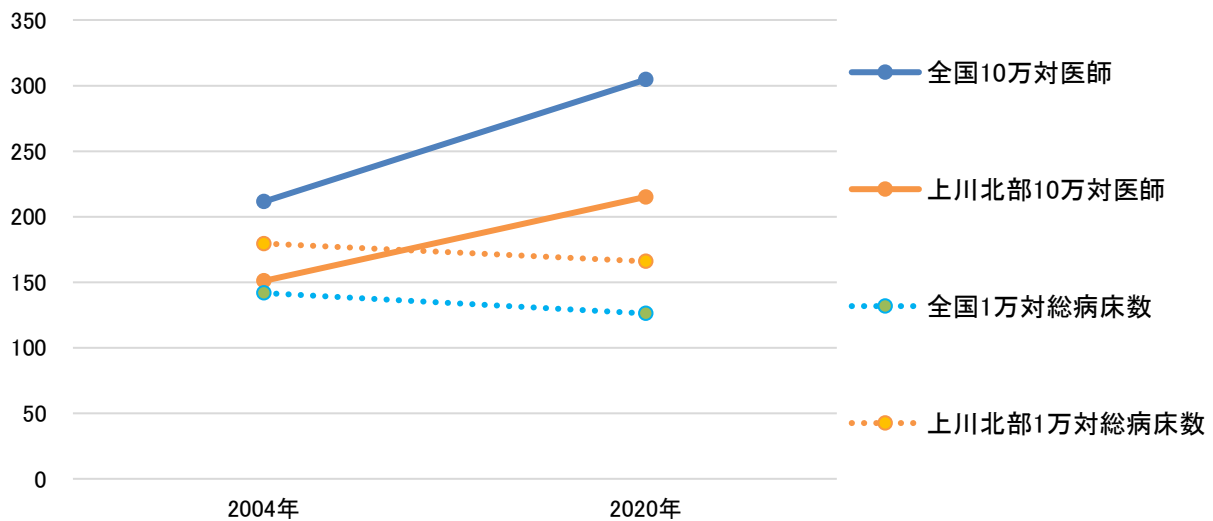
2004年の病院数は8(人口10万人当たり10.5病院(全国平均7.1)偏差値59)であったが、2020年に8(人口10万人当たり13.2病院(全国平均6.5)偏差値66)となり、16年間で増減がなかった。

2004年の診療所数は38(人口10万人当たり50診療所(全国平均76)偏差値37)であったが、2020年に37(人口10万人当たり61診療所(全国平均81)偏差値39)と、1診療所が減少した。

2004年の総病床数は1,366床(人口1万人当たり180(全国平均142)偏差値57)であったが、2020年に1,009床(人口1万人当たり166(全国平均126)偏差値57)と、357床の減少、率にして26%の減少(全国平均12%の減少)が見られた。

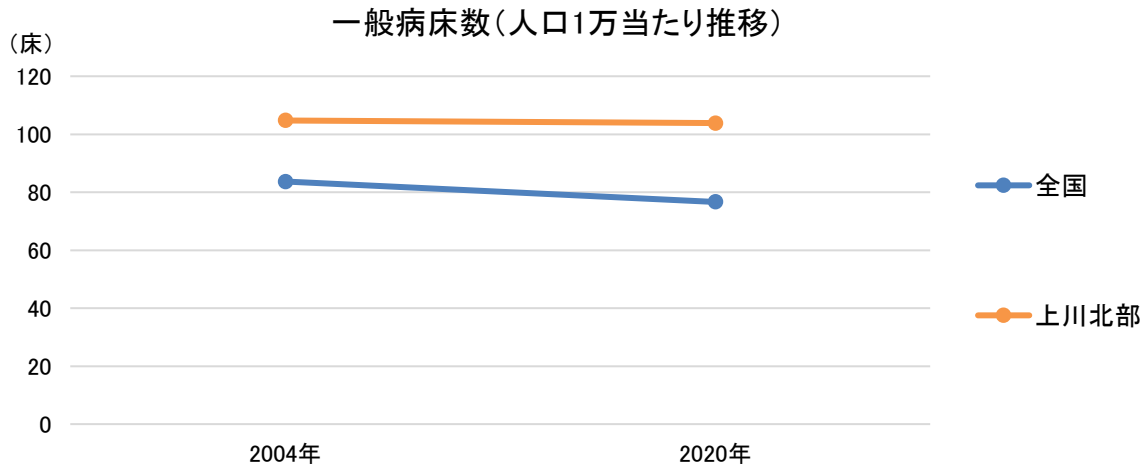
2004年には病院と診療所合わせての総医師数は115人(人口10万人当たり151人(全国平均212人)偏差値43)であったが、2020年に131人(人口10万人当たり215人(全国平均305人)偏差値41)と、16人の増加、率にして14%の増加(全国平均42%の増加)が見られた。

人口当たり医師数・総病床数の推移



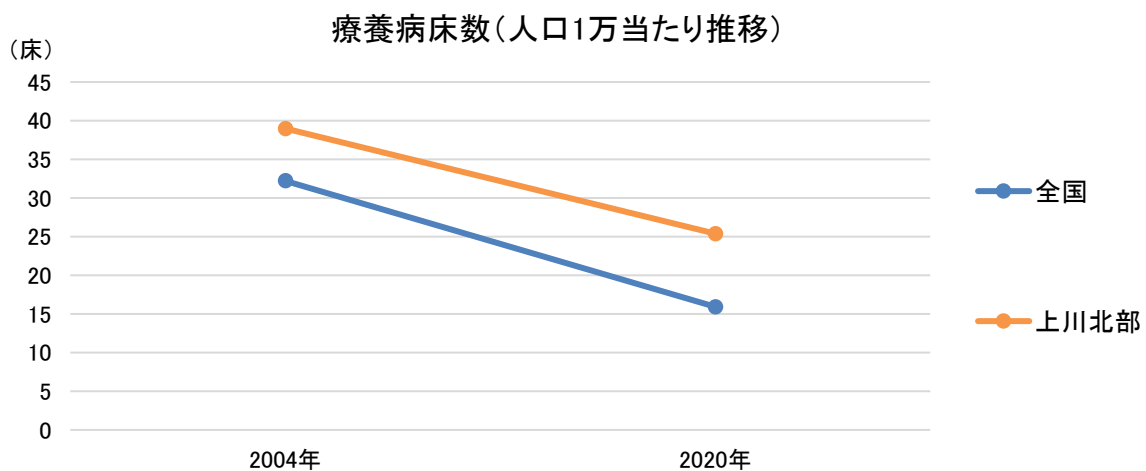
【一般病床の推移】

2004年の一般病床(病院+診療所)は797床(人口1万人当たり105(全国平均84)偏差値58)であったが、2020年に631床(人口1万人当たり104(全国平均77)偏差値60)と、166床の減少、率にして21%の減少(全国平均10%の減少)が見られた。



【療養病床の推移】

2004年の療養病床(病院+診療所)は400床(75歳以上1,000人当たり39(全国平均32)偏差値54)であったが、2020年に319床(75歳以上1,000人当たり25(全国平均16)偏差値60)と、81床の減少、率にして20%の減少(全国平均21%の減少)が見られた。



1-14. ^ふ^ら^の富良野医療圏

構成市区町村 [富良野市](#) [上富良野町](#) [中富良野町](#) [南富良野町](#)
[占冠村](#)

※日本医師会JMAP(地域医療情報システム)で地域別の人口動態、医療機関、介護施設の情報を参照可能
<http://jmap.jp/> ネットで閲覧の場合、地域名をクリックするとリンク先に移動します。

(富良野医療圏) 1. 地域ならびに医療介護資源の総括

(参照：資料編の図表)

【地域の概要】

***人口、面積など：** 富良野(富良野市)は、総人口約40千人(2020年)、面積2,183km²、人口密度は18人/km²の過疎地域型二次医療圏である。

***人口の将来予測：** 富良野の総人口は2030年に33千人へと減少し(2020年比-18%)、2045年に24千人へと減少する(2030年比-27%)ことが予想される。一方、75歳以上人口は、2020年の7千人が、2030年にかけて8千人へと増加し(2020年比+14%)、2045年には7千人へと減少する(2030年比-27%)ことが予想される。

***医療費と介護給付費：** 富良野の一人当たり医療費(国保)は344千円(偏差値44)、介護給付費は247千円(偏差値45)であり、医療費は低く、介護給付費はやや低い。

【医療の現状】

***医師・看護師の現状：** 総医師数の偏差値が40(病院医師数43、診療所医師数36)と、総医師数、病院医師数、診療所医師数はともに少ない。総看護師数の偏差値は48と全国平均レベルである。

***一般病床等の現状：** 人口当たりの一般病床の偏差値は56で、一般病床は多い。全身麻酔数の偏差値は37と少ない。富良野には、年間全身麻酔件数が500例以上の病院はない。

***療養病床の現状：** 人口当たりの療養病床の偏差値は51と療養病床数は全国平均レベルである。

***リハビリの現状：** 療法士総数は偏差値47とやや少なく、回復期病床数は0である。

***精神病床の現状：** 人口当たりの精神病床の偏差値は58で精神病床数は多い。

***診療所の現状：** 人口当たりの診療所数の偏差値は39で診療所数は少ない。

【介護施設や在宅ケアの現状】

***介護施設の現状：** 富良野の総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、798人(75歳以上1,000人当たりの偏差値58)と全国平均レベルを上回る。そのうち、介護保険施設の定員が637床(偏差値73)、高齢者住宅等が161床(偏差値36)である。介護保険施設は全国平均レベルを大きく上回るが、高齢者住宅等は全国平均レベルを下回る。また、介護職員(介護施設等)の合計は、671人(75歳以上1,000人当たりの偏差値67)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルを大きく上回る。

施設別の75歳以上1,000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設47、特別養護老人ホーム78、介護療養型医療施設なし(偏差値45)、介護医療院71、有料老人ホーム39、軽費ホームなし(偏差値44)、グループホーム49、サ高住39である。

***在宅ケアの現状：** 在宅療養支援診療所は偏差値33と非常に少なく、在宅療養支援病院は偏差値56と多い。また、訪問看護ステーションは偏差値42と少ない。介護職員(在宅)の合計は、67人(75歳以上1,000人当たりの偏差値44)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルを下回る。

(富良野医療圏) 2. 推移

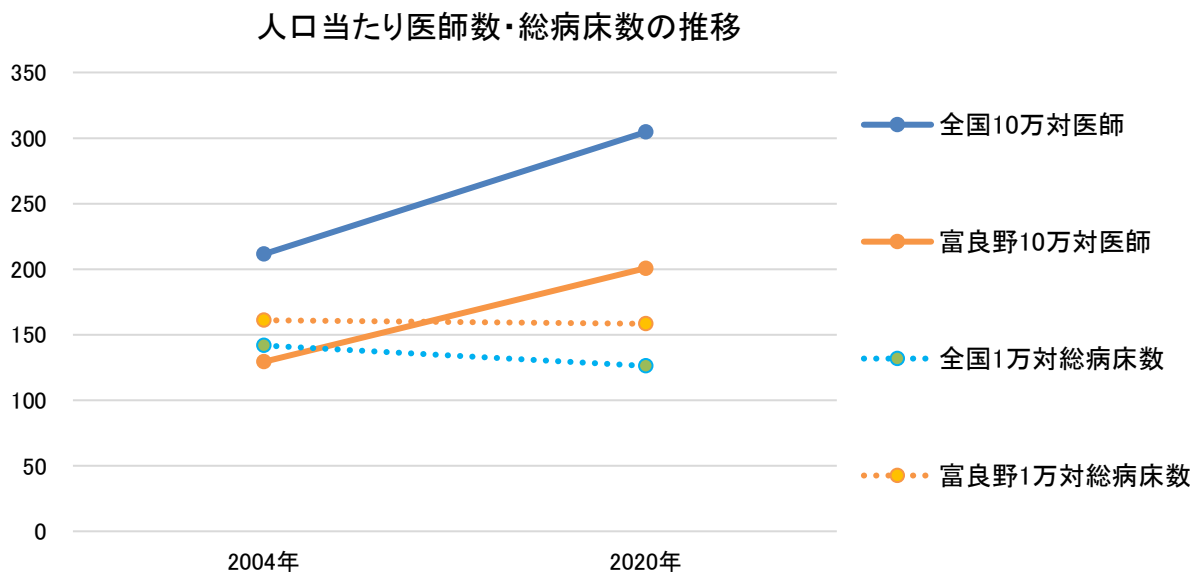
【病院数、診療所数、総病床数、医師数の推移】

2004年の病院数は5(人口10万人当たり10.4病院(全国平均7.1)偏差値59)であったが、2020年に5(人口10万人当たり12.5病院(全国平均6.5)偏差値64)となり、16年間で増減がなかった。

2004年の診療所数は27(人口10万人当たり56診療所(全国平均76)偏差値40)であったが、2020年に24(人口10万人当たり60診療所(全国平均81)偏差値39)と、3診療所が減少した。

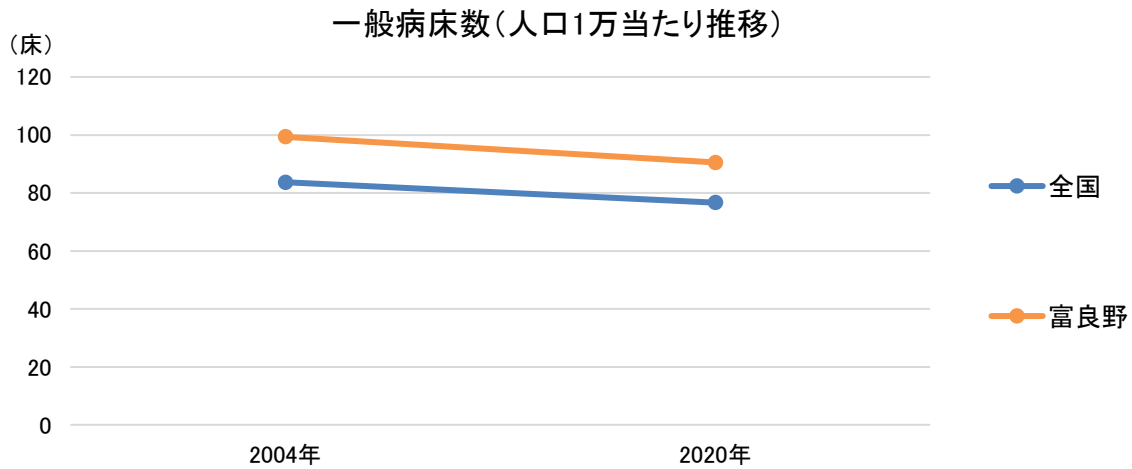
2004年の総病床数は772床(人口1万人当たり161(全国平均142)偏差値53)であったが、2020年に632床(人口1万人当たり158(全国平均126)偏差値56)と、140床の減少、率にして18%の減少(全国平均12%の減少)が見られた。

2004年には病院と診療所合わせての総医師数は62人(人口10万人当たり129人(全国平均212人)偏差値40)であったが、2020年に80人(人口10万人当たり201人(全国平均305人)偏差値40)と、18人の増加、率にして29%の増加(全国平均42%の増加)が見られた。



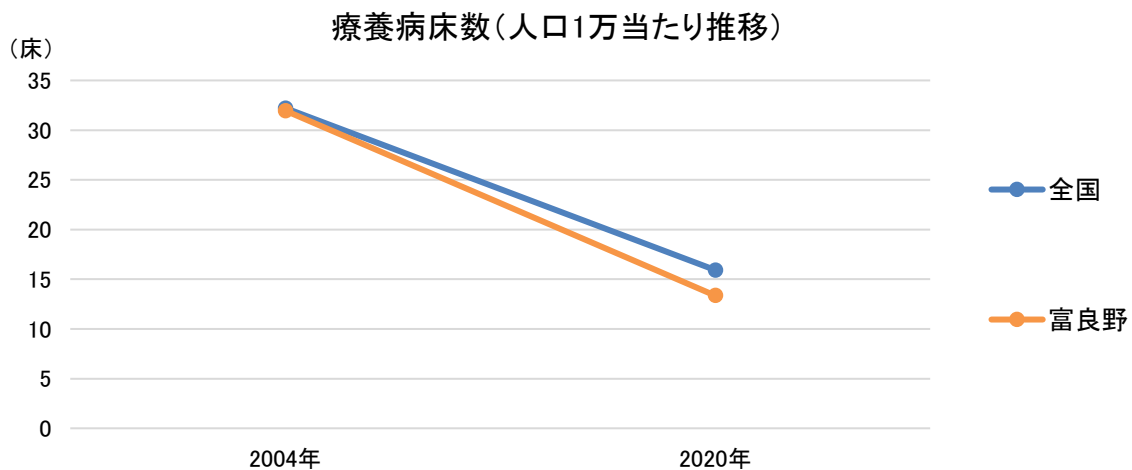
【一般病床の推移】

2004年の一般病床(病院+診療所)は476床(人口1万人当たり99(全国平均84)偏差値56)であったが、2020年に361床(人口1万人当たり90(全国平均77)偏差値55)と、115床の減少、率にして24%の減少(全国平均10%の減少)が見られた。



【療養病床の推移】

2004年の療養病床(病院+診療所)は172床(75歳以上1,000人当たり32(全国平均32)偏差値50)であったが、2020年に97床(75歳以上1,000人当たり13(全国平均16)偏差値47)と、75床の減少、率にして44%の減少(全国平均21%の減少)が見られた。



1-15. ^{る も い}留萌医療圏

構成市区町村 [留萌市](#) [増毛町](#) [小平町](#) [苫前町](#)
[羽幌町](#) [初山別村](#) [遠別町](#) [天塩町](#)

※日本医師会JMAP(地域医療情報システム)で地域別の人口動態、医療機関、介護施設の情報を参照可能
<http://jmap.jp/> ネットで閲覧の場合、地域名をクリックするとリンク先に移動します。

(留萌医療圏) 1. 地域ならびに医療介護資源の総括

(参照：資料編の図表)

【地域の概要】

*人口、面積など： 留萌(留萌市)は、総人口約43千人(2020年)、面積3,446km²、人口密度は12人/km²の過疎地域型二次医療圏である。

*人口の将来予測： 留萌の総人口は2030年に33千人へと減少し(2020年比-23%)、2045年に21千人へと減少する(2030年比-36%)ことが予想される。一方、75歳以上人口は、2020年の9千人が、2030年にかけて10千人へと増加し(2020年比+11%)、2045年には7千人へと減少する(2030年比-36%)ことが予想される。

*医療費と介護給付費： 留萌の一人当たり医療費(国保)は428千円(偏差値62)、介護給付費は251千円(偏差値46)であり、医療費は高いが、介護給付費はやや低い。

【医療の現状】

*医師・看護師の現状： 総医師数の偏差値が43(病院医師数44、診療所医師数42)と、総医師数、病院医師数、診療所医師数はともに少ない。総看護師数の偏差値は53とやや多い。

*一般病床等の現状： 人口当たりの一般病床の偏差値は63で、一般病床は多い。全身麻酔数の偏差値は38と少ない。留萌には、年間全身麻酔件数が500例以上の病院はない。

*療養病床の現状： 人口当たりの療養病床の偏差値は66と療養病床数は非常に多い。

*リハビリの現状： 療法士総数は偏差値45とやや少なく、回復期病床数は0である。

*精神病床の現状： 人口当たりの精神病床の偏差値は49で精神病床数は全国平均レベルである。

*診療所の現状： 人口当たりの診療所数の偏差値は51で診療所数は全国平均レベルである。

【介護施設や在宅ケアの現状】

*介護施設の現状： 留萌の総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、875人(75歳以上1,000人当たりの偏差値47)と全国平均レベルをやや下回る。そのうち、介護保険施設の定員が529床(偏差値50)、高齢者住宅等が346床(偏差値46)である。介護保険施設は全国平均レベルであるが、高齢者住宅等は全国平均レベルをやや下回る。また、介護職員(介護施設等)の合計は、590人(75歳以上1,000人当たりの偏差値43)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルを下回る。

施設別の75歳以上1,000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設40、特別養護老人ホーム60、介護療養型医療施設なし(偏差値45)、介護医療院なし(偏差値44)、有料老人ホーム45、軽費ホームなし(偏差値44)、グループホーム70、サ高住36である。

*在宅ケアの現状： 在宅療養支援診療所は偏差値35と少なく、在宅療養支援病院は存在しない。また、訪問看護ステーションは偏差値33と非常に少ない。介護職員(在宅)の合計は、139人(75歳以上1,000人当たりの偏差値55)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルをやや上回る。

(留萌医療圏) 2. 推移

【病院数、診療所数、総病床数、医師数の推移】

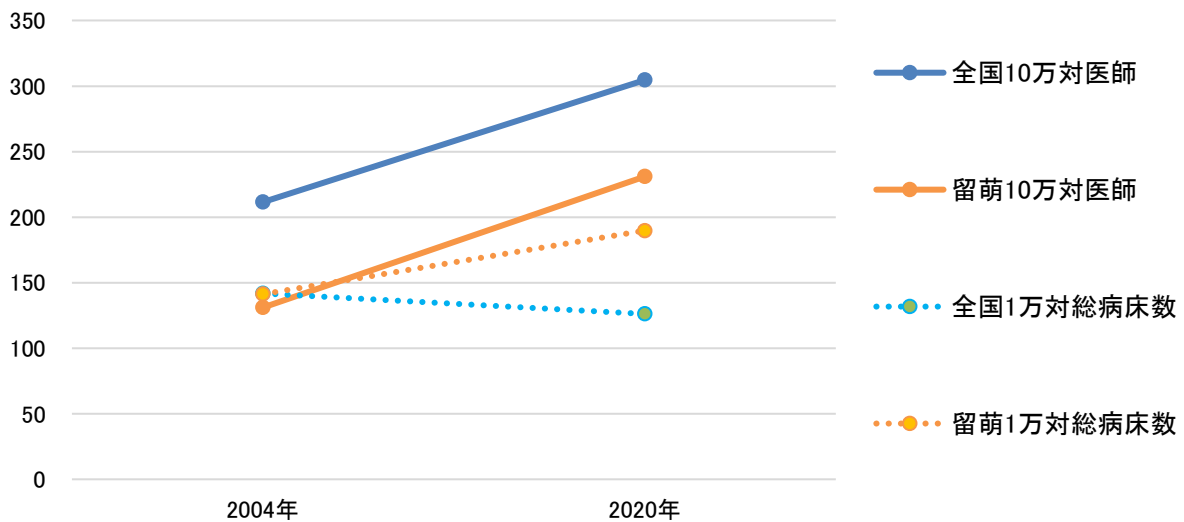
2004年の病院数は8(人口10万人当たり13.6病院(全国平均7.1)偏差値67)であったが、2020年に7(人口10万人当たり16.3病院(全国平均6.5)偏差値73)となり、16年間で1病院が減少した。

2004年の診療所数は33(人口10万人当たり56診療所(全国平均76)偏差値40)であったが、2020年に36(人口10万人当たり84診療所(全国平均81)偏差値51)と、3診療所が増加した。

2004年の総病床数は830床(人口1万人当たり141(全国平均142)偏差値50)であったが、2020年に817床(人口1万人当たり190(全国平均126)偏差値62)と、13床の減少、率にして2%の減少(全国平均12%の減少)が見られた。

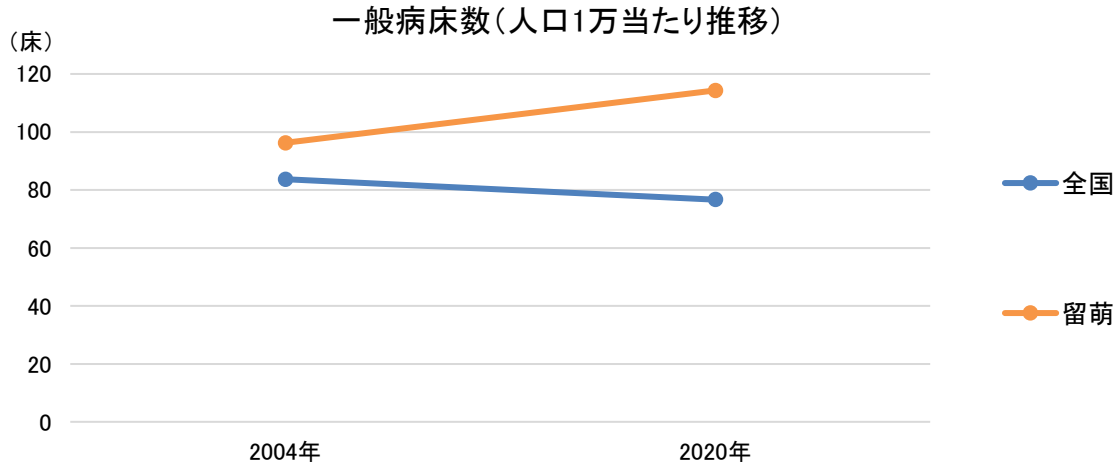
2004年には病院と診療所合わせての総医師数は77人(人口10万人当たり131人(全国平均212人)偏差値40)であったが、2020年に100人(人口10万人当たり231人(全国平均305人)偏差値43)と、23人の増加、率にして29%の増加(全国平均42%の増加)が見られた。

人口当たり医師数・総病床数の推移



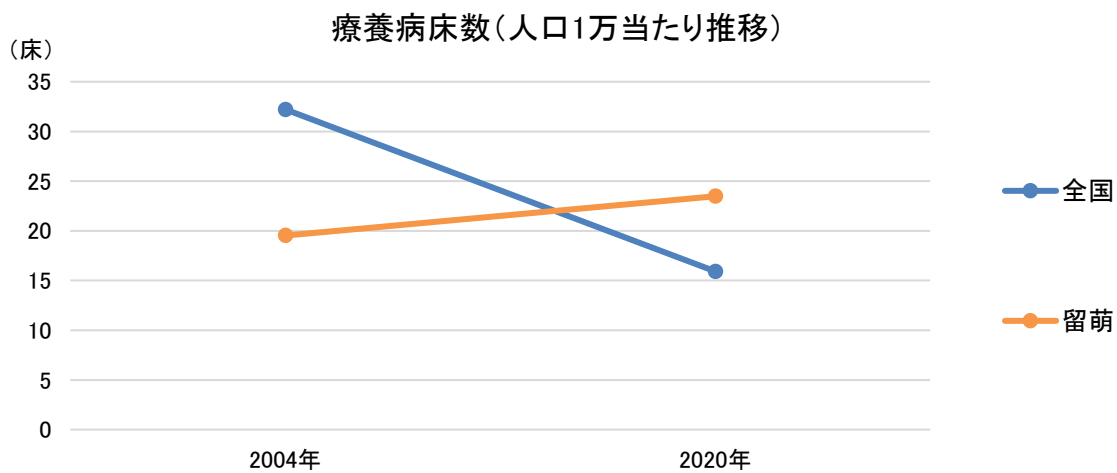
【一般病床の推移】

2004年の一般病床(病院+診療所)は565床(人口1万人当たり96(全国平均84)偏差値55)であったが、2020年に492床(人口1万人当たり114(全国平均77)偏差値64)と、73床の減少、率にして13%の減少(全国平均10%の減少)が見られた。



【療養病床の推移】

2004年の療養病床(病院+診療所)は151床(75歳以上1,000人当たり20(全国平均32)偏差値43)であったが、2020年に222床(75歳以上1,000人当たり23(全国平均16)偏差値58)と、71床の増加、率にして47%の増加(全国平均21%の減少)が見られた。



1-16. ^{そ う や}宗谷医療圏

構成市区町村	稚内市	猿払村	浜頓別町	中頓別町
	枝幸町	豊富町	礼文町	利尻町
	利尻富士町	幌延町		

※日本医師会JMAP(地域医療情報システム)で地域別の人口動態、医療機関、介護施設の情報を参照可能
<http://jmap.jp/> ネットで閲覧の場合、地域名をクリックするとリンク先に移動します。

(宗谷医療圏) 1. 地域ならびに医療介護資源の総括

(参照：資料編の図表)

【地域の概要】

***人口、面積など：** 宗谷(稚内市)は、総人口約62千人(2020年)、面積4,626km²、人口密度は13人/km²の過疎地域型二次医療圏である。

***人口の将来予測：** 宗谷の総人口は2030年に49千人へと減少し(2020年比-21%)、2045年に33千人へと減少する(2030年比-33%)ことが予想される。一方、75歳以上人口は、2020年の11千人が、2030年にかけて12千人へと増加し(2020年比+9%)、2045年には9千人へと減少する(2030年比-33%)ことが予想される。

***医療費と介護給付費：** 宗谷の一人当たり医療費(国保)は371千円(偏差値50)、介護給付費は232千円(偏差値41)であり、医療費は全国平均レベルであるが、介護給付費は低い。

【医療の現状】

***医師・看護師の現状：** 総医師数の偏差値が35(病院医師数38、診療所医師数32)と、総医師数、病院医師数はともに少なく、診療所医師数は非常に少ない。総看護師数の偏差値は48と全国平均レベルである。

***一般病床等の現状：** 人口当たりの一般病床の偏差値は55で、一般病床はやや多い。全身麻酔数の偏差値は38と少ない。宗谷には、年間全身麻酔件数が500例以上の市立稚内病院(標準群)がある。

***療養病床の現状：** 人口当たりの療養病床の偏差値は50と療養病床数は全国平均レベルである。

***リハビリの現状：** 療法士総数は偏差値39と少なく、回復期病床数は0である。

***精神病床の現状：** 人口当たりの精神病床の偏差値は44で精神病床数は少ない。

***診療所の現状：** 人口当たりの診療所数の偏差値は43で診療所数は少ない。

【介護施設や在宅ケアの現状】

***介護施設の現状：** 宗谷の総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、1,038人(75歳以上1,000人当たりの偏差値50)と全国平均レベルである。そのうち、介護保険施設の定員が781床(偏差値63)、高齢者住宅等が257床(偏差値37)である。介護保険施設は全国平均レベルを上回るが、高齢者住宅等は全国平均レベルを下回る。また、介護職員(介護施設等)の合計は、864人(75歳以上1,000人当たりの偏差値58)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルを上回る。

施設別の75歳以上1,000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設40、特別養護老人ホーム78、介護療養型医療施設なし(偏差値45)、介護医療院なし(偏差値44)、有料老人ホームなし(偏差値35)、軽費ホームなし(偏差値44)、グループホーム58、サ高住41である。

***在宅ケアの現状：** 在宅療養支援診療所は偏差値32と非常に少なく、在宅療養支援病院は存在しない。また、訪問看護ステーションは偏差値50と全国平均レベルである。介護職員(在宅)の合計は、66人(75歳以上1,000人当たりの偏差値38)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルを下回る。

(宗谷医療圏) 2. 推移

【病院数、診療所数、総病床数、医師数の推移】

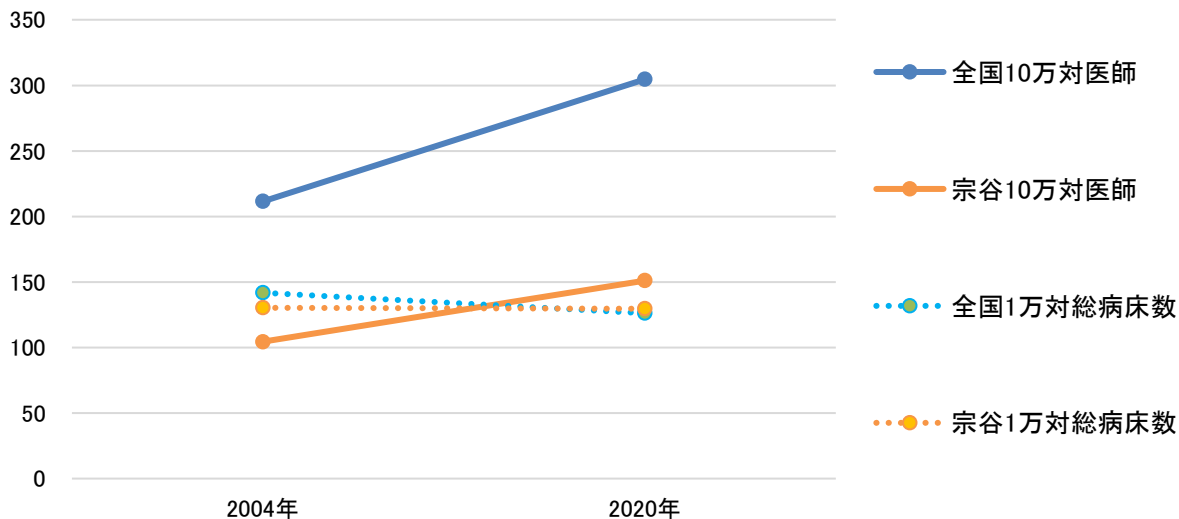
2004年の病院数は11(人口10万人当たり14病院(全国平均7.1)偏差値68)であったが、2020年に8(人口10万人当たり12.9病院(全国平均6.5)偏差値65)となり、16年間で3病院が減少した。

2004年の診療所数は48(人口10万人当たり61診療所(全国平均76)偏差値43)であったが、2020年に42(人口10万人当たり68診療所(全国平均81)偏差値43)と、6診療所が減少した。

2004年の総病床数は1,023床(人口1万人当たり130(全国平均142)偏差値48)であったが、2020年に806床(人口1万人当たり130(全国平均126)偏差値51)と、217床の減少、率にして21%の減少(全国平均12%の減少)が見られた。

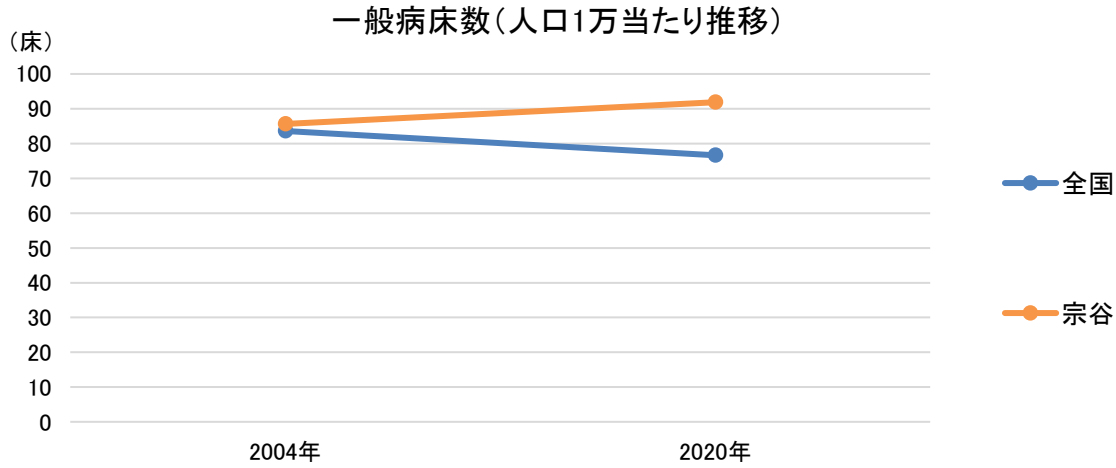
2004年には病院と診療所合わせての総医師数は82人(人口10万人当たり105人(全国平均212人)偏差値37)であったが、2020年に94人(人口10万人当たり151人(全国平均305人)偏差値35)と、12人の増加、率にして15%の増加(全国平均42%の増加)が見られた。

人口当たり医師数・総病床数の推移



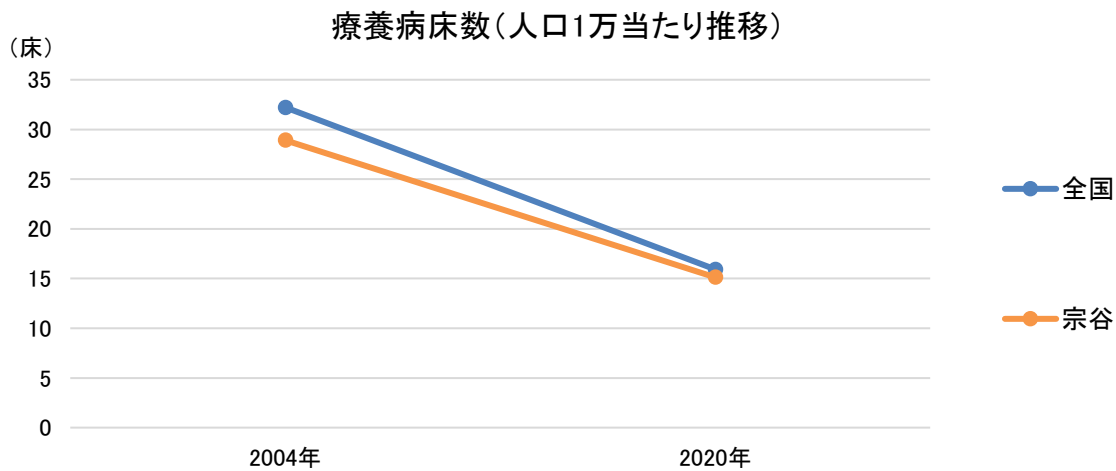
【一般病床の推移】

2004年の一般病床(病院+診療所)は672床(人口1万人当たり86(全国平均84)偏差値51)であったが、2020年に571床(人口1万人当たり92(全国平均77)偏差値56)と、101床の減少、率にして15%の減少(全国平均10%の減少)が見られた。



【療養病床の推移】

2004年の療養病床(病院+診療所)は247床(75歳以上1,000人当たり29(全国平均32)偏差値48)であったが、2020年に161床(75歳以上1,000人当たり15(全国平均16)偏差値49)と、86床の減少、率にして35%の減少(全国平均21%の減少)が見られた。



1-17. ほくもう 北網医療圏

構成市区町村	北見市	網走市	美幌町	津別町
	斜里町	清里町	小清水町	訓子府町
	置戸町	大空町		

※日本医師会JMAP(地域医療情報システム)で地域別の人口動態、医療機関、介護施設の情報を参照可能
<http://jmap.jp/> ネットで閲覧の場合、地域名をクリックするとリンク先に移動します。

(北網医療圏) 1. 地域ならびに医療介護資源の総括

(参照：資料編の図表)

【地域の概要】

*人口、面積など： 北網(北見市)は、総人口約208千人(2020年)、面積5,542km²、人口密度は38人/km²の地方都市型二次医療圏である。

*人口の将来予測： 北網の総人口は2030年に185千人へと減少し(2020年比-11%)、2045年に143千人へと減少する(2030年比-23%)ことが予想される。一方、75歳以上人口は、2020年の37千人が、2030年にかけて46千人へと増加し(2020年比+24%)、2045年には41千人へと減少する(2030年比-23%)ことが予想される。

*医療費と介護給付費： 北網の一人当たり医療費(国保)は369千円(偏差値49)、介護給付費は254千円(偏差値47)であり、医療費は全国平均レベルであるが、介護給付費はやや低い。

【医療の現状】

*医師・看護師の現状： 総医師数の偏差値が39(病院医師数43、診療所医師数34)と、総医師数、病院医師数はともに少なく、診療所医師数は非常に少ない。総看護師数の偏差値は55とやや多い。

*一般病床等の現状： 人口当たりの一般病床の偏差値は60で、一般病床は多い。全身麻酔数の偏差値は50と全国平均レベルである。北網には、年間全身麻酔件数が2000例以上の北見赤十字病院(標準群・救命)がある。

*療養病床の現状： 人口当たりの療養病床の偏差値は53と療養病床数はやや多い。

*リハビリの現状： 療法士総数は偏差値51と全国平均レベルであり、回復期病床数は0である。

*精神病床の現状： 人口当たりの精神病床の偏差値は48で精神病床数は全国平均レベルである。

*診療所の現状： 人口当たりの診療所数の偏差値は33で診療所数は非常に少ない。

【介護施設や在宅ケアの現状】

*介護施設の現状： 北網の総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、3,632人(75歳以上1,000人当たりの偏差値50)と全国平均レベルである。そのうち、介護保険施設の定員が2,109床(偏差値51)、高齢者住宅等が1,523床(偏差値50)である。介護保険施設、高齢者住宅等ともに全国平均レベルである。また、介護職員(介護施設等)の合計は、2,788人(75歳以上1,000人当たりの偏差値53)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルをやや上回る。

施設別の75歳以上1,000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設45、特別養護老人ホーム55、介護療養型医療施設48、介護医療院48、有料老人ホーム38、軽費ホーム71、グループホーム69、サ高住45である。

*在宅ケアの現状： 在宅療養支援診療所は偏差値34と非常に少なく、在宅療養支援病院は偏差値52と全国平均レベルである。また、訪問看護ステーションは偏差値44と少ない。介護職員(在宅)の合計は、468人(75歳以上1,000人当たりの偏差値51)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルである。

(北網医療圏) 2. 推移

【病院数、診療所数、総病床数、医師数の推移】

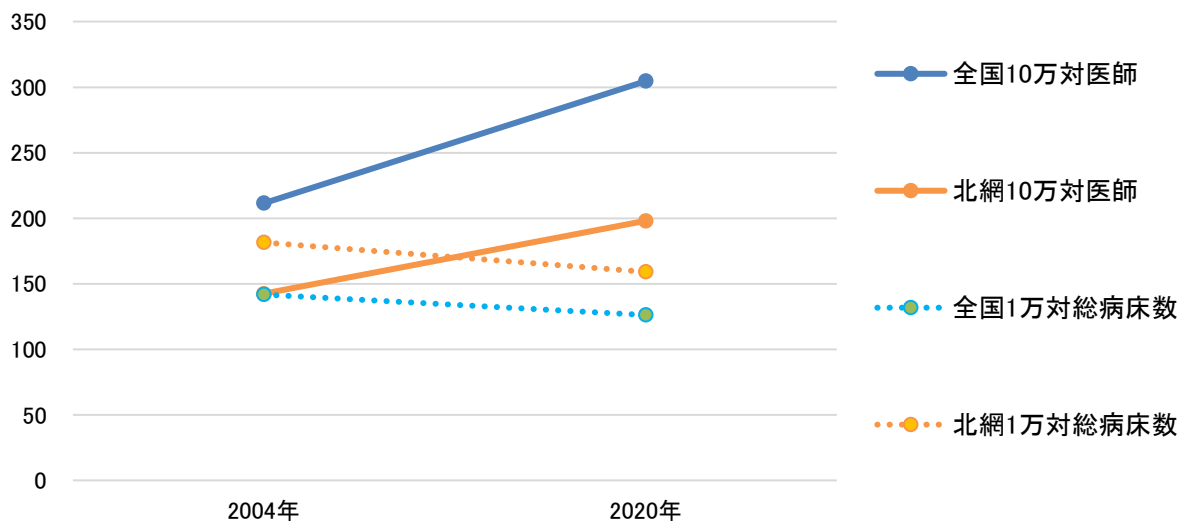
2004年の病院数は27(人口10万人当たり11.1病院(全国平均7.1)偏差値60)であったが、2020年に25(人口10万人当たり12病院(全国平均6.5)偏差値63)となり、16年間で2病院が減少した。

2004年の診療所数は92(人口10万人当たり38診療所(全国平均76)偏差値31)であったが、2020年に101(人口10万人当たり48診療所(全国平均81)偏差値33)と、9診療所が増加した。

2004年の総病床数は4,410床(人口1万人当たり182(全国平均142)偏差値57)であったが、2020年に3,319床(人口1万人当たり159(全国平均126)偏差値56)と、1,091床の減少、率にして25%の減少(全国平均12%の減少)が見られた。

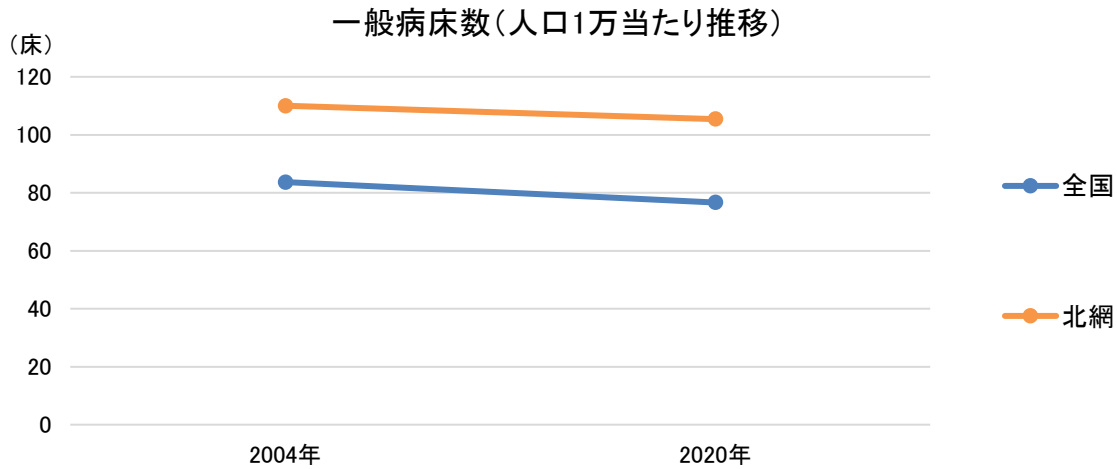
2004年には病院と診療所合わせての総医師数は346人(人口10万人当たり143人(全国平均212人)偏差値42)であったが、2020年に413人(人口10万人当たり198人(全国平均305人)偏差値39)と、67人の増加、率にして19%の増加(全国平均42%の増加)が見られた。

人口当たり医師数・総病床数の推移



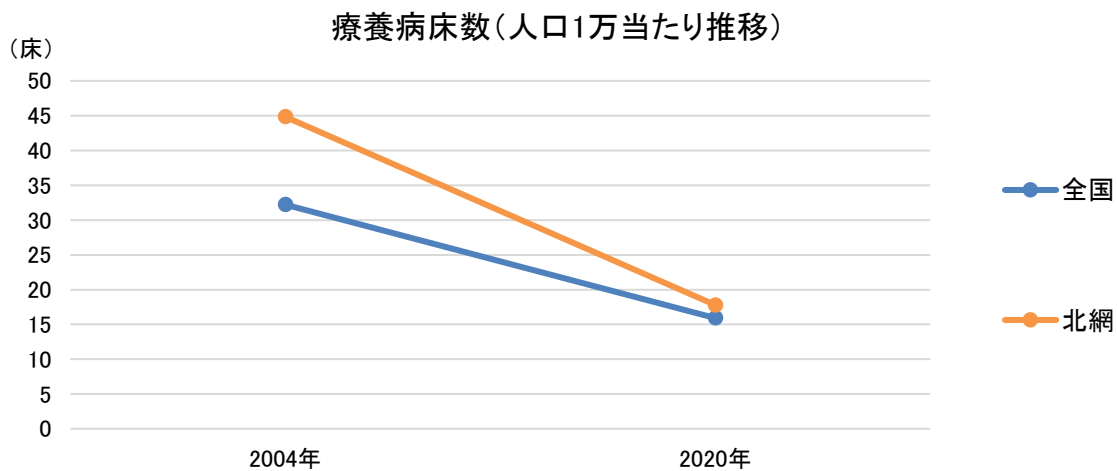
【一般病床の推移】

2004年の一般病床(病院+診療所)は2,670床(人口1万人当たり110(全国平均84)偏差値59)であったが、2020年に2,198床(人口1万人当たり105(全国平均77)偏差値61)と、472床の減少、率にして18%の減少(全国平均10%の減少)が見られた。



【療養病床の推移】

2004年の療養病床(病院+診療所)は1,134床(75歳以上1,000人当たり45(全国平均32)偏差値57)であったが、2020年に662床(75歳以上1,000人当たり18(全国平均16)偏差値52)と、472床の減少、率にして42%の減少(全国平均21%の減少)が見られた。



1-18. えんもん 遠紋医療圏

構成市区町村 [紋別市](#) [佐呂間町](#) [遠軽町](#) [湧別町](#)
[滝上町](#) [興部町](#) [西興部村](#) [雄武町](#)

※日本医師会JMAP(地域医療情報システム)で地域別の人口動態、医療機関、介護施設の情報を参照可能
<http://jmap.jp/> ネットで閲覧の場合、地域名をクリックするとリンク先に移動します。

(遠紋医療圏) 1. 地域ならびに医療介護資源の総括

(参照：資料編の図表)

【地域の概要】

*人口、面積など： 遠紋(紋別市)は、総人口約65千人(2020年)、面積5,148km²、人口密度は13人/km²の過疎地域型二次医療圏である。

*人口の将来予測： 遠紋の総人口は2030年に53千人へと減少し(2020年比-18%)、2045年に37千人へと減少する(2030年比-30%)ことが予想される。一方、75歳以上人口は、2020年の13千人が、2030年にかけて14千人へと増加し(2020年比+8%)、2045年には11千人へと減少する(2030年比-30%)ことが予想される。

*医療費と介護給付費： 遠紋の一人当たり医療費(国保)は367千円(偏差値49)、介護給付費は220千円(偏差値37)であり、医療費は全国平均レベルであるが、介護給付費は低い。

【医療の現状】

*医師・看護師の現状： 総医師数の偏差値が38(病院医師数43、診療所医師数30)と、総医師数、病院医師数はともに少なく、診療所医師数は非常に少ない。総看護師数の偏差値は49と全国平均レベルである。

*一般病床等の現状： 人口当たりの一般病床の偏差値は63で、一般病床は多い。全身麻酔数の偏差値は36と少ない。遠紋には、年間全身麻酔件数が500例以上の病院はない。

*療養病床の現状： 人口当たりの療養病床の偏差値は67と療養病床数は非常に多い。

*リハビリの現状： 療法士総数は偏差値36と少なく、回復期病床数は0である。

*精神病床の現状： 人口当たりの精神病床の偏差値は48で精神病床数は全国平均レベルである。

*診療所の現状： 人口当たりの診療所数の偏差値は33で診療所数は非常に少ない。

【介護施設や在宅ケアの現状】

*介護施設の現状： 遠紋の総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、1,114人(75歳以上1,000人当たりの偏差値41)と全国平均レベルを下回る。そのうち、介護保険施設の定員が813床(偏差値54)、高齢者住宅等が301床(偏差値36)である。介護保険施設は全国平均レベルをやや上回るが、高齢者住宅等は全国平均レベルを下回る。また、介護職員(介護施設等)の合計は、903人(75歳以上1,000人当たりの偏差値47)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルをやや下回る。

施設別の75歳以上1,000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設46、特別養護老人ホーム57、介護療養型医療施設なし(偏差値45)、介護医療院56、有料老人ホームなし(偏差値35)、軽費ホーム62、グループホーム55、サ高住36である。

*在宅ケアの現状： 在宅療養支援診療所は偏差値32と非常に少なく、在宅療養支援病院は偏差値48と全国平均レベルである。また、訪問看護ステーションは偏差値32と非常に少ない。介護職員(在宅)の合計は、124人(75歳以上1,000人当たりの偏差値44)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルを下回る。

(遠紋医療圏) 2. 推移

【病院数、診療所数、総病床数、医師数の推移】

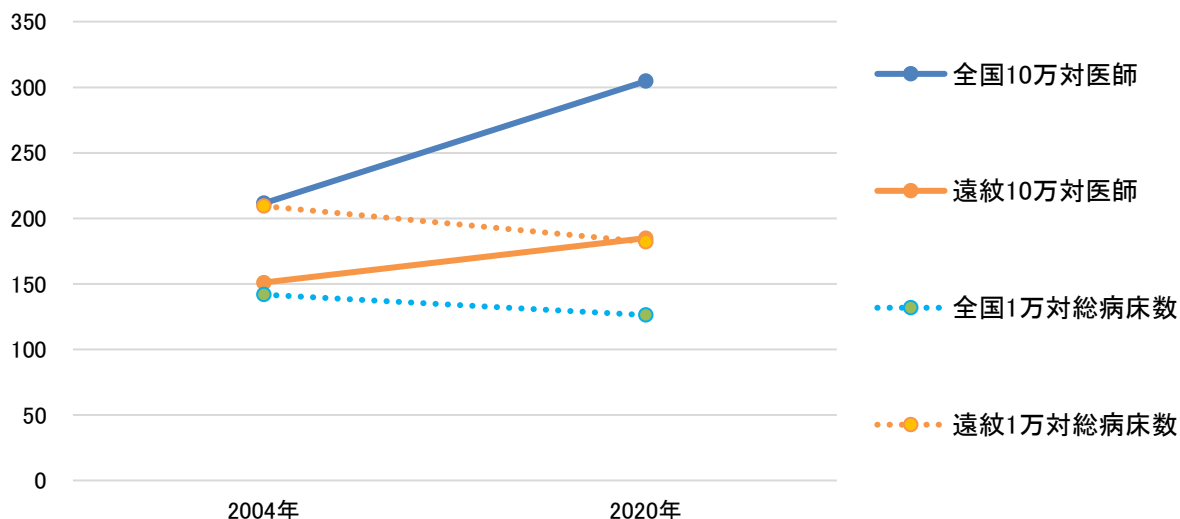
2004年の病院数は15(人口10万人当たり18.3病院(全国平均7.1)偏差値79)であったが、2020年に12(人口10万人当たり18.5病院(全国平均6.5)偏差値79)となり、16年間で3病院が減少した。

2004年の診療所数は33(人口10万人当たり40診療所(全国平均76)偏差値32)であったが、2020年に32(人口10万人当たり49診療所(全国平均81)偏差値33)と、1診療所が減少した。

2004年の総病床数は1,720床(人口1万人当たり209(全国平均142)偏差値62)であったが、2020年に1,182床(人口1万人当たり182(全国平均126)偏差値60)と、538床の減少、率にして31%の減少(全国平均12%の減少)が見られた。

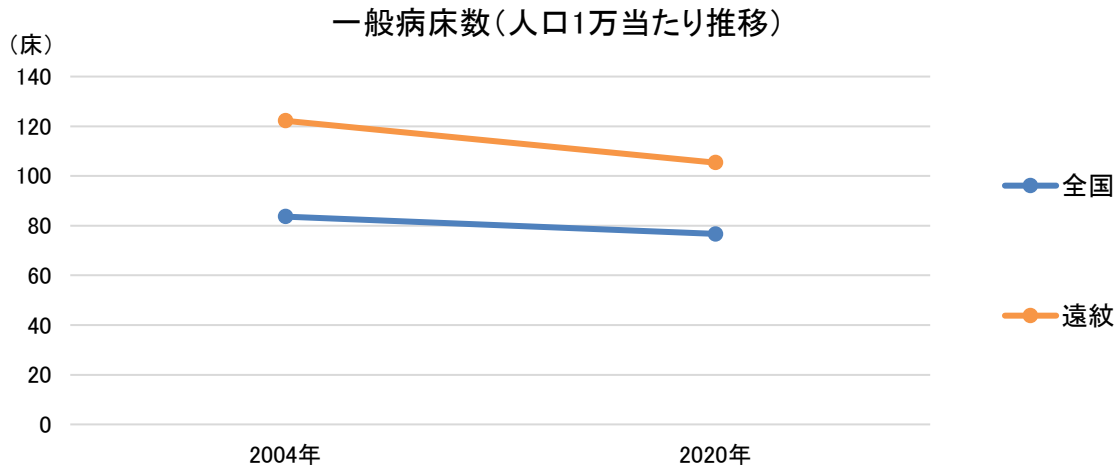
2004年には病院と診療所合わせての総医師数は124人(人口10万人当たり151人(全国平均212人)偏差値43)であったが、2020年に120人(人口10万人当たり185人(全国平均305人)偏差値38)と、4人の減少、率にして3%の減少(全国平均42%の増加)が見られた。

人口当たり医師数・総病床数の推移



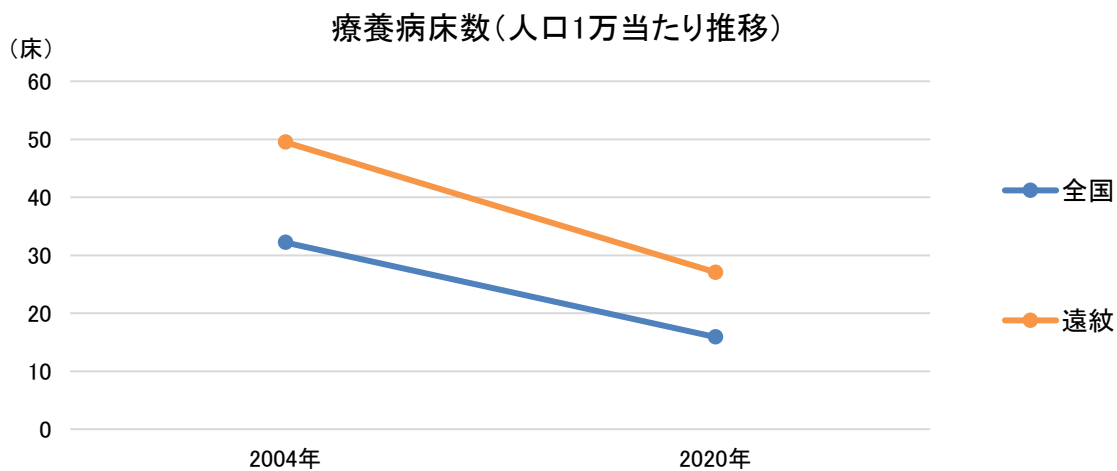
【一般病床の推移】

2004年の一般病床(病院+診療所)は1,004床(人口1万人当たり122(全国平均84)偏差値64)であったが、2020年に684床(人口1万人当たり105(全国平均77)偏差値61)と、320床の減少、率にして32%の減少(全国平均10%の減少)が見られた。



【療養病床の推移】

2004年の療養病床(病院+診療所)は525床(75歳以上1,000人当たり50(全国平均32)偏差値60)であったが、2020年に359床(75歳以上1,000人当たり27(全国平均16)偏差値62)と、166床の減少、率にして32%の減少(全国平均21%の減少)が見られた。



1-19. と か ち 十勝医療圏

構成市区町村

[帯広市](#)

[鹿追町](#)

[中札内村](#)

[幕別町](#)

[足寄町](#)

[音更町](#)

[新得町](#)

[更別村](#)

[池田町](#)

[陸別町](#)

[士幌町](#)

[清水町](#)

[大樹町](#)

[豊頃町](#)

[浦幌町](#)

[上士幌町](#)

[芽室町](#)

[広尾町](#)

[本別町](#)

(十勝医療圏) 1. 地域ならびに医療介護資源の総括

(参照：資料編の図表)

【地域の概要】

*人口、面積など： 十勝(帯広市)は、総人口約333千人(2020年)、面積10,828km²、人口密度は31人/km²の地方都市型二次医療圏である。

*人口の将来予測： 十勝の総人口は2030年に314千人へと減少し(2020年比-6%)、2045年に274千人へと減少する(2030年比-13%)ことが予想される。一方、75歳以上人口は、2020年の55千人が、2030年にかけて71千人へと増加し(2020年比+29%)、2045年には71千人へと減少する(2030年比-13%)ことが予想される。

*医療費と介護給付費： 十勝の一人当たり医療費(国保)は354千円(偏差値46)、介護給付費は258千円(偏差値48)であり、医療費はやや低い、介護給付費は全国平均レベルである。

【医療の現状】

*医師・看護師の現状： 総医師数の偏差値が42(病院医師数45、診療所医師数36)と、総医師数と診療所医師数は少ない。総看護師数の偏差値は54とやや多い。

*一般病床等の現状： 人口当たりの一般病床の偏差値は61で、一般病床は多い。全身麻酔数の偏差値は52と全国平均レベルである。十勝には、年間全身麻酔件数が2000例以上の帯広厚生病院(特定群・救命)、1000例以上の帯広協会病院(標準群)、北斗病院(標準群)がある。

*療養病床の現状： 人口当たりの療養病床の偏差値は54と療養病床数はやや多い。

*リハビリの現状： 療法士総数は偏差値55とやや多く、回復期病床数は偏差値55とやや多い。

*精神病床の現状： 人口当たりの精神病床の偏差値は45で精神病床数はやや少ない。

*診療所の現状： 人口当たりの診療所数の偏差値は39で診療所数は少ない。

【介護施設や在宅ケアの現状】

*介護施設の現状： 十勝の総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、6,336人(75歳以上1,000人当たりの偏差値61)と全国平均レベルを上回る。そのうち、介護保険施設の定員が3,372床(偏差値54)、高齢者住宅等が2,964床(偏差値59)である。介護保険施設は全国平均レベルをやや上回り、高齢者住宅等は全国平均レベルを上回る。また、介護職員(介護施設等)の合計は、4,923人(75歳以上1,000人当たりの偏差値64)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルを上回る。

施設別の75歳以上1,000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設57、特別養護老人ホーム53、介護療養型医療施設なし(偏差値45)、介護医療院46、有料老人ホーム50、軽費ホームなし(偏差値44)、グループホーム68、サ高住55である。

*在宅ケアの現状： 在宅療養支援診療所は偏差値39と少なく、在宅療養支援病院は偏差値59と多い。また、訪問看護ステーションは偏差値41と少ない。介護職員(在宅)の合計は、502人(75歳以上1,000人当たりの偏差値44)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルを下回る。

(十勝医療圏) 2. 推移

【病院数、診療所数、総病床数、医師数の推移】

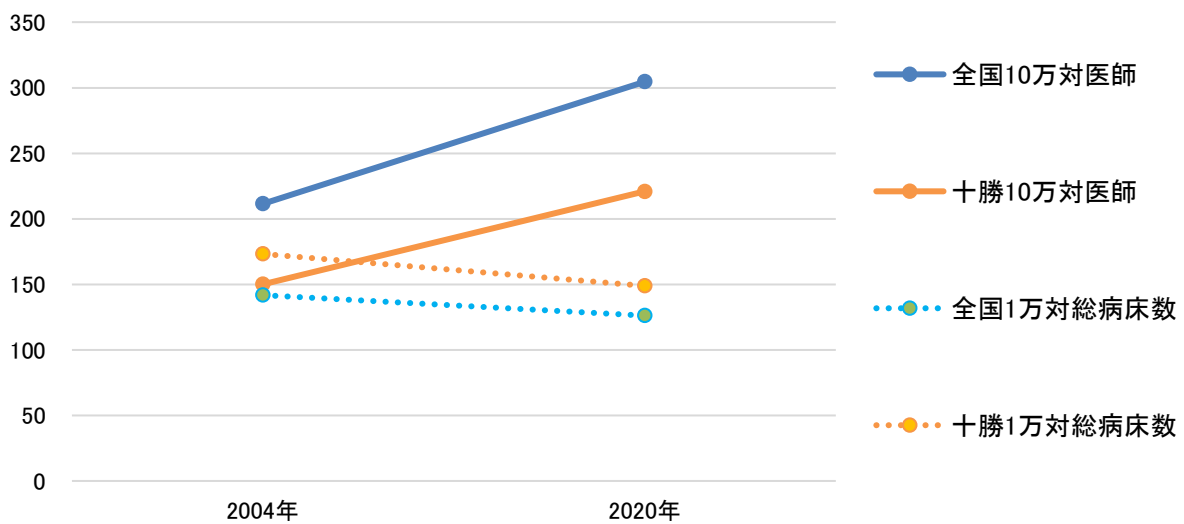
2004年の病院数は36(人口10万人当たり10.2病院(全国平均7.1)偏差値58)であったが、2020年に33(人口10万人当たり9.9病院(全国平均6.5)偏差値58)となり、16年間で3病院が減少した。

2004年の診療所数は211(人口10万人当たり60診療所(全国平均76)偏差値42)であったが、2020年に199(人口10万人当たり60診療所(全国平均81)偏差値39)と、12診療所が減少した。

2004年の総病床数は6,137床(人口1万人当たり173(全国平均142)偏差値56)であったが、2020年に4,957床(人口1万人当たり149(全国平均126)偏差値54)と、1,180床の減少、率にして19%の減少(全国平均12%の減少)が見られた。

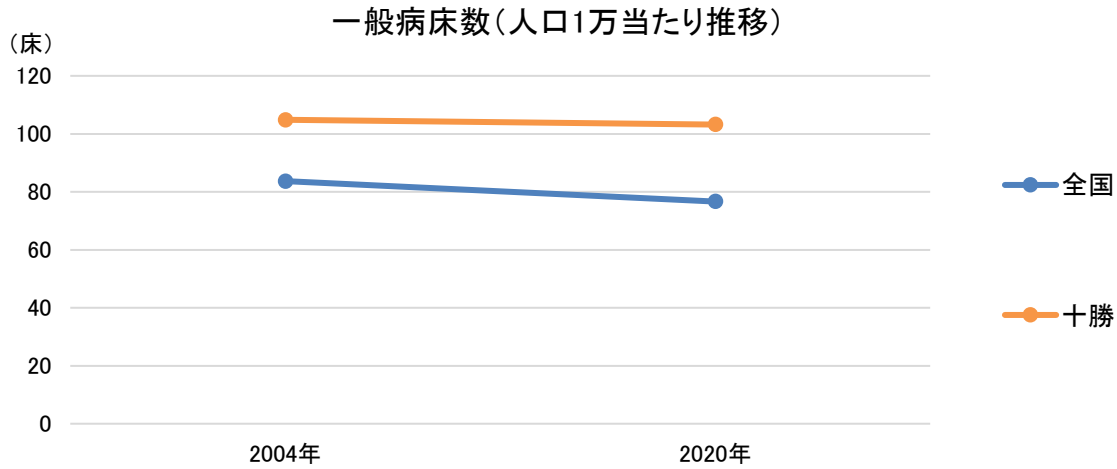
2004年には病院と診療所合わせての総医師数は532人(人口10万人当たり150人(全国平均212人)偏差値43)であったが、2020年に735人(人口10万人当たり221人(全国平均305人)偏差値42)と、203人の増加、率にして38%の増加(全国平均42%の増加)が見られた。

人口当たり医師数・総病床数の推移



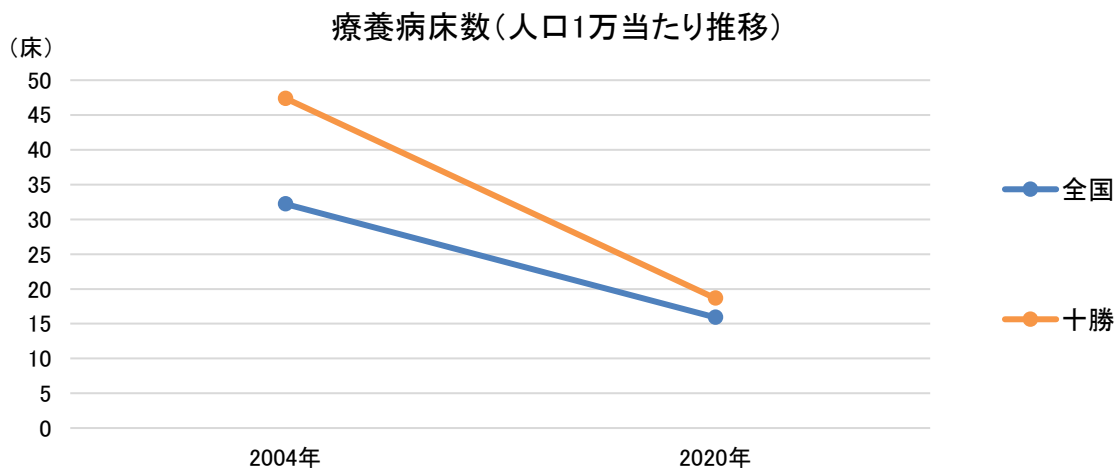
【一般病床の推移】

2004年の一般病床(病院+診療所)は3,712床(人口1万人当たり105(全国平均84)偏差値58)であったが、2020年に3,434床(人口1万人当たり103(全国平均77)偏差値60)と、278床の減少、率にして7%の減少(全国平均10%の減少)が見られた。



【療養病床の推移】

2004年の療養病床(病院+診療所)は1,665床(75歳以上1,000人当たり47(全国平均32)偏差値59)であったが、2020年に1,036床(75歳以上1,000人当たり19(全国平均16)偏差値53)と、629床の減少、率にして38%の減少(全国平均21%の減少)が見られた。



1-20. ^{くしろ}釧路医療圏

構成市区町村 [釧路市](#) [釧路町](#) [厚岸町](#) [浜中町](#)
[標茶町](#) [弟子屈町](#) [鶴居村](#) [白糠町](#)

※日本医師会JMAP(地域医療情報システム)で地域別の人口動態、医療機関、介護施設の情報を参照可能
<http://jmap.jp/> ネットで閲覧の場合、地域名をクリックするとリンク先に移動します。

(釧路医療圏) 1. 地域ならびに医療介護資源の総括

(参照：資料編の図表)

【地域の概要】

*人口、面積など： 釧路(釧路市)は、総人口約223千人(2020年)、面積5,997km²、人口密度は37人/km²の地方都市型二次医療圏である。

*人口の将来予測： 釧路の総人口は2030年に194千人へと減少し(2020年比-13%)、2045年に147千人へと減少する(2030年比-24%)ことが予想される。一方、75歳以上人口は、2020年の39千人が、2030年にかけて47千人へと増加し(2020年比+21%)、2045年には41千人へと減少する(2030年比-24%)ことが予想される。

*医療費と介護給付費： 釧路の一人当たり医療費(国保)は399千円(偏差値56)、介護給付費は243千円(偏差値44)であり、医療費は高いが、介護給付費は低い。

【医療の現状】

*医師・看護師の現状： 総医師数の偏差値が41(病院医師数46、診療所医師数33)と、総医師数は少なく、診療所医師数は非常に少ない。総看護師数の偏差値は61と多い。

*一般病床等の現状： 人口当たりの一般病床の偏差値は67で、一般病床は非常に多い。全身麻酔数の偏差値は70と非常に多い。釧路には、年間全身麻酔件数が2000例以上の市立釧路総合病院(標準群・救命)、1000例以上の釧路労災病院(標準群)、釧路赤十字病院(標準群)、500例以上の釧路孝仁会記念病院(標準群)がある。

*療養病床の現状： 人口当たりの療養病床の偏差値は60と療養病床数は多い。

*リハビリの現状： 療法士総数は偏差値51と全国平均レベルであり、回復期病床数は偏差値45とやや少ない。

*精神病床の現状： 人口当たりの精神病床の偏差値は49で精神病床数は全国平均レベルである。

*診療所の現状： 人口当たりの診療所数の偏差値は32で診療所数は非常に少ない。

【介護施設や在宅ケアの現状】

*介護施設の現状： 釧路の総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、3,663人(75歳以上1,000人当たりの偏差値49)と全国平均レベルである。そのうち、介護保険施設の定員が1,780床(偏差値43)、高齢者住宅等が1,883床(偏差値55)である。介護保険施設は全国平均レベルを下回るが、高齢者住宅等は全国平均レベルをやや上回る。また、介護職員(介護施設等)の合計は、3,073人(75歳以上1,000人当たりの偏差値57)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルを上回る。

施設別の75歳以上1,000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設43、特別養護老人ホーム48、介護療養型医療施設47、介護医療院なし(偏差値44)、有料老人ホーム55、軽費ホーム56、グループホーム66、サ高住40である。

*在宅ケアの現状： 在宅療養支援診療所は偏差値35と少なく、在宅療養支援病院は偏差値48と全国平均レベルである。また、訪問看護ステーションは偏差値38と少ない。介護職員(在宅)の合計は、592人(75歳以上1,000人当たりの偏差値56)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルを上回る。

(釧路医療圏) 2. 推移

【病院数、診療所数、総病床数、医師数の推移】

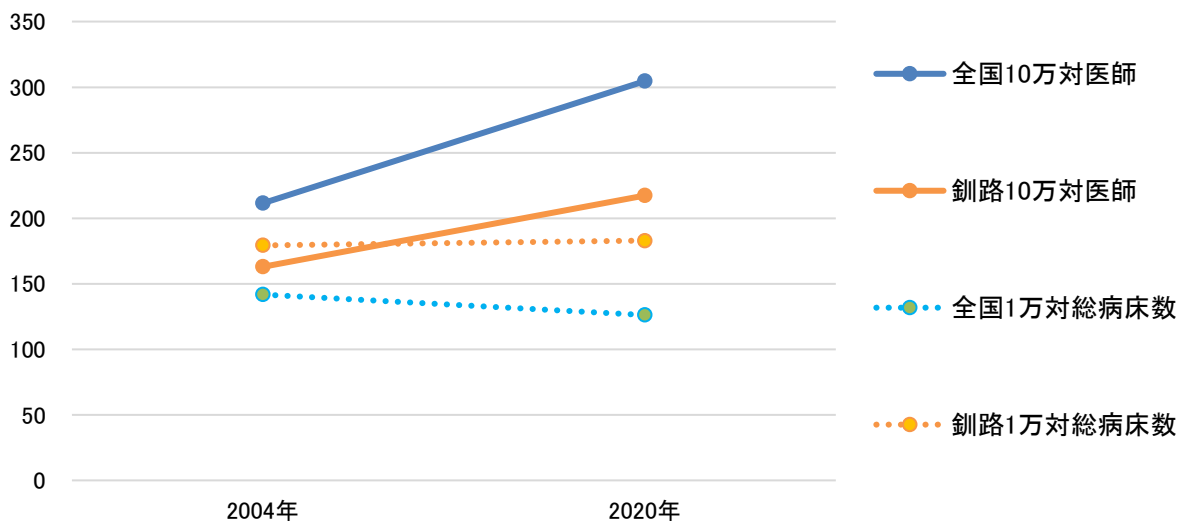
2004年の病院数は25(人口10万人当たり9.5病院(全国平均7.1)偏差値56)であったが、2020年に22(人口10万人当たり9.9病院(全国平均6.5)偏差値58)となり、16年間で3病院が減少した。

2004年の診療所数は117(人口10万人当たり45診療所(全国平均76)偏差値35)であったが、2020年に103(人口10万人当たり46診療所(全国平均81)偏差値32)と、14診療所が減少した。

2004年の総病床数は4,700床(人口1万人当たり179(全国平均142)偏差値57)であったが、2020年に4,073床(人口1万人当たり183(全国平均126)偏差値61)と、627床の減少、率にして13%の減少(全国平均12%の減少)が見られた。

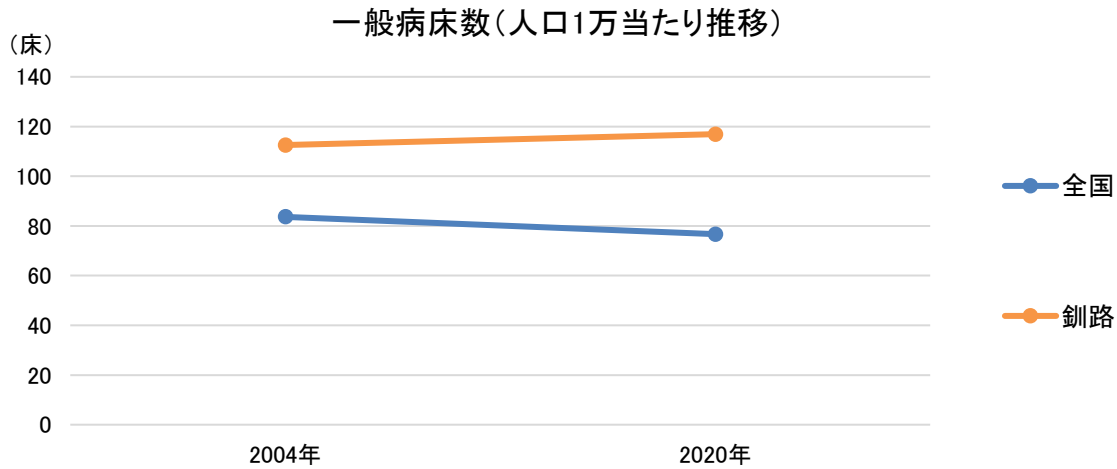
2004年には病院と診療所合わせての総医師数は427人(人口10万人当たり163人(全国平均212人)偏差値44)であったが、2020年に484人(人口10万人当たり217人(全国平均305人)偏差値41)と、57人の増加、率にして13%の増加(全国平均42%の増加)が見られた。

人口当たり医師数・総病床数の推移



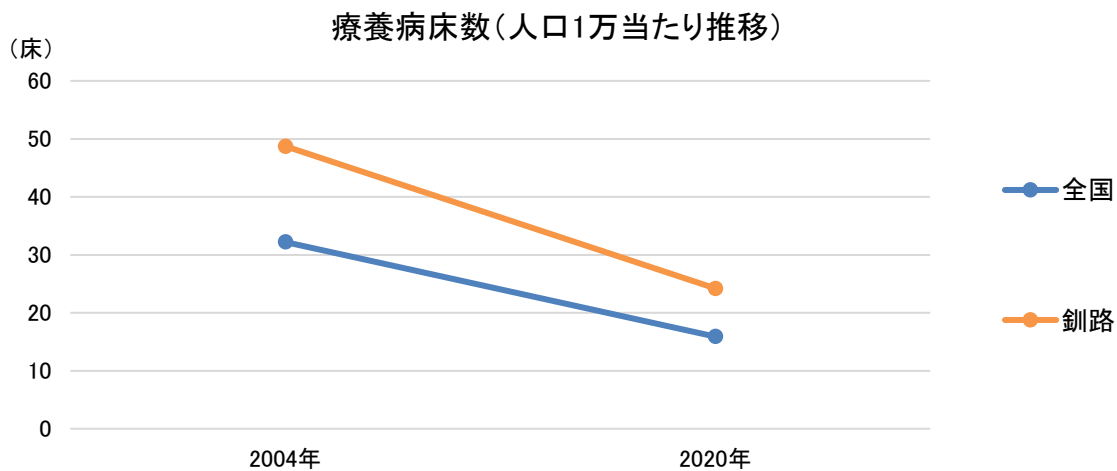
【一般病床の推移】

2004年の一般病床(病院+診療所)は2,947床(人口1万人当たり113(全国平均84)偏差値60)であったが、2020年に2,603床(人口1万人当たり117(全国平均77)偏差値65)と、344床の減少、率にして12%の減少(全国平均10%の減少)が見られた。



【療養病床の推移】

2004年の療養病床(病院+診療所)は1,167床(75歳以上1,000人当たり49(全国平均32)偏差値59)であったが、2020年に934床(75歳以上1,000人当たり24(全国平均16)偏差値59)と、233床の減少、率にして20%の減少(全国平均21%の減少)が見られた。



1-21. ねむろ 根室医療圏

構成市区町村 [根室市](#) [別海町](#) [中標津町](#) [標津町](#)
[羅臼町](#)

※日本医師会JMAP(地域医療情報システム)で地域別の人口動態、医療機関、介護施設の情報を参照可能
<http://jmap.jp/> ネットで閲覧の場合、地域名をクリックするとリンク先に移動します。

(根室医療圏) 1. 地域ならびに医療介護資源の総括

(参照：資料編の図表)

【地域の概要】

*人口、面積など： 根室(根室市)は、総人口約72千人(2020年)、面積3,533km²、人口密度は20人/km²の過疎地域型二次医療圏である。

*人口の将来予測： 根室の総人口は2030年に62千人へと減少し(2020年比-14%)、2045年に47千人へと減少する(2030年比-24%)ことが予想される。一方、75歳以上人口は、2020年の11千人が、2030年にかけて13千人へと増加し(2020年比+18%)、2045年には12千人へと減少する(2030年比-24%)ことが予想される。

*医療費と介護給付費： 根室の一人当たり医療費(国保)は319千円(偏差値38)、介護給付費は199千円(偏差値30)であり、医療費は低く、介護給付費は非常に低い。

【医療の現状】

*医師・看護師の現状： 総医師数の偏差値が31(病院医師数36、診療所医師数27)と、総医師数と診療所医師数は非常に少なく、病院医師数は少ない。総看護師数の偏差値は39と少ない。

*一般病床等の現状： 人口当たりの一般病床の偏差値は45で、一般病床はやや少ない。全身麻酔数の偏差値は35と少ない。根室には、年間全身麻酔件数が500例以上の病院はない。

*療養病床の現状： 人口当たりの療養病床の偏差値は42と療養病床数は少ない。

*リハビリの現状： 療法士総数は偏差値39と少なく、回復期病床数は0である。

*精神病床の現状： 人口当たりの精神病床の偏差値は52で精神病床数は全国平均レベルである。

*診療所の現状： 人口当たりの診療所数の偏差値は25で診療所数は非常に少ない。

【介護施設や在宅ケアの現状】

*介護施設の現状： 根室の総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、892人(75歳以上1,000人当たりの偏差値40)と全国平均レベルを下回る。そのうち、介護保険施設の定員が527床(偏差値45)、高齢者住宅等が365床(偏差値44)である。介護保険施設は全国平均レベルをやや下回り、高齢者住宅等は全国平均レベルを下回る。また、介護職員(介護施設等)の合計は、824人(75歳以上1,000人当たりの偏差値53)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルをやや上回る。

施設別の75歳以上1,000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設36、特別養護老人ホーム49、介護療養型医療施設なし(偏差値45)、介護医療院60、有料老人ホーム39、軽費ホームなし(偏差値44)、グループホーム67、サ高住41である。

*在宅ケアの現状： 在宅療養支援診療所は存在せず、在宅療養支援病院は偏差値62と多い。また、訪問看護ステーションは偏差値38と少ない。介護職員(在宅)の合計は、79人(75歳以上1,000人当たりの偏差値40)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルを下回る。

(根室医療圏) 2. 推移

【病院数、診療所数、総病床数、医師数の推移】

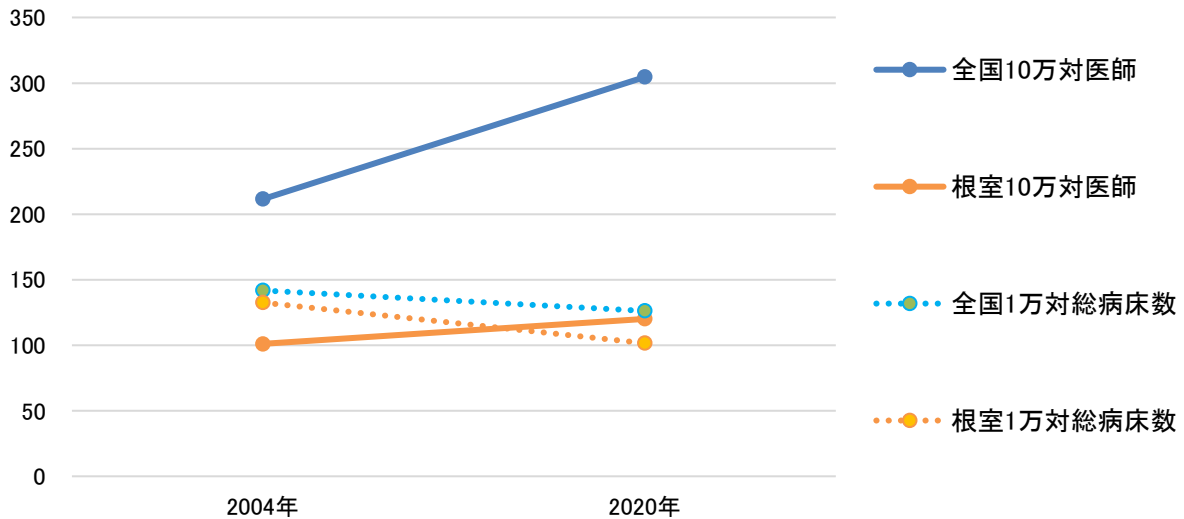
2004年の病院数は9(人口10万人当たり10.7病院(全国平均7.1)偏差値59)であったが、2020年に7(人口10万人当たり9.8病院(全国平均6.5)偏差値58)となり、16年間で2病院が減少した。

2004年の診療所数は25(人口10万人当たり30診療所(全国平均76)偏差値27)であったが、2020年に23(人口10万人当たり32診療所(全国平均81)偏差値25)と、2診療所が減少した。

2004年の総病床数は1,115床(人口1万人当たり133(全国平均142)偏差値48)であったが、2020年に730床(人口1万人当たり102(全国平均126)偏差値45)と、385床の減少、率にして35%の減少(全国平均12%の減少)が見られた。

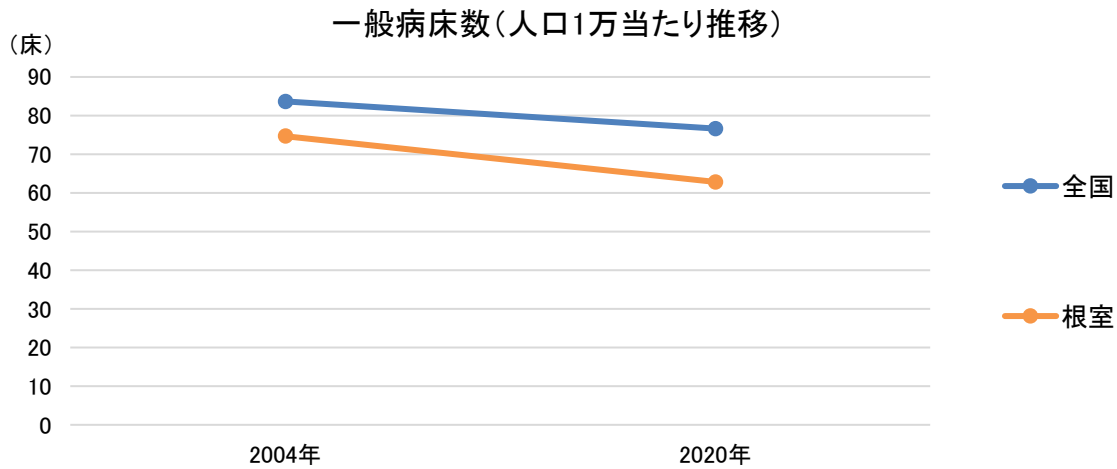
2004年には病院と診療所合わせての総医師数は85人(人口10万人当たり101人(全国平均212人)偏差値37)であったが、2020年に86人(人口10万人当たり120人(全国平均305人)偏差値31)と、1人の増加、率にして2%の増加(全国平均42%の増加)が見られた。

人口当たり医師数・総病床数の推移



【一般病床の推移】

2004年の一般病床(病院+診療所)は628床(人口1万人当たり75(全国平均84)偏差値47)であったが、2020年に451床(人口1万人当たり63(全国平均77)偏差値45)と、177床の減少、率にして28%の減少(全国平均10%の減少)が見られた。



【療養病床の推移】

2004年の療養病床(病院+診療所)は262床(75歳以上1,000人当たり36(全国平均32)偏差値52)であったが、2020年に60床(75歳以上1,000人当たり5(全国平均16)偏差値39)と、202床の減少、率にして77%の減少(全国平均21%の減少)が見られた。

